Vol. 66通巻765号

昭和60年12月25日発行　毎月1回25日発行　昭和24年3月19日第3種郵便物認可

建　築　と　社　会

ARCHITECTURE AND SOCIETY 1985 12

特集●第32回青年技術者



日本建築協会

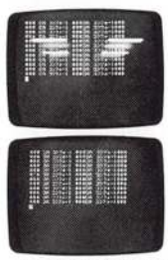
技術で創造する

National
松下電工

あかりが見えると、データが見づらい。



VDT表面に照明が映り込むと、画面の背景と文字のコントラストがなくなり、ひじょうに判読しづらくなります。すると無理をしてでも内容を読みとろうとし、疲れやすくなります。
VDT作業用のベース照明には、ランプを隠し反射板の輝度も抑えたOAコンフォートをおすすめします。映り込みが消え、画面の文字や図形がくっきりと見えるようになります。
OA専用室に適したCLASS-I、一般事務兼用室に適したCLASS-IIのほか、いまの器具に取り付けるだけで映り込みがなくなるOAフレームなど、多くの品種がそろっています。



一般の下面開放型器具によるひどい映り込みの状態(写真上)がOAコンフォート(CLASS-I)にするとすっきりと解決します。(写真下)。



ナショナル蛍光灯器具
OAコンフォート



資料を差し上げます。

OAコンフォートのほか、アンダーカーペット配線システム『パナトラック』、オフィスファニチャー『OAパネルシステム』など、トータルに紹介した詳しい資料を差し上げます。〒571 大阪府門真市門真1048 松下電工・電材事業本部マーケティングOA係 ☎06(908)1131

◀大阪市庁舎新築工事(第2期)見学会（その2）

日本建築協会・大阪建築設計監理協会
大阪府建築士会・大阪建築士事務所協会 4会共催

大阪・中之島に建設が進められてきました大阪市新庁舎が、まもなく完成します。

銅板葺き緑青仕上げの屋根と花崗岩を使ったクラシックな外観は、その格調の高さにおいても、まさに大阪を代表する新しいシンボルの誕生ともいえます。

今回は竣工直前のご繁忙中ですが、大阪市並びに日建設計及び竹中・錢高建設工事企業体ならびに設備工事各企業体ほかご関係各社の特別のご厚意とご協力により、上記建築四団体の共催により見学いたすことになりました。

お申込みは各会の会員に限りますので、ご関係の会へ重複のないようにお申込み願います。

開催日 12月26日(木)

〔**第1班・日本建築協会**・大阪建築設計監理協会〕
- ●時間　集合13：00→解散14：30

〔**第2班**・大阪府建築士会・大阪建築士事務所協会〕
- ●時間　集合15：00→解散16：30

集合場所　大阪・中之島・大阪市庁舎工事現場、御堂筋側出入口付近・目標会旗

ただし、大阪・地下鉄・御堂筋線「淀屋橋」駅下車→一番梅田寄りの改札口を出て突き当たりの階段を上がって、淀屋橋を北へ渡ったすぐ前の右側。

定　員　各班とも50名(本会割当25名)・**会員に限ります。**

参加会費　500円(当日受付でいただきます)

申込方法　会誌発行の都合により電話にて申込受付をいたします。12月19日(木)までに氏名・勤務先名・連絡電話番号・参加証送付先・及び催し名称をお知らせ下さい。定員超過の場合は抽せんにて決定の上参加証をお送りします。
（日本建築協会事業課　TEL 06－348－0633）

建築概要（大阪市庁舎新築工事・第2期）

建設地	大阪市北区中之島1丁目3－20
建築主	大阪市
設計監理	大阪市都市整備局市庁舎建設事務所、㈱日建設計
施工 建築	㈱竹中工務店、㈱錢高組　共同企業体
電気	近畿電気工事㈱、近畿工業㈱　共同企業体
	栗原工業㈱、八千代電設工業㈱　共同企業体
空調	大阪電気暖房㈱、㈱精研　共同企業体
	須賀工業㈱、山田工業㈱　共同企業体
換気、衛生	㈱三晃空調、㈱西原衛生工業所　共同企業体
ガス	大阪ガス㈱
昇降機	日本オーチスエレベーター㈱
敷地面積	12,815.62㎡
建築面積	2,568.48㎡（3,808.52㎡）・(　)内は1期工事分
延床面積	29,567.79㎡（45,442.73㎡）
構造・規模	ＳＲＣ造　地下4階　地上8階　塔屋3階
高さ	設計地盤高　ＳＧＬ＝ＯＰ＋4.330m　軒高　ＳＧＬ＋36.0m
	最高部高　ＳＧＬ＋50.5m　基礎下端　ＳＧＬ－19.7～20.25m
外装	外壁／花崗石張り　建具／ブロンズ工サッシュ　期　昭和57年5月→昭和60年12月
	屋根／銅板葺き緑青上げ



大阪市庁舎完成予想図

◀第31回工高生デザインコンクール入選者発表

日本建築協会主催による昭和60年度の標記コンクールの入選者が下記のとおり決定いたしましたので発表します。

なお、入選作品は次号（昭和61年1月号）に掲載いたします。

- ●設計課題　郷土資料館
- ●応募校数　16校
- ●応募作品数　99点

（順不同）

	氏名	学校名	学年
入選・最優秀賞	森岡澄雄	堺市立工業高等学校	3年
入選	西川隆弘	大阪府立西野田工業高等学校・定時制	4年
〃	御山任功	群馬県立桐生工業高等学校	3年
〃	田村美紀	群馬県立高崎工業高等学校	3年
〃	佐藤典子	群馬県立高崎工業高等学校・定時制	4年
〃	箱田幸雄	同上	4年
〃	小幡秀和	群馬県立前橋工業高等学校	3年
〃	芝崎美歌	同上	3年
〃	佐野信二	静岡県立静岡工業高等学校・定時制	3年
〃	佐野信二（代表者） 大原吉治 ※共同制作	同上	3年 2年

◀日本建築協会企画
「火災安全学入門」(岡田光正著)発刊される

「絶対に火災を起さない建物はない。重要なことは、出火・延焼の確率をできるだけ小さくすることであり、また火災が起っても人的被害をゼロに押えることである。とくにホテルやデパートのように不特定の多人数が利用する建物で、火災のために人が死ぬようなことがあってはならない。」(はしがきより)

そのためにはどうすればよいか。古くは昭和7年12月16日の白木屋百貨店の火災からホテルニュージャパンまで、ビル・ホテル・デパートの火災事例をとりあげ、出火・延焼のパターンと人間の行動法則を読み取り安全性確保のための手法とモデルを発想するという形で、読みやすく書かれています。

1アンドラウスビル——一本の火柱となって燃えた超高層ビル
2ジョエルマビル——179名という大量死をまねいたビル火災
3イノバシオン百貨店——325名が死亡したベルギーのデパート火災
4白木屋百貨店——耐火建築とは言葉だけであった
5大洋デパート——全館ワンルームの危険性
6千日デパート——最大の死亡者数を出した雑居ビル
7大然閣ホテル——空前のホテル火災
8「大旺コーナー」ビル、ブラウンホテル——深夜のホテルから出火しナイトクラブで65名死亡
9菊富士ホテル——40年代最初のホテル火災
10池之坊満月城——迷路のようなマンモス旅館
11磐光ホテル——3度つづいた30名死亡の火災
12川治プリンスホテル——わが国では最大の死亡者を出したホテル火災
13ホテル・ニュージャパン——寝タバコから出火して33名死亡

上記事例は、平面図、立面図、現場写真を織りまぜてビジュアルにまとめられています。ぜひご購読をおすすめします。学芸出版社発行・Ｂ6判・217頁、頒価1500円ですが、本会事務局でお求めの場合は、100円引きとなります。

建

建築施工管理技士になるための

昭和60年度1級建築工事技術者試験

築

第二部(実地試験)

受験準備講習会

受講料 13,000円 ＋ 購入指定図書代 〔購入指定図書は一般販売もします。(定価2,500円 送料500円)〕

開催地 講習日(2日間)

開催地	昭和61年	開催地	昭和61年	開催地	昭和61年	開催地	昭和61年
札幌	4/10・11 (木)(金)	新潟	4/11・12 (金)(土)	大阪	4/4・5 (金)(土)	松山	4/3・4 (木)(金)
仙台	4/3・4 (木)(金) (予定)	金沢	4/4・5 (金)(土)	米子	4/4・5 (金)(土)	福岡	4/9・10 (水)(木)
東京①	3/19・20 (水)(木)	静岡	4/4・5 (金)(土)	広島	4/10・11 (木)(金)	鹿児島	4/11・12 (金)(土)
東京②	3/21・22 (金)(土)	名古屋	4/10・11 (木)(金)	高松	4/11・12 (金)(土)	那覇	4/4・5 (金)(土)

※下記の都市に於いても、開催希望者が多数になれば追加開催する予定であります。
とりあえず最寄りの開催地へお申込み下さい。

盛岡　宇都宮　前橋　横浜　甲府　長野　岡山　等

(財)地域開発研究所(建設省・国土庁認可)

主催　建築施工管理技術研究会

〒162　東京都新宿区市ヶ谷砂土原町3　4　(生泉市ヶ谷ビル)

TEL 03-268-8751

❖詳しい案内書は上記主催団体まで電話またはハガキにてご請求下さい❖

試験について

(1)試験実施機関　財団法人建設業振興基金 試験研修本部

(2)受験願書受付期間

(イ)第一部(学科試験)免除者　昭和61年1月10日(金)～1月24日(金)

一級建築士試験の合格者で1級建築工事技術者試験第一部(学科試験)の受験資格を有する者および昭和59年度第一部(学科試験)の合格者。

〔一級建築士試験合格者のうち，一部の方は1～2年の実務年数の不足が生じ受験出来ない場合があります。受験資格の詳細については受験願書あるいは当会の講習案内書をご覧下さい。〕

(ロ)昭和60年度第一部(学科試験)合格者　昭和61年2月21日(金)～3月7日(金)

(3)試験日　昭和61年4月20日(日)

(4)試験地　札幌・仙台・東京・新潟・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇

(5)受験願書販売機関　(財)北海道開発協会・(社)東北建設協会・(社)営繕協会
(社)関東建設弘済会・(社)北陸建設弘済会・(社)中部建設協会
(社)近畿建設協会・(社)中国建設弘済会・(社)四国建設弘済会
(社)九州建設弘済会・(社)沖縄県建設業協会
※受験願書は昭和60年12月10日より販売されます。

1917創刊
1985
第66集
12
通巻
765

■表紙デザイン
吉引顕久(竹中工務店)
記憶の断片ーそしてもっと人間らしく
ーローマで

■特集予告
1月号／これからの住空間
2月号／屋根ーその歴史とデザインと素材
インテリジェントビルの建築・設備計画
3月号／現在のデザインの動向(仮称)

会　長　佐野正一
副会長　足立　孝・市川　宏
松村雄二・薬袋公明
編集委員会（昭和60年度）

編集委員長
◎井上　滉
編集理事
井上　滉
今井潤之介
金井　弘次
金多　潔
木内　清三
竹中　錬一
武田　恭一
長谷部朔郎
松村　慶三
渡辺　忠
編集委員
(特集小委員会)
■計画分科会
足立　啓
岡田　信幸
奥村　礼子
金澤　成保
杉本　章子
田附　尚
＊田中　直人
中山　徹
藤田　治彦
舟橋　國男
本多　友常
山根　勝利
■構造分科会
日下部　馨
阪本　隆敏
田中　茂樹
西田　理
＊真塚　達夫
俣野　博
山田　裕治
■設備分科会
磯田　憲生
＊遠藤　進
加賀和伊久男
柿内　隆雄
川戸　敏雄
河津　隆之
久須美高朗
中尾　信之
桑　學
■施工材料分科会
荒木　弘之
田中　光紀
西牧　恵吉
前田　松和
＊水口　譲
横井　征夫
■法令分科会
押川　兼宏
＊広江　雅樹
松田　洋三
南出　和延
(投稿欄小委員会)
赤井　富弘
伊藤　郁郎
小林　正純
○中馬　博良
永原　守
堀畑　裕一
(作品作風小委員会)
荒川　朱美
浦山　哲
大泉　研二
小椋　豊久
加藤　俊明
菊池　稔
○北村　恭一
黒川　省二
浜崎　彰
松村　孝治
湯地　龍一
(広告企画小委員会)
○伊藤　敬祐
池渕　俊男
大墨　正
木原　幹雄
北村　潤
嶋田　聖二
中井　進
原田　常介
平等　一之
広田　和正
藤田　孝吉
山下　修司
⊗吉田　健次
○渡辺　忠
○副委員長　⊗副委員長代行　＊幹事

編集人　松井昭光
印刷　昭和60年12月20日
発行　昭和60年12月25日
発行人　吉田悦二
発行所　(社)日本建築協会
大阪市北区梅田1-1-3-2100
電　06－348－0635
振替口座 大阪1-39975
印刷所　日本写植印刷株式会社
電　06－606－1111(代)
大信印刷株式会社
電　06－451－7631
定　価　950円（送料共）

建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY
CONTENTS
JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN

特集●第32回青年技術者

SPECIAL FEATURES ON YOUNG ENGINEERS & THEIR WORKS

会告　大阪市庁舎新築工事(第2期)見学会(その2)．第31回工高生デザインコンクール入選者発表．
日本建築協会企画「火災安全学入門」(岡田光正著)発行される…… 1
作品作風　大阪女子短期大学図書館・研究室棟……設計監理：林設計事務所　施工：村本建設…… 4
Gallery－まち・建築・ひと　BAR Be-in …… 8
この人　富樫実(彫刻家)／聞き手・前久夫…… 11
設計者のプロフィール　谷山隆(コンコード建築設計事務所)氏を訪ねる／インタビュア・北村潤 …… 13
書評　軽井沢の原風景を見る－「私の軽井沢物語」(朝吹登水子)／山形政昭 …… 14
私が読んだ本　人間学・家族学・建築学／加藤邦男．新刊寸評…… 15
日本建築総合試験所だより　動風圧試験室〈大型圧力室の改造〉…… 16
法令コーナー212　浄化槽法の施行と浄化槽工事業の登録制度／大阪府建築部建築指導課…… 17
新建材紹介コーナー　新元旦ルーフ／松本章…… 18
すまいづくり講座16　100万戸の大家さん(その1)－公団住宅の管理あれこれ－／永田幸夫・坂下貞次 …… 20
建築の眼　アイデア・コンペ／嶋田勝次．　規格化…多様化／生田喜一郎
手／土肥耕一．　新様式主義／狩野忠正 …… 22
総目録　「建築と社会」昭和60年1月～12月号総目録…… 23

特集　第32回青年技術者

設計部門
林　和久　加古川総合文化センター、延岡総合文化センター …… 28
川北　英　シャンティ・ジョイフル、京料理なかむら、ユニチカオークタウン …… 29
佐伯　博　三好町三好公園総合体育館、ガーデンふ頭休憩所、中国自動車道鹿野SAレストハウス…… 30
前川　清　千成ヤクルト蒜山保養所、日本キリスト教団金沢彦三教会、桜井邸 …… 31
児玉　一秀　ヨドコウ第2ビル、朝日生命別府寮、カルピス・スポーツ・プラザ …… 32
小南　一郎　京大東南アジア研究センター、関西鍼灸短期大学、聖行病院 …… 33
木田伸一郎　広島市本庁舎、大阪ターミナルビル(アクティ大阪) …… 34
構造部門
深野　慶　振動総合評価システム(VIPシステム)の開発 …… 35
下野　直人　シャンティ・ジョイフルの構造設計 …… 36
黒木　安男　超高層RC造住宅〈KHS-RC-SH(30)〉の開発と設計…… 37
設備部門
遠藤　正雄　大淀昭和ビルの空調設備－密閉型蓄熱式ヒートポンプ方式－ …… 38
西田　英弘　化学及び血清療法研究所の空気調和設備の施工 …… 39
施工部門
江崎　誠　鉄骨造工場建屋におけるユニット工法の展開…… 40
山辺　秀夫　750tの建屋の横引き工事の計画・施工管理 …… 41
計画部門
加藤　明　中・低層住宅地における敷地建物計画…… 42
寺田　高久　都市拠点整備プロジェクトに向けて－東洋紡績守口工場跡地計画－ …… 43

見学記　土曜の午後の家－菅家克子氏設計の住宅・四条畷の家にて－／加藤力…… 45
設備の頁135　人工気候室／上田正勝・鞆幸生…… 46
(構造の頁、施工材料の頁は休載)
ニュース　第5回大阪都市景観建築賞．第3回京都美観風致賞．第1回みどりの建築賞－兵庫県－ …… 48
月報　日本建築協会月間の動き(昭和60年10月分)…… 51

大阪女子短期大学図書館・研究室棟

設計監理　林設計事務所

施　　工　村本建設

外壁　磁器質窯変小口タイル、一部御影石ジェットバーナー仕上げ(レッドマホガニー)
前庭　炻器質タイル貼



東側自然池より

撮影　柄松　稔

所 在 地　大阪府藤井寺市春日丘３丁目８番１号
敷地面積　30,833.154㎡
建築面積　 1,007.694㎡
延床面積　 3,350.998㎡
構造規模　ＳＲＣ、Ｂ１、４Ｆ、Ｐ１
工　　期　昭和59年５月～昭和60年７月
最 寄 駅　近鉄南大阪線藤井寺駅

緑のトンネルのキャンパス内道路を通り抜け、自然池の橋を渡ると、そこには学舎と緑に囲まれた空間が開けており、その正面に図書館・研究室棟が位置している。学舎は起伏のある自然地形を利用して配置がなされているが、本建物は学内で最も高い位置にある。こうした環境の中で地形や樹木等の自然環境を保存し適合した形を求めて計画を進めた。

計画建物の東側は自然池に面しておりその周辺は緑豊かな環境であるため閲覧関係諸室や自習室を配置し、また西側は既設学舎に近接しているため閉架書庫や付属関係諸室を配置し、自然環境との融合及び騒音源との分離をはかった。

本施設は図書館、教授研究室、特別教室という三つの部門から成っている。それぞれの機能を分離する必要から教授研究室、特別教室へは専用階段を設け動線処理を行った。

図書館のホールはスキップフロアーをもつ吹抜空間とし、柔らかな感覚の中にも重厚さを求めた。吹抜部のガラススクリーンのほぼ中央にドームの玄関を配置しているが、ドームには「友情」というテーマで三浦啓子氏によるステンドグラス（ロクレール）を挿入し建物全体を引き締めるものとした。

自然池は地形の低い湿地帯を改修し整備したもので、これと合わせて図書館ホール正面に人工池を計画し、これらを接続するものとして幅16ｍのカスケードを設置した。また西側道路境界側へはサンクガーデンを設けることにより、ほぼすべての部屋から緑が望まれる環境とした。このように緑と水と光を取り込むことに配慮した。

本施設は１階の東の一角に学生が気軽に立ち寄れる自習室を設置している。この自習室の利用が、ひいては今後の活発な図書館利用につながるものと期待している。

（中村重人／林設計事務所）



北側より正面外観を見る



正面夜景



ホール



ホール



ホール

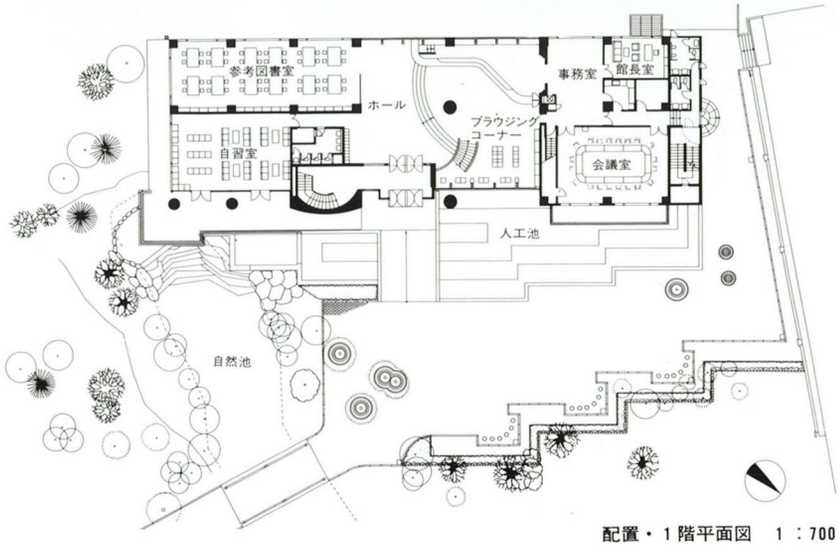




南側外観



2階図書閲覧室



配置・1階平面図　1：700

主な協力業者（順不同）

電気・空調・噴水	栗原工業	大阪市北区角田町1－1（東阪急ビル）　Tel06－313－1101
給排水衛生	西田ホーム設備	大阪府八尾市水越299　Tel0729－41－8501
金属建具	合同建材扉製作所	大阪市鶴見区今津南2－6－20　Tel06－969－0771
石、LL装置	ヤノシゲ	大阪市北区西天満6－8－2　Tel06－364－1051
タイル	上埜タイル	奈良県大和高田市築山117－1　Tel0745－22－2306
書架・家具	大阪クマヒラ	大阪市東区北久太郎町2－55－1　Tel06－262－2221
内外装	ABC商会	大阪市東区京橋1－7 OMM内　Tel06－943－2831



1階

Gallery まち・建築・ひと

BAR Be-in

オフィスのひけどきの喧騒の中で、カクテルを飲みながら談笑する男と女。アメリカのダウンタウンでよく見られる街角のシーン。——Be-in のカウンターに寄りかかって街路を見ながら、私はそんな雰囲気を想い出していた。

もともとBook Store だったのが、ハイモダンなインテリアのBarに蘇生した。スクラップ&ビルド一辺倒の時代から、リニューアルのあり方にも様々なヴァリエーションが出て来るようになった昨今だが、そのなかでも魅力ある事例と云えそうだ。

ちなみに、Be-in とは、(好きなことをするために)何となく集まること。主に1960～70年代初期に使われた言葉だそうだ。　(黒川省二／竹中工務店)



1階



2階



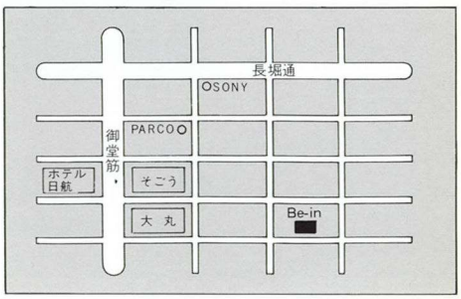
正面外観

杉本貴志
1945年高知県生まれ
1968年東京芸術大学美術学部工芸科卒業
1970年ポテトデザイン研究所設立
1974年㈱スーパーポテト設立、現在に至る
主な作品　西武百貨店環境計画
南海なんばＣＩＴＹ環境計画
海洋博政府出展・海洋文化館内装
メンズブティック・PASHU LABO各店
パブ・RADIO
ゲストハウス・オールドニュー北白川店
バー・ラジオなど多数

設　計　スーパーポテト・杉本貴志
施　工　菊地原デザイン事務所
照　明　大光電機
協　力　彫刻　若林奮
グラフィック　田中一光
所在地　大阪市南区東清水町29　☎06－252－4475

スーパーポテト
東京都新宿区市谷仲之町38　☎03－359－0195

企画編集　作品作風小委員会　黒川省二
撮　影　ZOOM白鳥美雄(内部)　納崎雄二(外観)





MICRO VISION SYSTEM

ニューメッセージシリーズ：マイクロビジョンシステム 新発売 特許・実用新案出願中

写真は縦48段2400㎜横4チューブ6400㎜

メッセージが輝き、ビジュアルが閃く

情報や映像をダイナミックに映し出す新システム
マイクロビジョンシステムが新登場しました。
ディスコティックやブライダル・スペースでは
グラフィックパターンを使って華々しい演出効果を盛り上げ
デパートやショールームではビジュアル効果の高いPRを実現します。
また、ターミナルやパブリックスペースでは
視認性の良さをいかした美しい情報ボードとして活躍。
その他、文字とパターンを自由に組み合わせて
多彩な演出と用途が広がります。
いま、マイクロビジョンシステムは、さまざまなジャンルで活躍する
ニューメッセンジャーとしてデビューします。

〈可能性が光るメリットの数々〉

ユニット構成でスペース自在
1ユニットは、タテ1200㎜×ヨコ1600㎜。
最大タテ2400㎜×6400㎜の大迫力画面までの自由な組み合わせが可能。

明るく、角度を選ばない視認性
サブミニチュア球と反射板の併用で、ダイオードの5倍の明るさを実現。
さらに、正面以外の角度からも視認性は抜群。

操作は簡単
操作方法は、パーソナルコンピュータのディスプレイに従うだけでOKです。

多彩な動きが可能
文字やパターンを鮮やかに表示し任意に動かせます。
点滅や逆点灯も可能で、簡単なアニメーションも作成できます。

カラーは4色、オーダーも可能
ランプ前面カバーの取換えにより、赤、緑、青、アンバーの4色が選べます。
他の色についてはご相談ください。

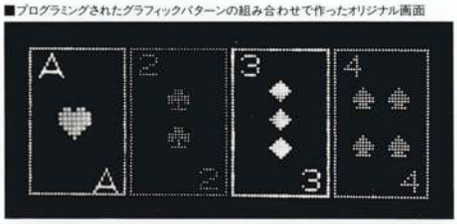
わずか25㎜の超薄型
省スペースを実現し、わずらわしかった配線や取り付け作業も簡単です。

低コストで設置可能
液晶カラーディスプレイに比べ、大幅に低いコストで設置できます。

■上の画面をそのまま左へ移動



■プログラミングされたグラフィックパターンの組み合わせで作ったオリジナル画面



■ディスプレイを見ながら作成したオリジナルデザイン文字



■プログラミングされている漢字とひらがなの例



マイクロビジョンは、当社ライティング・ラボに常設しております。●ライティング・ラボ／東京都港区海岸1-15-18 鈴江ビル4F TEL.03-438-0400
※詳しい資料は下記営業所までご請求ください。

DAIKO 大光電機株式会社

●本　社 ／ ライティング・コア　大阪市東成区中道3丁目15番16号（毎日東ビル）〒537　☎(06)972-5551・代
●東京☎(03)433-3551・代 ●札幌☎(011)561-8067・代 ●仙台☎(0222)84-5611・代 ●名古屋☎(052)821-6276・代
●広島☎(082)247-6711・代 ●高松☎(0878)61-5023 ●福岡☎(092)531-3164・代 ●鹿児島☎(0992)67-8100・代
■照明に関するあらゆるご相談にお応えいたします。TACT DAIKO　本社☎(06)972-2951・代　東京☎(03)438-0400・代

この人 12　富樫　実　彫刻家

ちょっとおじゃまします

聞き手　前　久夫（前研究室主宰・美術評論家）

「この人」シリーズの連載にあたって
建築にかかわるあらゆる分野の人々を訪問し、その人と仕事を紹介しています。読者のみなさまから、いろいろな「この人」を募集していますのでよろしく。

建築と一体となる彫刻

建築と彫刻との関わり合いの歴史は古い。建築自体が、いわば巨大な彫刻であった時代や、彫刻が建築の部分をなしていた時代などは別にしても、建築にとって彫刻は、いつの時代にもいわば「刎頸（ふんけい）の友」であった。「一卵性双性児」だというひともいる。確かにレオナルドやミケランジェロなどは、彫刻家であると同時に建築家でもあった。

現代はどうか。外部環境――この場合多くは人工的な庭園ないし自然環境ということになるが――との関わり合いに努力するほどには、建築家の彫刻への思い入れは、さほど深くなさそうである。せいぜい建物の外部空間に間（ま）を持たせるためか、あるいは造園の道具立てとしての域を出ない、といったら言い過ぎだろうか。もっとも彫刻家も、それでけっこう満足しているとも受け取られる。その是非はここでは問うまい。

ところで最近、こうした建築との関わり合いに彫刻の側から積極的に努力し、そして成果を挙げている作家がいる。美術の古い友人の一人だが、紹介してみようと思う。もっとも私の役目が「聞き手」である以上、彼に多くを語ってもらおう。

――最初に今日までの、作家としての軌跡を伺っておきましょうか。

▶予科練から帰って、戦争への鎮魂ということだけではなかったけれど、仏師としての修業を始めた。けれどそのうち、あまりに伝統的な徒弟制度、つまり創造性の芽を摘みとるような世界に嫌気がさして、もっと大らかにモノをつくりたい、それには本格的な彫刻の勉強を始めようと決心し、京都芸大へやってきた。22の歳です。

――22というと本来ならば大学を出る歳ですね。その間の苦労話は、別の機会に譲るとして、仏師を志してこの世界に入ったことが、今日みえない力としてあなたを支えてますね。「あの時の石や木の修業が、知らぬうちにぼくの財産になった」とあなたはいわれるが、まさにそうですね。決して仏さまを裏切ったわけではない証拠に、いまのあなたの「空（くう）にかける階段」という一連の作品、あれを見ると私は、仏像以上に「ほとけ」を感じますね。ところで建築との関わり合いは、そう古いことではない？

▶いえいえ、大学に入って仏像でなく「彫刻」を始めたときから。床の間に飾るような彫刻や、モニュメントといってもハダカでケツ出してるようなものは（笑い）、つくりたくなかった。それよりも自分の「かたち」をパブリックな形で、そしてパブリックな場所に置きたい。今でいうエンバイラメント（環境芸術）ですか。それしか彫刻の生きる道はないと思ってた。

――しかしその頃は、そうした希いは、遂げられそうもなかった。

▶そう。美術館に10日間作品を並べて、終わりましたハイ、サイナラと首をくくって持って帰る（同時に自分の首もくくってる）（笑い）。このことに耐えられなかった。それが大学を出て6年目（昭38）にユーゴの国際彫刻家シンポジュームに招かれて彼地にいたとき、京大の近藤公夫さん（造園、現在奈良女子大教授）から手紙をもらった。それにはK学院（京都）の庭に池を造った。しかしここに鯉を放したり、ハダカを立てたくない。あなたが帰ったらここに彫刻を立てて欲しい。これが建築との関わり合いの始め。それ以後、気の合ったオーナーや建築家に恵まれたこともあって、自分の望んでいた仕事をつづけることができた。もちろん地元の京都が一番多いですが、滋賀・大阪・兵庫そして北海道と、またアメリカにいたときの知り合いから、ニューヨークにも立てることができた。もっとも関わり合いといっても、建物が出来てからそこに彫刻をという場合と、設計の段階から建築家とプロジェクトを組んでやる場合とがある。

――のぞましい形としては、もちろん後者ですが、そこで問題になるのはコストですね。「作品」を建築の構造体に組み込むわけにはいきませんからね。

▶それはケース・バイ・ケースで、工場生産にのらないものは、彫刻家が自分でつくるほかないけど、予算に合わせて、彫刻家がアイデアというか、図面を与えて発注するという方法もある。

――今後の課題としては―

▶ぼくも公募展に属しているから、会場芸術がみんな悪いとはいわない。だけど彫刻家もパブリックな場所で、自分のかたちが評価されたらいいと思う。あなたのいう「社会への還元」というか。インスタレイション・アートとかコンセプチュアル・アートは、ぼくはしない。もっともこのような向こう岸があるから、こちらも認められるということもありますが。要するに道楽で彫刻をつくっちゃいかん、とぼくは思う。



とがし　みのる
昭和6年山形県に生まれる。
京都市立美術大学（現芸大）彫刻科卒。
フランス政府給費学生として、国立パリ美術学校に留学（昭42～43）。
現在　成安女子短期大学教授
　　京都教育大学講師
　　行動美術協会々員
昭31～現在　国内外の企画展・選抜展・招待展および個展など50数回。
建築に関わる主な作品
関西文理学院（京都　1964）
ＫＫ美濃利　（京都　1977）
ＪＡＹ　（ニューヨーク　1981）
京阪萱駅　（大阪　1982）
ＫＫ加藤組　（函館　1984）



美濃利ビル玄関にある「Stairway into the Void」

聞き手　まえ　ひさお
昭和2年舞鶴市に生まれる。
京都大学文学部（美学美術史）および同大学院工学研究科（建築学）に学ぶ。
現在、建築美学・建築史の研究と建築活動に従事。
主な著作　「西洋の美術」「芸術の理解」「住まいの歴史読本」「仏教堂塔事典」「社殿のみかた図典」「茶室のみかた図典」「古建築のみかた図典」など多数。

吹田市文化会館「メイシアター」 設計　東畑建築事務所



ホールの音場は室形と材料が決定するといっていい。材料においては吸音率の違いによる。音に対して堅い素材と柔かい素材の面積バランスが、ホール音響の性格を形成する。吹田市文化会館の大ホールの場合、壁の反射面と吸音面の組合せをタイル張とレンガの透かし積によって、素材感と色調を統一しながらも、性能の違いをもたせている。レンガの透かし積は、単体としては堅い材料ながら吸音面として利用できる数少ない材料である。吸音測定に基づいて残響時間に見合うだけの開口面積を算出している。色調は、舞台が中心であるという考えから、無彩色に近い緑灰色という難しい注文に良く応えてもらった。短かい工期の中、一つ一つレンガを積上げていった施工者の努力に謝意を表したい。　（東畑建築事務所）

松本煉瓦株式会社

大阪支店　〒550　大阪市西区安治川１丁目２番39号
電話（06）582－2923　FAX（06）582－2680
本　　社　〒725　広島県竹原市吉名町517
電話（08462）８－0211　FAX（08462）５－1163
東京営業所　〒146　東京都大田区久ケ原３－14－４
電話（03）751－5829

谷山　隆

コンコード建築設計事務所

聞き手・編集委員　北村　潤（東畑建築事務所）
プロフィール撮影　島　修一（STUDIO A・T）

略　歴　たにやま　たかし

生年月日	昭和16年11月18日（44歳）
出身地	朝鮮羅新府
最終学歴	京都市立伏見高校建築科 昭和35年卒業
職場	コンコード建築設計事務所 所長
事務所所在地	〒550 大阪市西区北堀江 1－17－21
おもな受賞	沖縄県名護市庁舎設計競技 アイデア賞（1978）　第14回 中部建築賞（川畑歯科医院 ・1982）
代表作品	上領歯科（大阪市）　服部歯 科（岡山市）　逸見邸（川西 市）　HABITA D'HARM ONIE（京都市）
趣味	絵画、スキー、ギター
好きな空間	自然発生的にできあがった 集落





アビタ・アルモニー



上領歯科医院

視環境へ

なにわ筋、ザ・シンフォニーホールに向かって、ヴォールト形のカーテンウォールをファサードにした小さな建物が人目を引く。上領歯科医院である。「上領さんを設計した頃から歯医者さんいうのは寝て治療するようになってきたんですね。そうすると患者さんが見るのは天井ちゃうんかと、天井をきれいに見せなあかんいうことでドームがでてきたわけです」。

一時、作品にヴォールトをモチーフにしたものが多い。「若い時で、いろいろやりたいし、いっちょ雑誌にでも載ったろかと丸いのをやった」が、最近はやっていない。形態が自立し独り歩きを始め、そこに上領の場合のような意味性の付加を持続させることに困難を感じた時「おもしろなくなった。もう丸はやめや」ということになった。最近は〝視環境〟に興味が移っている。

「我々の仕事というのは外部の視環境をつくり出すという点に大きな意味があります。例えば気にいらん喫茶店やったら入らんかったらそれですみますが、建物というのはまったく関係のない人にも影響を与えざるを得ない社会的存在やと思ってます」。なぜなら、建物が形成する視環境の中で人間の感性が育くまれるからである。「バラバラな街並の中で育った子と歴史的な街並の中で育った子とではその感性に違いがでてくると思いますよ。ですから空間を創造する行為は正しい感性に基ずいたものであるべきだし、それは芸術的な素養のある人間の方がその能力があるだろう」。そこに建築家の役割があると断言する。その意味で現在の建築教育は工学的な方向に偏よりすぎていると思っている。「ですからぼくは学生のセミナーで絵も描けん奴は建築家やめとけいうてます」。大阪市庁舎の保存運動への関わりや、公開コンペの主張も〝視環境〟を良くするためのステップである。公開コンペは「競合せなええ建物はできん」と思っているからであり、明快な方法論を語る。「行政側がよくいう経験の浅い設計者が当選するのがこわければ、コンペ要項の質を高めればいいんです。使い手の機能面での要求は細部に渡って規定する。その上で空間構成を提案するのがコンペの役割だと考えれば不安はなくなります。そして審査会は複数案を選択して、最終的には市民投票で選ぶと、そうすればより多くの人の共感を得られるわけですし、皆が納得のいく視環境が作られると思いますよ」。

ここにはある種のオポチュニズムがある。劣悪な視環境の中で育った感性が選ぶ良質の建築という堂々巡り。しかしながら、おそらく誰かがいったようにペシミズムからは何ものも生まれ得ないのだろう。

好きな〝視環境〟に自然発生的な集落がある。スペインやモロッコへ行くとホッとする。「非常に長い時間をかけて出来上がった建物の一つ一つは違いながらも同じ手法によっている所に人間を感じます。建物と建物の織りなす光と影が人間のスケールになっていて、建物の密度と環境の開放性との関係が集落を成り立たせているような気がします」。最近の作品、大阪市内の藪内邸では旧家の古材をできるだけそのまま生かして、かつての平面型を現代の生活様式に移し変えた。おそらくここに住む人にとっては改築による新奇さよりも連続性をより多く感じているだろう。アプローチのシークエンスと居間の吹抜空間はまさしく、民家のそれである。

事務所に冠しているコンコードという言葉には調和、一致、和合の意味がある。設計者が優れた発想をし、施主が満足し、施工者が技術力を、職人がその技能を十分に発揮できる状況が理想だ、という思いを込めている。「建築家いうのは、自分の頭の中で空間ができ上がった状態を描いておかねばいかんので、できたものをつぶすのは誰にでもできます。職人が泣くのは図面がええかげんだからで、ぼくの事務所では必ず原寸を起こした上で1／50なりの詳細をかきます。そうすることで現場で職人さんに説明する事もできるし、逆に教わることもできる訳です。ですから、建築家は自分の想像力を徹底的に図面で表現するもんやと思ってます」。

リズミカルな大阪弁の語り口に、ふと、闘う建築家という言葉を思い浮べた。

〔次号の登場者は寺嶋繁久（SIM建築事務所）〕

書　評

軽井沢の原風景を見る

山形政昭（大阪芸術大学講師）

この初冬に〝軽井沢〟とは、いささか季節はずれの話題ではあるのですが、すっかり落葉したカラ松林と、湿気をはらんだ厚い落葉の小径を想像しつつ、避暑地軽井沢の街と文化について少し考えてみたいのです。というのは７月に刊行された朝吹登水子氏の「私の軽井沢物語―霧の中の時を求めて―」を２ケ月遅れで拝読し、大正４年以来軽井沢に事務所を置いて、多くの別荘建築を設計した建築家ヴォーリズの仕事の背景をかなり鮮明に理解できた有意義な書であったのですが、それ以上に軽井沢の特殊性について気づかされたものでした。

最近、夏の軽井沢の異常なほどの混雑がよく話題になりますが、若者を引きつける吸引力の正体がその特殊性にあると考えられます。高原の街は確かに保養地レジャーゾーンとして絶好の環境にありますが、それは軽井沢に限りません。またナウなペンション、小イキなお店は軽井沢のボトムカルチャーとは無縁なはずです。しかし若者は街のそうした表層的な情況の奥にある軽井沢の今日的な文化を嗅ぎ分けているに違いありません。それは避暑地軽井沢の特殊な歴史、カナダ系宣教師が拓き、当時上流の貴紳がつくっていたコミュニティー。そうしたものが色あせた写真のようにセピア色の残像を留めていることに共感を覚える希な街として意識されているからなのでしょう。過ぎ去った〝良き時代〟の軽井沢、すでに存在しない故に共感を覚える軽井沢のドラマを生き生きと物語ってくれるのが「私の軽井沢物語」なのです。

物語は大正６年からの著者と朝吹家の暮らしが数十枚の写真を添えて、かなり私的に語られるものですが、先に明治から大正にかけての軽井沢史の一端を述べておきます。

明治18年、イギリス聖公会のA、C、ショウら訪れ、外人避暑地としての歴史が始まる。

明治26年、最初のキリスト教会（ショウ記念礼拝堂）が開かれる。碓氷峠にアプト式蒸気機関車が通る。

明治27年、万平ホテル開業。

明治38年、三笠ホテル開業。

そして大正時代に入ると「軽井沢が外人宣教師の間に知れわたり、韓国、中国、香港、フィリピンなど各地からも人々が集まり、各派の宣教師による伝道会議が開かれ、ユニオンチャーチが設立された。…日曜の朝になると、盛装した幾群かの外人信徒が讃美歌を歌いながら、次から次へと別荘を出てきてユニオンチャーチへ行く光景が見られ、実に美しい絵巻きであった。…宣教師たちの軽井沢紹介は、外人貿易商、大学の外人教授、各国の大公使や領事などにも及んだ。特に日露戦争以後には東京からの人々による旧軽井沢避暑地開拓の時代となりますます盛んになった。」（佐藤不二男「軽井沢物語」昭和51年）

私の軽井沢物語

朝吹登水子著



文化出版局刊　2,000円

軽井沢は当時から単なる避暑地ではなく、国際色豊かなサロンとしての街が成立していたことが知られます。そういう時代の大正９年に朝吹一家はこの地に別荘を設けてやってきたのです。この別荘はカナダ人宣教師エバンズから譲り受けたもので、さらに翌年にはイギリス人宣教師チャッペルより第２の別荘を買い受けています。そういう状況はかつてピューリタンの宣教師が拓いた避暑地の軽井沢の主役が、外国人宣教師から日本の貴族、ブルジョワ階層に移りつつある時を示しているようです。

さて著者の記憶は驚くほどに鮮明で、両親と４人の長兄達家族の暮らしは勿論、親交をもっていた軽井沢に集う人々が生き生きと描かれています。それは実に華やかなる上流階層の世界で、北白川宮、竹田宮、有栖川宮など宮家の人々、徳川侯爵、細川侯爵、近衛公爵、益田男爵など、かつて日本にも在った「貴族」が当時、避暑地で何をしていたか、そういう階層に生まれ育った著者にしか描けない柔軟な筆致で描かれています。そして著者のまなざしは、高踏的なものではなく、極めて自然に描かれているのです。乗馬、テニス、ゴルフ、クロケットなど日本で最も早い西洋のリクレーションスポーツの流行があり、チューズデーコンサートなる町の音楽会あり、昼夜を問わずパーティが開かれる。そういう上流のお遊びばかりでなく、リベラリストの教育者、西村伊作の一家の独特の家風、有島生馬画伯、作家有島武郎と芸術家気質の有島一家、それに質素だがスピリチュアルな宣教師達の暮らしが、軽井沢の心地よい雰囲気の大きな要素となっていたことが分かるのです。

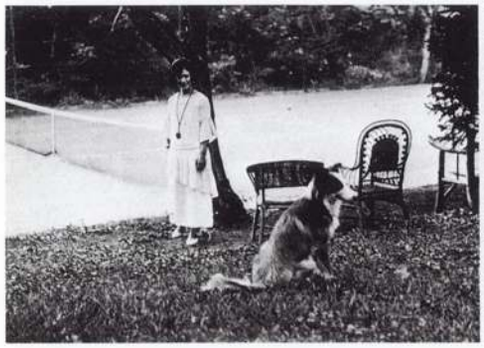
さて〝物語〟に登場する有名建築には、ユニオン教会（大正７年、ヴォーリズ）、聖パウロ教会（昭和10年、レイモンド）、万平ホテル（昭和10年、九米権九郎）、グリーンホテル（昭和12年、川島定雄）、それに朝吹別荘（昭和５年、ヴォーリズ）などが登場します。

そういう今や歴史的な軽井沢建築が建てられた最中の昭和11年に軽井沢開発50周年を祝う盛大なパレードが行われました。その頃が〝良き時代〟の一つのピークであったことが分かります。その後、戦中・戦後の耐乏時代を経て、昭和25年に著者がパリに向けて発つことで物語はほぼ閉じられます。

昭和61年は軽井沢開発100周年を迎える年にあたります。軽井沢100周年を通して、日本の避暑地文化を考える上で、「私の軽井沢物語」は鮮やかな原風景を垣間見せてくれるものなのです。

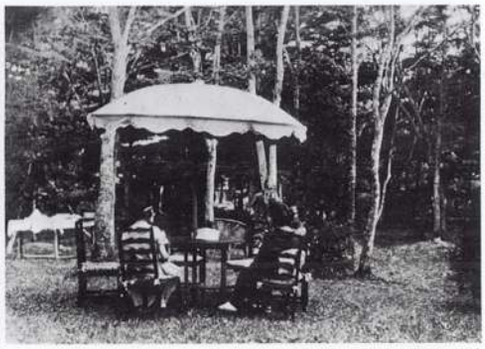
追記　著者の自伝的小説「愛のむこう側」（新潮文庫）では、戦中・戦後の軽井沢が描かれており、合わせて読むと興味が増します。

やまがた　まさあき
1949年生まれ　京都工芸繊維大学建築工芸学科卒業
1974年より大阪芸術大学建築学科講師近代建築史専攻
主な論文「W.M.ヴォーリズの研究」
「藤井厚二の住宅建築」など





ユニオンチャーチ（ヴォーリス）



（写真は表紙・本文より）

私が読んだ本

人間学・家族学・建築学

加藤邦男（京都大学助教授）

最近の出版物で目について手にとってみた一冊の本がある。人と家との関係を論じた外山知徳著「住まいの家族学」（丸善、昭和60年７月）である。

私自身すでに長年、精神病院建築の設計計画の実践を通じて、建築の物的環境とそこに住む人間との関係に注目し、少なからずの考察を巡らしてきたので、この本の題名が意図するところはすぐに想像することが出来るように思われた。こうした主題は、いままでいろいろな人によって論じられている。私のいま気のついたものだけ挙げてみても、エドワード・ホールのプロクセミックス（近接学）は、「沈黙のことば」（南雲堂、昭和41年）、「かくれた次元」（みすず書房、昭和45年」（文化を越えて」（ＴＢＳブリタニカ、昭和54年）、「文化としての時間」（ＴＢＳブリタニカ、昭和58年）などでよく知られ、人間の生きる空間単位としていわゆる身体をつつんで状況に応じて伸縮するヒューマン・バッブルという考え方を提案しているし、デザインの行動学的研究としてロバート・ソマー著「人間の空間（パーソナル・スペース）」（鹿島出版会、昭和47年）もよく読まれている。日本人の書いた啓蒙的な著書には、望月衛著「個人空間の中で――飲食住の心理（ブレーン出版、昭和51年）や、穐山貞登著「空間が人間をつくる、人が空間をつくる――空間学のすすめ」（講談社ブルーバックス、昭和55年）などがあり、これらには日本人特有の行動様式の分析が日本的空間構成と関連して示されていて興味深い。

この「住まいの家族学」は、そうした行動学あるいは空間学を背景にしながら、人間の精神的な心の世界と住宅の空間構造や家族の人間関係との相関関係そのものを取りあげているところが特徴的である。つまり人や物などのように概念規定可能な要素そのものを取りあげて問題にしたり、自然科学が一般的に行うような諸要素間の因果関係の説明をしようとするのではなく、専門的な言い方をすれば蓋然的な相関関係そのものを取りあげて問題とするのである。著者はこうした研究と理論的には、人と家との関係の状態を問題にする記号論研究だと規定しようとする。この点については、そもそも記号論なる学問が、独立的な学問なのか、諸もろの学問が共通する方法論的側面というのか、私にはいまのところあまり明確ではないように思われる。そのことはさておいて、この本の面白いところは、もっとも人間臭い蓋然的な関係をもっとも平易な話しことばで、これまた現代の切実な登校拒否児童と絶対的な狭隘な住宅問題――とくに狭い住宅での児童の個室問題――を取り挙げて、具体的な観察や体験の記述を豊富に紹介しながら主題化しているところであろう。そうして家庭内の人間関係の歪みと住居の空間構成の諸様態との関連を論じつつ、普通なら期待したくなるような決定的解決や結末に導かれることがないことを実証する。



このような本を読む者は、いわばもっとも切迫した人間的問いをつきつけられながら、それを解くことの不可能なことを実感させられ、遂には問いそのものが頭にとりついて離れないようになる。建築では、人間の生活と密接な関わりがあるので、そのような問いから逃がれることは出来ない。この著者はともすれば見逃されるこうした問題を見つめ続けてゆくことがいかに大切かを読者に悟らしめているのである。その話しの運び方の巧みさに私は大いに感心させられた。しかも話は、人と家との関係の一般論だけではなく、日本文化とその特徴的な住宅の構造や行動様式を論じるまでに敷衍されていて、大変刺戟的である。

私はこうした視点が、住い手にも、住いを設計する建築の技術者にも、自覚して取り入れられねばならないと思っている。この著者は、「人と家との関係の状態」を普通は科学的思考に毒された傾向によって因果関係に短絡されたり、建築の専門家が工学技術に片寄り過ぎてこの問題を自覚しないし、また建築学は物としての建築に拘泥しすぎると言う。この著者が建築学に造詣が深いと思われるだけに、その指摘にはますます実感を伴うようである。

この本が自分が住む家に関心の深い一般の人びとにとってだけでなく、建築を専門とし、学ぼうとする者にも大いに推薦されるべきである。建築学の原点はこうした人間の行動と環境との相関の理解の上に据えられるべきだということを忘れてはならないと思う。

新刊寸評

建築のパフォーマンス
――〈つくばセンタービル〉論争

磯崎新著

「解体の建築か、まとめの建築か、引用とパロディに戯れる道化の建築か。論争的でありえたとき、建築は壮大なる文化的イヴェントへ高まる。」（帯より）。建築をどのような価値感で形にするか、建築の形を通しての提言が果たして〝様式〟という次元にまで到達しうるかを、つくばセンタービルを通して語りかける磯崎新の生きざまの表現の書である。建築の複合体が小都市となり、空間としての影響力を身につける時、建築の形と価値を我々がどう感じうるか、言葉と形の不連続をどう埋めるか、そのパフォーマンスを自らに問い直すきっかけとなるであろう一冊である。（小林）

（PARCO出版局刊　2,000円）

田中一対談集・建築縦走1910-1960
――うねりの時代を共有した建築人の歩み――

「近代建築の終焉が云々され、……建築界がどの方向へ進路をとるかはまだだれもしらない。」（あとがきより）。明治以降の古い建築から戦後の新しい建築への交代期、様式建築からモダニズム、手作業から機械作業、経験的学問から科学的学問へ。本書は、建築史上激動の半世紀を歩み踏みしめてきた６人の建築人（下元連、村野藤吾、竹内芳太郎、藤島亥治郎、吉川清一、西山卯三氏）が語る、当事者のみが知る具体的な体験を知るとともに、その回想が、近代から現代の建築を担ってきた諸先生の目から見た近代建築史、人物史ともなっており、後世に伝うべき貴重な対談集といえよう。

（堀畑）（建築知識刊　2,500円）

マンションライフを快適にする実例100章

中村幸安著

「水漏れ事故対第に保険加入のすすめ。年額１口50円で保障は10万円」（カバー表折り返しより）。マンションという共同生活ビルの中での生活は便利ではあるが、一旦歯車が狂うとどうしてよいのか、どこまで許されるのか、トラブルも絶えないもの。そんなとき、分かりたい事を分かりやすく教えてくれるのがこの本であろう。生活レベル・考え方の異った人達が住むために、トラブルの起きた時の対処の仕方、トラブルを起こさないコミュニティづくりの工夫までを解く100章である。あなたの困っていることが、予言されたように解かれているのが不思議な位の本書である。（小林）

（鹿島出版会刊　1,600円）

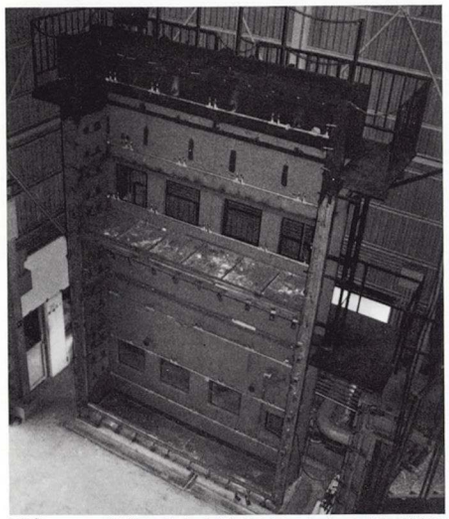
動風圧試験室〈大型圧力室の改造〉

今年度の施設整備計画の一環として、去る昭和60年８月に動風圧試験装置〈大型圧力室〉の改造工事が完了、同圧力室の開口部高さを１ｍ拡張するとともに、拡張部分に作業用安全足場および出入口ハッチを新設しました。これで大型圧力室開口寸法は、Ｗ４ｍ×Ｈ７ｍとなり、数年来の念願であった外壁２層分の試験が可能になりました**（写真－１および図－１参照）**。

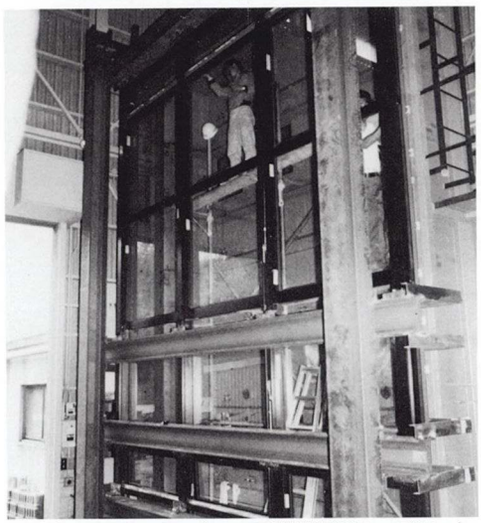
カーテンウォールなどの気密、水密および耐風圧試験には、一般に大型の実大試験体が用いられます。そして当所でも、これまでしばしば圧力室全開口（Ｗ４ｍ×Ｈ６ｍ）に試験体を装着してきましたが、近年の海外からのご依頼は、試験体のほとんどが建物２階分に相当する大きさであり、これが今回の改造につながったものです**（写真－２および３参照）**。

なお、前記カーテンウォールの気密・水密試験には、面内変形を与えた試験体の性能劣化を調べる場合があります。面内変形性状（層間変位追従性）そのものについては、従前より当所・構造物試験室でご依頼に応じておりますが、当試験室では今回改造した大型圧力室に気密・水密性能チェックを前提にした面内加力装置を近く設置する予定です。

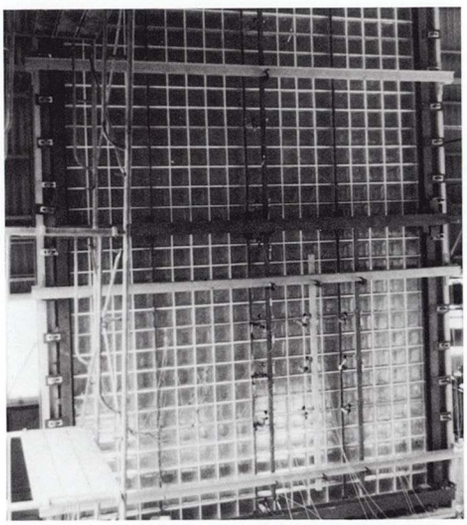
以上、大型圧力室の改造について紹介しましたが、この圧力室の他に小型圧力室（開口寸法W2.5m×H2.8m）もあり、**表－１**に示す試験体寸法のサッシ・ドアおよび外壁パネル等の気密・水密および耐風圧試験ができます。試験のご依頼・お問い合せは、音・熱・動風圧試験室の十倉、倉橋または山本までお願いします。



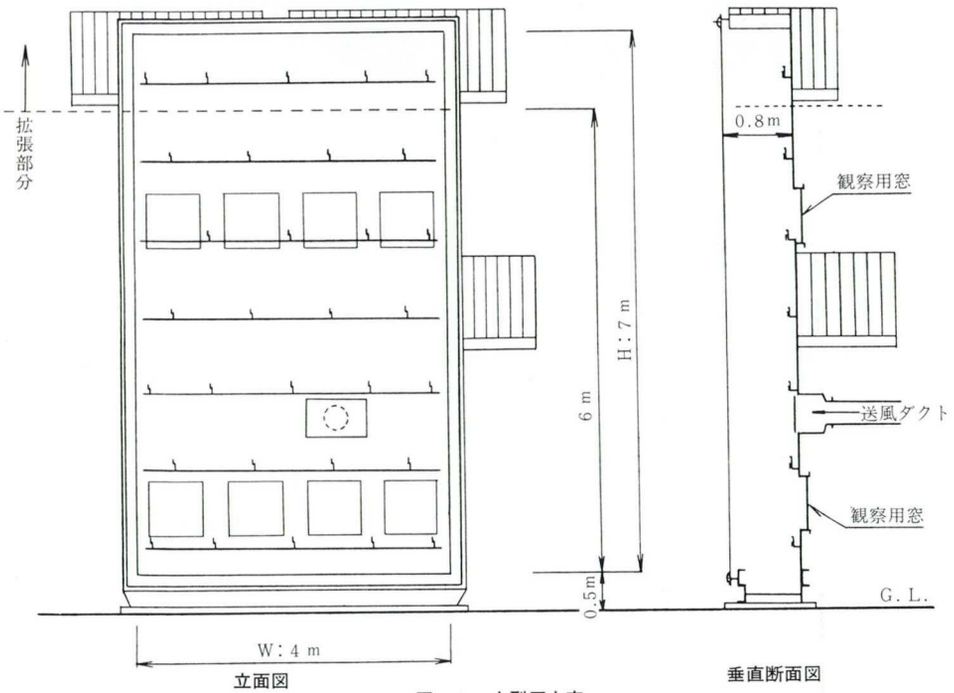
写真－１　大型圧力室全景（黒く写っているのが今回の改造部分）



写真－２　カーテンウォール試験体（Ｗ４ｍ×Ｈ６ｍ）



写真－３　ガラスブロック試験体（Ｗ４ｍ×Ｈ６ｍ）



図－１　大型圧力室

表－１　試験体寸法

	幅（mm）	高さ（mm）
大型圧力室	4100	7100
		6100
		5000
		3900
		3100
		2600
	3100	3900
		3100
		2600
	2100	3900
		3100
小型圧力室	2600	2900
		2200
	2100	2200
	2030	2030

本試験所●所　在　地……〒565 吹田市藤白台５－８－１（阪急北千里駅より北西約１㎞、国立循環器病センター西隣）
●電　　話……(06) 872－0391(代)
●営業時間……平日：午前９時～午後５時、土曜日：午前９時～正午

日本建築協会法規委員会
編集委員会法令分科会

法令コーナー

質疑などの投稿をお待ちしております。

212

浄化槽法の施行と浄化槽工事業の登録制度

—浄化槽工事業に係る部分—

昭和58年５月18日付けで公布された浄化槽法（昭和58年法律第43号）は、関係政省令とともに昭和60年10月１日から施行された。

本法の目的は、浄化槽の設置、保守点検、清掃および製造について規制するとともに、浄化槽工事業者の登録制度および浄化槽清掃業の許可制度を整備し、浄化槽設備士および浄化槽管理士の資格を定めること等により、浄化槽によるし尿等の適正な処理を図り、生活環境の保全および公衆衛生の向上に寄与しようとするものである。

１．浄化槽法による浄化槽の「製造から利用まで」

浄化槽の製造

① 工場生産の浄化槽については、建設大臣が型式認定する。（法第13条）
② 構造基準は、建築基準法で定める。（法第４条第１項）

設置等の届出

① 建築基準法による確認申請に浄化槽を含む場合は、建築基準法の規定により申請をし、建築主事の確認が必要である。（法第５条１項ただし書）
② 上記以外で次のような場合は、知事に届け出るとともに、※特定行政庁にも届け出なければならない。（法第５条第１項）
・すでに設置されている既存汲取便所を改造し、浄化槽を設置する場合。
・既存の浄化槽の構造、規模を変更する場合。
・既存の浄化槽を撤去し、新しく設置する場合。

※ 特定行政庁
・ 建築主事を置く市は、市長。
・ それ以外は知事。

工事の施工

① 設置工事は、工事の技術上の基準に基づいて施工しなければならない。（法第６条）
② 浄化槽工事業者は、知事登録または知事への特例届出が必要である。（法第21条第１項）（法第33条第３項）
③ 知事登録の有効期間は５年。（法第21条第２項）
④ 工事業者は営業所ごとに浄化槽設備士を置き、また、浄化槽工事は浄化槽設備士が行うか、実地に監督しなければならない。（法第29条第1項・第3項）
⑤ 工事が完了した場合は、建築主事等の検査を受ける必要がある。（建築基準法第７条）

設置後の水質に関する検査

① 使用開始後６カ月を経過した日から２カ月間に指定検査機関（予定）による水質に関する検査を受けなければならない。（法第７条）

保守点検および清掃

① 保守点検清掃の技術上の基準に基づいて、浄化槽管理者が専門業者に委託して行う。（法第10条）
② 大阪府または政令市は、条例により保守点検業者の登録が必要である。（法第48条）
③ 保守点検業者は営業所ごとに浄化槽管理士を置き、また、保守点検は浄化槽管理士が行うか、監督しなければならない。（府条例第７条・第14条）
④ 浄化槽清掃業者は市町村長の許可が必要である。（法第35条）

定期検査

① 毎年１回、指定検査機関による水質に関する検査を受けなければならない。（法第11条）

２．本法の趣旨

(1) 浄化槽の設置等の届出　適正な処理が行われない浄化槽の設置を未然に防ぐため、浄化槽に関し、建築確認を申請すべき場合を除き、浄化槽の設置等の届出を義務付けるとともに、適正な施工を確保するため、浄化槽工事は、工事の技術上の基準に従って行わなければならない。

(2) 浄化槽の型式の認定　浄化槽に係る性能の確保、諸手続の簡素化等を図るため、浄化槽を工場において製造しようとする者は、製造しようとする浄化槽の型式について、建設大臣の認定を受けなければならない。

(3) 浄化槽工事業者の登録制度および浄化槽設備士制度　浄化槽工事を行う者について適切な施工能力を確保するとともに浄化槽工事の適正化を図るため、従来、建設業法上の許可の対象となっていなかった軽微な工事のみを請け負う浄化槽工事業者について登録制度を採用するとともに、浄化槽工事を実地に監督する者としての浄化槽設備士の制度が創設され、浄化槽工事業者は営業所および浄化槽工事現場に浄化槽設備士を置くことが義務付けられた。

３．浄化槽工事業の定義

(1)　浄化槽を設置し、またはその構造もしくは規模の変更をする工事を行う事業。

(2)　浄化槽の本体および本体に付属して設置する機械、配管、電気設備等の工事を行う事業。

㈱　浄化槽本体に接続するための配管、電源工事等は、通常、浄化槽工事に含まれない。

(3)　浄化槽工事を自ら施工する事業。

㈱　建設工事に浄化槽工事を含めて受注する場合であっても、その浄化槽工事を専門の業者に下請け負いさせる場合は、浄化槽工事業に該当しない。

４．登録および届出等

(1) 登録　浄化槽工事業を営もうとする者は都道府県知事の登録を義務付けられたが、このうち、建設業法に基づき土木工事業、建築工事業または管工事業の許可を受けている建設業者は届出で足りる。したがって、それ以外の業種の許可のみを受けている建設業者および許可を受けないで建設業を営む者が浄化槽工事業を営もうとする場合には登録を受けなければならない。

(2) 届出　土木工事業、建築工事業または管工事業の許可を受けている建設業者で、浄化槽工事業を営むもの（以下「特例浄化槽工事業者」という。）については届出で足りるとされたが、この特例浄化槽工事業者については、登録および指示等に関する規定を除いては登録を受けた浄化槽工事業者とみなされ、本法の規定が適用される。

５．経過措置

(1) 浄化槽工事業に係る経過措置　昭和60年10月１日において、現に浄化槽工事業を営んでいる者については３カ月間は登録を受けないでも引き続き浄化槽工事業を営むことができるとされており、この間は浄化槽設備士を置くことも義務付けられてはいないが、この期間は登録手続のために必要な期間として設けられたものであることにかんがみ、浄化槽工事業を営む者に対しては速やかに浄化槽設備士を置くこと。

(2) 建設業者に関する特例に係る経過措置　土木工事業、建築工事業または管工事業の許可を受けている建設業者で、昭和60年10月１日において現に浄化槽工事業を行っているものについては、60日以内に届け出れば足りるとされているが、10月１日から登録を受けた浄化槽工事業者とみなされ、浄化槽設備士の設置等が義務付けられる。

６．登録等に係る手数料

大阪府手数料規則の一部を改正する規則（昭和60年大阪府規則第57号）による。

手数料の区分	手数料の額
登録申請（新規）	23,000円
更新登録申請	18,000円
登録簿の謄本の交付	１枚につき　300円
登録簿の閲覧	250円

（注）　特例届出は、手数料は不要。

７．登録簿の謄本の交付または閲覧請求

大阪府浄化槽工事業者登録簿の閲覧等に関する規則（昭和60年大阪府規則第61号）による。

何人も、都道府県知事に対し、その登録をした浄化槽工事業者に関する浄化槽工事業者登録簿の謄本の交付または閲覧を請求することができる。

㈱　登録手数料、申請書類の提出部数等は、それぞれ各都道府県によって異なるので、あらかじめ各都道府県の浄化槽工事登録主管課に問い合わせられたい。

（文責・大阪府建築部建築指導課）

用語解説

無窓の居室と無窓階

建築基準法において、採光や換気のため、窓その他の開口部の設置を義務づけているが、しかし、暖冷房設備、人工照明装置など技術の発達により、必ずしも自然採光、自然換気に依存する必要がなくなっている。一方、最近のビル火災等にみられるように、火災時における排煙や緊急時の避難に際し、開口部の有効性が指摘されている。

このように多目的化している開口部の機能を分析し、それらに応じた開口部の設置規定が無窓の居室の定義であり、消防法において、建築物の地上階のうち、自治省令で定める避難上または消火活動上有効な開口部を有しない階が無窓階の定義である。建基法上は、居室単位で判定しているのに対して、消防法上は、階を単位として無窓かどうかを判定している。

日本建築協会建材委員会

新建材紹介コーナー

あなたの「声」をお待ちしています。

○紹介建材、掲載内容に対するあなたのご意見・要望をお寄せ下さい。

○(社)日本建築協会建材委員会　Tel 06－348－0635
〒530 大阪市北区梅田 1 － 1 － 3 －2100
大阪駅前第３ビル21階

《新建材紹介　No.126》

段角ハゼ・定尺工法横葺き金属屋根
新元旦ルーフ

元旦ビューティ工業株式会社

本　　社　神奈川県藤沢市湘南台５－36－５　Tel0466－45－6635
大阪営業所　大阪市淀川区西宮原町１－７－47　Tel06－396－7231
東京・山梨・仙台・名古屋・福岡・高崎・盛岡・北陸・広島・静岡・札幌

(1)はじめに

最近の建築デザインの傾向として、周辺環境との調和を重要な要素として考えることが多くなってきている。これらを具現化するものとして、日本古来の形としての勾配屋根をデザインモチーフとする建物が増えている。しかし今日の建物の大型化や形状の複雑さ、種々性能の高度な要求という点で、従来工法では対応しきれないことも出てきている。ここでは、これらのことを満足させることができる一つの屋根材料として「新元旦ルーフ」を紹介する。

「新元旦ルーフ」は、素材としては各種金属板を種々の要求に応じて選択でき、段角ハゼと呼ぶ断面形状をもつ横葺金属屋根材で、従来の角ハゼに比べ水密性能をはじめとする各種性能が大幅に向上した材料である。

(2)概要

この屋根は、本体・継手・吊子・システムタルキ・木毛セメント板等で構成されている。①屋根本体は定尺製品である。②流れ方向は段角ハゼによるジョイント、桁行き方向は、継手ステ板と継手カバーによるジョイントである。下地方向へはクギを使わない吊子による固定方法である。③元旦ボード（木毛セメント板40㎜）を使用したシステム工法により、施工の簡易化と性能アップがはかられている。

(3)形状・寸法

図１、２、３に示す。

(4)本体仕様

- 有効幅　260㎜
- 有効長さ　3,830㎜
- 素材・板厚
  カラーアルミ(0.65～1.0㎜)・銅板(0.4～1.0㎜)
  カラーステンレス(0.45～0.6㎜)・サビナシルーフ(Z)(0.6～1.0㎜)・ガルバリウム鋼板(0.4～1.0㎜)・塩ビ鋼板(0.4～1.0㎜)・耐候性鋼板(1.2㎜)・フッ素樹脂鋼板(0.45～1.0㎜)
  カラー鉄板(0.45～1.0㎜)
- 耐候性鋼板はウラ張り「無し」。その外は「有り」・「無し」の２種類。

(5)特徴

①段角ハゼ構造

- 屋根面と噛み合わせ部分に段差をつけることにより、暴風雨もこの段側面に当たって吹き上げられ、四散する。また、塵埃、土砂・木の葉等の異物も段側面で止まり、雨水で洗い流され、腐食防止をはかっている。
- ハゼの噛み合わせ部分は、密着した段付構造になっており、暴風雨や塵埃等の直接の吹き込みを防止し、強度も格段に向上している。
- ハゼ内部にエアポケットを設け、毛細管現象を防止している。
- ハゼ部分の曲げ加工は、計算された角度になっており、曲げ部分のヒビ割れ、腐食を防止している。

②バックアップ材（木毛板25㎜）を使用

- 断熱、遮音、結露防止等の諸性能が格段に向上している。
- 本体、ハゼを保護し、施工時のヘコミを防止している。

③斬新な横葺き意匠で、本体の立ち上がり寸法は27.5㎜である。

④特許継手工法により、継手部分の水密性能を完全なものにしている。

⑤吊子による固定のため、本体にネジや釘を使用せず、釘穴からの雨水の浸入や腐食を防止している。

⑥雨音や電食を防止するため、ビューティフォームを裏張りしている。

⑦システム工夫

屋根から下地までの一貫生産を行っており、簡単に外断熱を実現できるシステム工法を確立している。施工の安全性とスピードアップがはかれる上、断熱・遮音・結露防止等の諸性能が格段に向上する。

システム１・システム55等の各タイプがあり、予算や要求する性能により選ぶことができる。

建材委員／松本　章（東畑建築事務所）

図１　本体断面形状

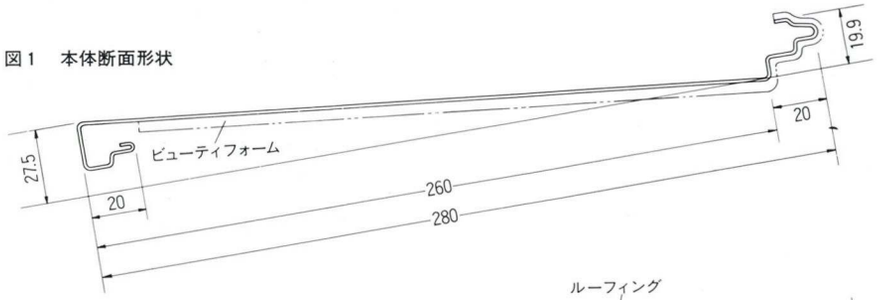


図２　施工断面形状

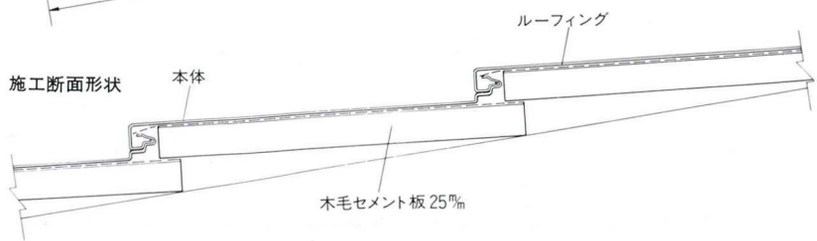
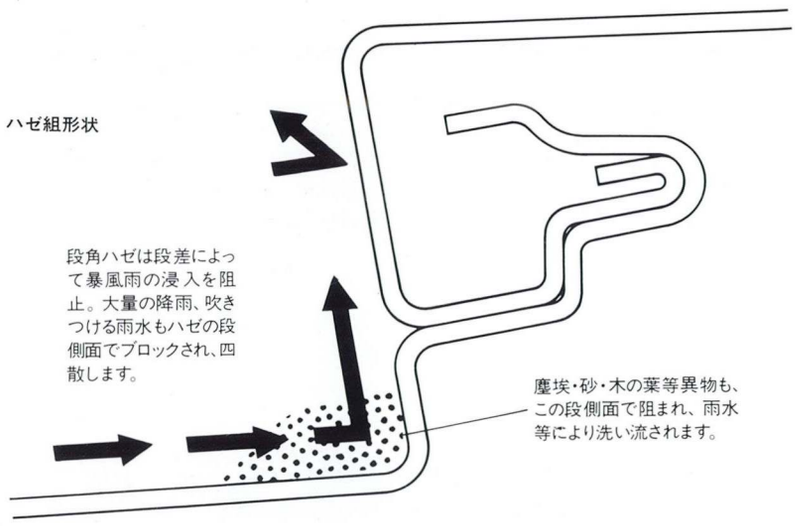


図３　ハゼ組形状



社長のなまえです。
元旦
元旦製品はすべて特許製品です。

これからは
外断熱の時代

昭和42年「ビューティルーフ」発売。
昭和55年「元旦ルーフ」発売。
昭和58年「外断熱システム工法」開発。

そして今年、
段角ハゼの開発で
「元旦ルーフ」の
モデルチェンジ敢行。

快適な建物空間をつくるために、屋根に機能が求められる時代、
そして屋根が大型化し複雑化する時代のニーズを先取りしながら
元旦は、常に技術革新によって問題を解決してきました。
オリジナリティのある技術で先駆する、
屋根のプロフェッショナル…
それが
元旦ビューティ工業です。

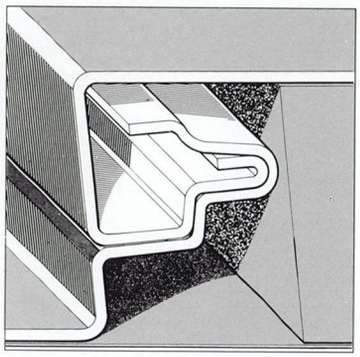
いつも先手を打ってきた。元旦の屋根技術。



●大阪府立少年自然の家
●設計／大阪府建築部営繕室＋坂倉建築研究所
●施工／真柄建設・第一建設工業 JV
●素材／銅板0.4㎜

段角ハゼ 定尺工法
元旦ルーフ

特許番号／第1264088号・第1006045号　その他登録100件



専用バックアップ材が雨音をシャットアウト。

「元旦ルーフ」は、独自の段角ハゼで暴風雨はもちろん、チリ埃、土、砂、木の葉等の異物もシャットアウト。専用バックアップ材「元旦ボード25㎜」とビューティフォームの裏張りによって気になる雨音もシャットアウトします。

製造発売元
元旦ビューティ工業株式会社

●本社 〒252 神奈川県藤沢市湘南台5-36-5 ☎(0466)45-8771 ●東京支店 〒104 東京都中央区八丁堀1-7-2 第二長岡ビル5F ☎(03)555-1801 ●神奈川支店 〒252 神奈川県藤沢市湘南台5-36-5 ☎(0466)45-8771
●大阪営業所 〒532 大阪市淀川区西宮原町1-7-47ネオハイツ第二新大阪208号 ☎(06)396-7231 ●名古屋営業所☎(052)251-7671／福岡営業所☎(092)712-1691／仙台営業所☎(0222)65-9431／福島営業所☎(0249)44-7188／
山梨営業所☎(0551)47-4321／盛岡営業所☎(0196)22-2271／高崎営業所☎(0273)63-5175／広島出張所☎(082)261-3161／北陸出張所☎(0762)68-4651／札幌出張所☎(011)863-4231／静岡出張所☎(0542)71-7321

100万戸の大家さん（その1）

—公団住宅の管理あれこれ—

永田幸夫／坂下貞次

公団は、昭和30年7月に発足して以来今日まで、全国で100万戸をこえる住宅を供給し、今や“世界一の大家”といわれています。このうち、関西支社で管理する賃貸住宅は約300団地、約19万戸に達しています。これは戸当たり家族数3.0人/戸（昭55公団定期調査）とすれば57万人となり、尼崎市（人口50万人）をこえる都市に匹敵します。その内訳を、管理開始年代別、住宅型式別に分析してみると、つぎのことが分かります。

① 発足当初の昭和31年度は、2DK住戸を主体に供給していましたが、年代の推移とともに、3DK、4DKの比率が大きくなっていくのがよく分かります。（図－1参照）

② 住宅のストックとして、2DK以下の狭小住宅が約50%を占め、将来のストック改善が急務であることがうかがえます。（図－2参照）

③ 管理開始後、10年以上経過している住宅の戸数が約70%、また20年以上経過のものが約30%を占めています。（図－3参照）

このような、大量のまた多種多様の住宅を経営・維持管理し、入居者との接点が多い管理部門は、地味ながら公団事業の重要な部分を占めています。

1．公団住宅の管理

公団における住宅の管理という場合、大別すると住宅・施設への入居または使用開始までの**供給業務**と、供給後の狭義の**管理業務**に分けることができます。

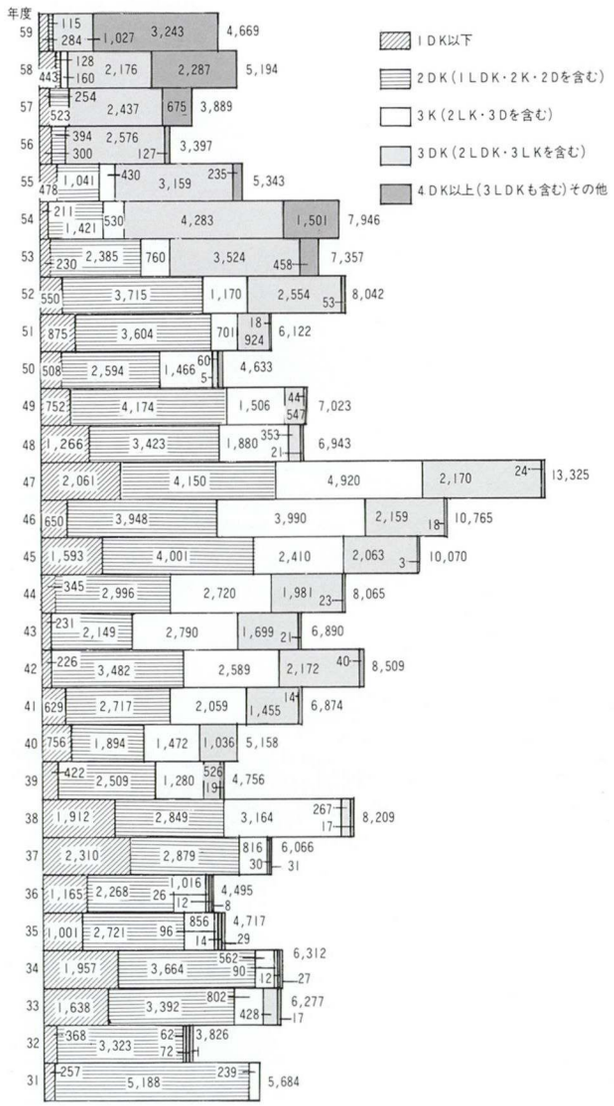
この二つの業務のうち、住宅管理における供給業務はつぎのとおりです。

①住宅および施設の賃借人・譲受人の募集・選考・契約
②家賃および譲渡対価等の決定

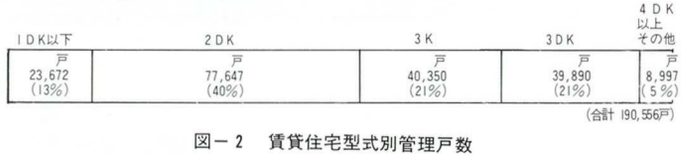
また、住宅供給後の管理業務の内容はつぎのとおりです。

①家賃・分譲代金等の収納
②住宅および施設等の維持・保全
③住宅資産（土地・建物）の管理
④賃貸住宅団地等の管理

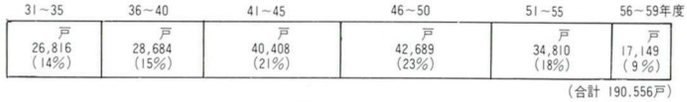
また住宅の管理ということを別の観点から見ると、とくに賃貸住宅の場合、住宅・敷地・集会所などの共同施設等の財産の保全業務、および住宅等の物理的機能を維持し、所定の耐用年数を確保するための保全業務とをあわせた**対物管理業務**と、団地居住者と公団、団地居住者と地方自治体、団地居住者相互の関係などを処理する**対人管理業務**に分けることができます。すなわち、住宅の管理という言葉は、公団の場合、単に不動産としての住宅の維持管理という消極的な意味ではなく、古典落語でおなじみの大家さんと同じく、店子の生活上の相談からモメごとの仲裁まで、公団の住宅に快適に居住してもらうという立場にたって管理を行う、いいかえると、コミュ



図－1 関西支社賃貸住宅管理開始戸数・型式別推移



図－2 賃貸住宅型式別管理戸数



図－3 賃貸住宅年代別管理開始戸数

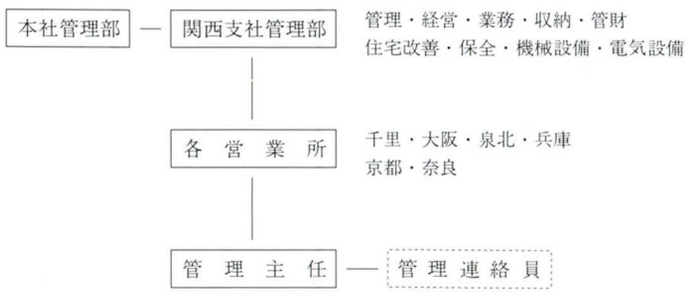
住宅・都市整備公団協力業者（PR）

総合建設業
東洋建設株式会社
代表取締役 小畠輝明
取締役大阪本店長 向井美治雄
大阪本店 〒541 大阪市東区高麗橋5丁目1番地 興銀ビル
電話 06－209－8711

総合建設業
株式会社 中道組
〒534 大阪市都島区片町1丁目3番4号
電話06－352－4771㈹

ニティサービスにも管理の重点を置いているのが大きな特色となっています。

公団は、今日まで、これらの業務の充実・有機的な体系化、総合化を図りながら、住宅に困窮する勤労者に住生活の安定と快適な生活環境の確保に努めてきました。そのための組織の根幹は**図－4**のようになっています。



図－4　住宅管理組織

関西支社における営業所別の賃貸住宅団地数、管理戸数、管理主任の配員実態は**表－1**のとおりです。各営業所の担当戸数は、規模に応じて14千戸から40千戸以上とバラツキがありますが、最近では、住宅需要の著しい兵庫営業所の戸数が目立って増加しています。営業所には約4千戸を単位として、管理主任が配置され、また、各団地には、約500戸単位に管理連絡員として公団から居住者に業務が委託され、いわば公団管理業務の最前線で居住者への窓口業務に当たっています。

表－1　関西支社管理団地総括表（賃貸住宅）

昭60．3．31現在

区分＼営業所			千里	大阪	泉北	兵庫	京都	奈良	遠隔地	計
賃貸住宅戸数		団地	(28)	(26)	(33)	(30)	(20)	(13)	(6)	(156)
		住宅	26,450	19,391	34,471	34,904	17,602	13,567	1,689	148,074
	市街地住宅	市街地系	(2)	(34)	(12)	(21)	(23)	(2)	(12)	(106)
			229	4,731	2,505	3,442	3,901	281	1,360	16,449
		面開発系	(2)	(26)	(2)	(5)	(3)	(1)	—	(39)
			404	19,691	598	3,252	1,722	366		26,033
	計		(32)	(86)	(47)	(56)	(46)	(16)	(18)	(301)
			27,083	43,813	37,574	41,598	23,225	14,214	3,049	190,556
管理主任(員)			7	13	10	9	6	4	—	49
〃 担当戸数			3,869	3,370	3,757	4,622	3,870	3,553	—	3,889

注．（　）内は団地数……団地住宅には市街地住宅併存団地数を含む。

ひとくちメモ－1

■ 管理主任の業務

1．団地内の巡回
2．入退去の確認
3．滞納家賃等の督促
4．各種の願出・届出の受付処理
5．共同施設の維持運営
6．共益費の運営
7．契約違反行為の調査およびその処理
8．その他

2．団地のトラブル、事故等の実態

一体、団地ではどのような生活上のトラブルが発生しているのか、またその発生件数はどのぐらいか、そしてその対処方法は……等について、「団地内事故白書」「公団住宅緊急事故通報センター」への通報実態、および「保安業務日誌」から紹介したいと思います。

(イ) 団地内事故白書

これは団地内で発生した事故の中で、人身や財産に重大な被害を及ぼした事故等で、最近5年間（昭54～58）の関西支社管内の件数（軽微なものは除く）をまとめたものです。（**表－2**参照）

表－2　団地内事故等一覧表（昭54～58）

区分	事故等名	昭54	昭55	昭56	昭57	昭58	計（%）
財物に対する被害	窃盗	6	1	4	1	2	14
	強盗	2	2	0	0	1	5
	小計	8	3	4	1	3	19（5）
人身殺傷	傷害	1	5	2	2	1	11
	殺人	3	4	0	0	0	7
	自殺	15	21	23	23	15	97
	小計	19	30	25	25	16	115（33）
事故	死亡	3	7	5	8	9	32
	負傷	11	11	4	10	1	37
	小計	14	18	9	18	10	69（20）
火災	失火	4	25	28	35	19	111
	放火	16	3	3	6	8	36
	不明	0	0	0	0	3	3
	小計	20	28	31	41	30	150（42）
合計		61	79	69	85	59	353（100） 平均70.6件／年

注．事故……交通事故、遊戯施設等の事故

毎年、70件近い事故等が発生していますが、その中で最も多いのが火災で、年間平均30件で、事故等の全体の約40%を占めています。火災の場合は、消火活動の結果、必ず火元住宅の隣戸や下階住戸に水損の二次被害を伴います。とくに夜間に火災が発生しますと、当局の現場検証や原因究明が済むまで火元住宅に立ち入れないし、また、水損住宅の居住者の睡眠の場所として、代替住宅や集会所を提供しなければならない場合があり、こうなると管理主任を中心に、大変忙しくなります。

火災の原因の中で、最も多いのがタバコの火の不始末（21%）、次いでテンプラ油の過熱（15%）、子供の火遊び（12%）と続き、失火が圧倒的な数を占めており、ちょっとした不注意からの火災がいかにも多いということができます。

（次回へつづく）

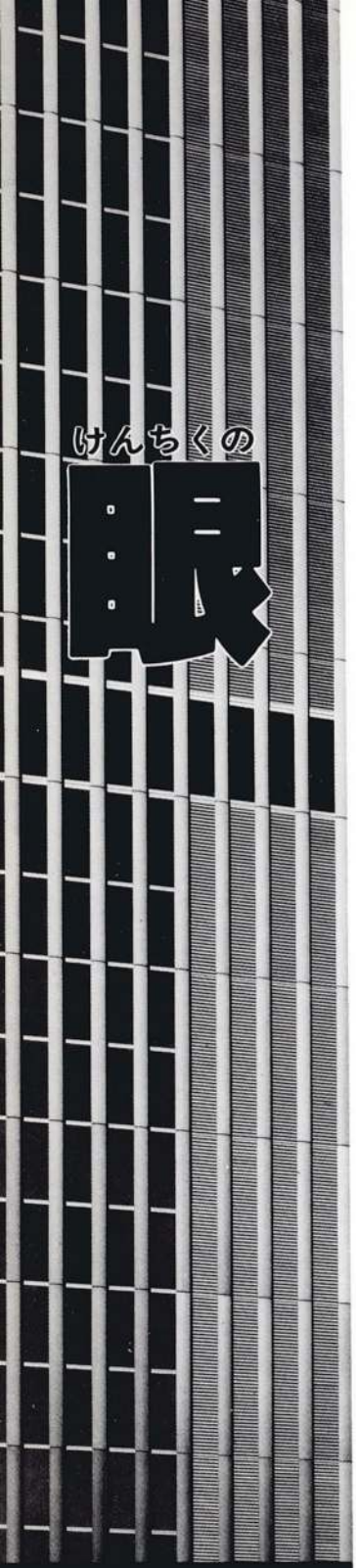
ひとくちメモ－2

■ 管理連絡員の業務

1．公団から、居住者への通知や注意事項の伝達
2．屋上への上がり口の「鍵」の保管・貸し出し
3．火災その他緊急事故が発生した場合の、公団等への連絡
4．管理主任の不在時の各種願書、届け出の取り次ぎ、「鍵」の受け渡し
5．集会所の「鍵」の保管等
6．その他

総合建設業・土木一式・建築一式
株式会社 姫野組
取締役社長　姫野　正
本　社　〒770 徳島市中洲町1－67　電話0886－23－3211（大代）
大阪支店　〒542 大阪市南区南船場3－9－10 徳島ビル　電話06－245－6909㈹
神戸支店　〒658 神戸市東灘区魚崎西町2－4－1　電話078－851－0707㈹

総合建設業・建築土木一般
株式会社 吉田組
取締役社長　吉田芳松
本　社　〒671－11 姫路市広畑区正門通3－6－2
電話　0792－36－1131　FAX　0792－36－0075



けんちくの眼

嶋田勝次
神戸大学工学部建築学科助教授

生田喜一郎
大阪市都市整備局営繕部設計課長

土肥耕一
東畑建築事務所設計部長

狩野忠正
竹中工務店大阪本店
設計部副部長

7月号から12月号まで上記の4氏が担当

アイデア・コンペ

最近まっとうな競技設計の行なわれることが少なくなって来たのか、建築設計業界の状況が変って来たのか、ちがった方式が多くなって来たのか、とにかくいくつかの新たなコンペの審査をする機会に接して、この頃何か時代の変化を感じている。それは建築の事業量の問題というよりも、また建築自身の課題解決のため以上の、都市における施設の位置付けや周辺整備の方向まで検討内容が含まれて来て、施設建築の技術的解決から都市環境の将来の展開まで巾広く対象とするアイデアコンペの色彩が強くなって来たと思われる。

それにしても厳密であるべきコンペの募集要綱の内容が拡大して来たり不明確になったりして来て、審査方法もいろんなバラエティが出て来ている。コンペの目的は結局、人を選ぶのか案を選ぶのかを越えて、最終的には当然よいものが実現することが大切なことは自明な筈であるが、当事者にとってはそんな理解はなかなかのようである。しかしアイデアがアイデアにとどまらず、よりよい環境づくりの先進的役割を果すことが一層期待されて来るのである。（K・S）

規格化……多様化

建築において、規格化がさけばれてかなりの日時が経過し、現在では一定以上の成果があがっている。戦前の住宅においては、御存知の方も多いとは思うが、持ち家・借家を問わずその大部分の内部の畳・建具は、今でいう規格化が完全に行われており、宿替え（引越し）をしても畳・建具はもっていって、そのまますぐに役に立ったことを覚えている。最近のマンションでは規格化をはかることは勿論大切であるが、それとともに戸建て感覚というか、多様化というべきかよそにないもの、我が家にしかないものがよろこばれるのもまた事実である。

現在公共建物の設計にたづさわっているが、とくに学校建築においては、いろいろの面から標準化が行われている。このことは、予算上、工程上また建物の均質化等において優れた面があることは万人が認めるところである。一方、現在ではわが街のわが学校としての特色を出していくことこそ重要ではなかろうか。校舎については、予算、工期その他の制約から標準化は止むをえないとしても、例えば外構の門とか塀、あるいは正門から校舎までのアプローチなどを町なみづくりの一環として考えるとともに、たとえ一本の樹であっても児童・生徒にとっていつまでも心に残る何かをつくるよう努力していくことが町づくりの心ではなかろうか。（K・I）

手

師走も近い。富山の山奥、人口２千人の過疎の地、利賀村も間もなく雪に埋れる。ここに劇団スコットの本拠利賀山房がある。合掌造りの廃屋を劇場にした開放的な舞台から、異様な所作で板床を踏みならす音が、そして寒気に吐く息が白くたちこめる中から肝にしみ込むような発声練習の声が洩れ響く。世界の注目を浴びるに至ったこの山房を主宰する鈴木忠志氏は、俳優の肉体訓練の基本を足腰の鍛錬において芝居づくりに挑む。映画、テレビといったメディアを介しての演劇が顔の表情に焦点をあわせ、言葉が意味を伝えるだけの媒体となっているのに対して、下半身を鍛えて足の感覚を蘇らせるとともに、呼吸の自己支配を通して身体の集中力を養わなければ、肉体の表現もままならずセリフも明晰さを失う。とくに日本語では抑揚が小さい上に、大事な言葉がセリフの後の方にくるので、言葉で観客に触れ感情移入の橋を架けるにはこの鍛錬が欠かせないと説く。そこから独特の肉体訓練のシステムが編まれ、迫力にみちた表現豊かな舞台が生まれる。

建築の分野でも最近頓に諸種のメディアが持ちこまれ、その習熟に迫われる気配であるが、手はキィーを叩くためにあるのではない。手にはもっと本能的な動きがある。身体の衰えが足からくる如く、手を使わなければ知的能力の衰えを招く、手の感覚、表現力を日常的に鍛えることをなど閑りにすまい。（K・D）

新様式主義

情報化社会にあって、都市、建築は何を意味するのか。近代建築にあって、機能主義が疑問視されすでに久しい。時代様相にあわなかったからである。現代はどうか。空間の創造は行き先不明で混迷そのものである。いつの時代にも行きづまったときは過去に答えを求めた。それも一時の現象でしかなかった。現代もそれに近い都市の空間に狂騒であり、むなしい。騒音もメディヤの媒体により増巾され、平常心に打ちのめされる。よほど強靱なる精神力をもちあわせない限り自己喪失の危機にさらされる。

今何が必要なのか、未来への空間の為には、それは現状認識による意志の集中にある。情報社会での様式の創造が待たれる。現代の様式一様様式はダイナミックで多様なる人々の集中力なくしては成立しない。フィジカルな空間でなくノンフィジカル空間を指向する。ノンフィジカルとは空間のイメージから展開までのプロセスを包含するものである。情報化時代の新様式は静かで、柔かく、個性的な構造をもっている。（T・K）

建築と社会 第66集総目録 1985 (昭和60年)

社団法人 日本建築協会

特集号

大阪湾物語……1
東海の現在と近未来……2
自由様式への道・建築家安井武雄……3
建築物の基礎を考える……3
情報化をめぐる建築・都市事情……4
ホールーそれが生みだす文化……5
建物の表情ー最近の外壁材料……6
大阪国際見本市新会場……7
建築と水の演出……8
神戸研究学園都市の建築・まちづくり……8
都市と健康・スポーツ……9
接合ー人体と建築にみるー……10
新しい都市の創造を目指してー日建設計ー……10
村野藤吾の一断章……11
伊勢湾をめぐる東海の諸問題……11
第32回青年技術者……12

作品作風・新建築

●官公署

名古屋合同庁舎第3号館……2
設計監理：建設省中部地方建設局営繕部
施工：大林組名古屋支店

愛知県稲沢保健所……11
設計監理：愛知県・伊藤建築設計事務所　施工：中村工業

●学校建築

長崎短期大学……4
設計監理：清水建設　施工：清水建設・堀内組

福岡大学文系センター……8
基本設計：竹中工務店
実施設計監理：環境開発研究所・三島設計事務所
施工：竹中工務店・鹿島建設

関西鍼灸短期大学……8
設計監理：竹内建築事務所　施工：村本建設

神戸市外国語大学……8
設計：神戸市住宅局営繕部・東畑建築事務所
施工：熊谷組・高谷建設・大木工務店・今津建設・福井、木下、前田建設JV・明和工務店・本多建設工業・橋本建設・三井建設・湊東建設・長谷川体育施設

神戸市立太山寺中学校……8
設計：神戸市都市整備公社建築課・黒田建築設計事務所
施工：大木工務店

神戸市立小寺小学校……8
設計：神戸市都市整備公社建築課・坂倉建築研究所
施工：岡工務店

学校法人山田学園学園幼稚園……8
設計監理：光安建築設計事務所　施工：富士建築

大阪明浄女子短期大学……9
設計監理：A.R.I 建築事務所　施工：間組

松山商科大学御幸キャンパス……11
設計監理：日建設計大阪本社
施工：清水建設四国支店松山営業所

愛知県立港養護学校……11
設計監理：愛知県・伊藤建築設計事務所　施工：鴻池組・三洋建設

大阪女子短期大学図書館・研究棟……12
設計監理：林設計事務所　施工：村本建設

●社会福利厚生施設

大阪府立交野自立センター……1
設計監理：大阪府建築部営繕室・大阪府建設監理協会・出江寛建築事務所　施工：前田組

号

松下電器健康保険組合保養所・松越荘……1
設計監理：双星設計　施工：近畿建設

名古屋共済会館(三の丸会館)……2
設計監理：伊藤建築設計事務所　施工：佐藤工業名古屋支店

日商岩井光善寺クラブ・光善寺寮……5
設計監理：東畑建築事務所
施工：大林組・清水建設共同企業体

サンパレスひらかた(大阪府勤労者憩の家王仁山荘)……7
設計施工：大阪府建築部営繕室　施工：青木建設

姫路市立養護老人ホーム……9
設計：安井建築設計事務所　監理：姫路市　施工：鹿島建設

三重県立鈴鹿青少年センター……11
設計監理：三重県・石本建築事務所
施工：西松建設・戸田建設・浜口組共同企業体

●体育施設

三好町三好公園総合体育館……1
設計監理：住宅・都市整備公団公園緑地部・東畑建築事務所
施工：鹿島建設

堺市立鴨谷体育館……7
設計：大阪府企業局・大建設計　監理：大阪府企業局
施工：大成建設・今西組建設共同企業体

兵庫県立文化体育館……8
設計監理：兵庫県都市住宅部　施工：鹿島・西松・播磨JV

ダイエー厚生年金基金総合スポーツセンター…8
設計施工：竹中工務店

●会館・ホール建築

大阪ＹＭＣＡ会館……設計施工：竹中工務店…1
佐世保市農協会館……設計施工：竹中工務店九州支店…1
恵那文化センター……2
設計監理：岡設計名古屋支店　施工：日本国土開発名古屋支店

江南地域文化広場……2
基本設計：黒川建築事務所　実施設計監理：江南市建築課・黒川建築事務所・愛知県営繕課・大崎設計
施工：清水建設・昭和土建共同企業体・清水建設

伊勢シティプラザ・霊友会館伊勢……2
設計監理：一樹設計企画　施工：竹中工務店名古屋支店

瑞浪市総合文化センター……2
設計監理：伊藤建築設計事務所
施工：錢高組・徳倉建設共同企業体

吹田市文化会館〈メイシアター〉……5
設計監理：吹田市教育委員会文化会館建設事務所・東畑建築事務所
施工：竹中・前田・紙谷建設工事共同企業体

白根桃源文化会館……5
設計監理：日建設計　施工：西松建設

人吉球磨カルチャーパレス……5
設計：安井建築設計事務所　施工：間組

守口文化センター〈エナジーホール〉……5
設計監理：守口市都市再開発部・安井建築設計事務所
施工：清水・不動建設共同企業体

徳島・新聞放送会館……5
設計監理：加藤博司・柚建築設計事務所
施工：鹿島・西松・不動建設共同企業体

OCC-TV&SPホール……5
設計監理：大倉産業開発技術室　建築設計：建築事務所不二・フジタ工業大阪支店
施工：フジタ工業大阪支店

大阪府柔道整復師会館……8
設計監理：東畑建築事務所　施工：大成建設

豊田産業文化センター……11
設計監理：豊田市・東海設計
施工：大成・矢作建設共同企業体

●美術館・資料館

甘木・朝倉歴史民俗資料館……7
設計：ユニオン・創元設計共同体　監理：福岡県建築部営繕課
施工：大坪・梶原建設共同企業体

●宗教建築

天理教教会本部神殿東西礼拝場……1
設計施工：宗教法人天理教教会本部・竹中工務店

●ホテル建築

都ホテル大阪……11
設計：村野、森建築事務所
監理：近畿日本鉄道建設改良区・村野、森建築事務所
施工：大林組・大日本土木共同企業体

●商業建築

大阪南港ポートタウンショッピングセンター…1
設計監理：日建設計／大阪　施工：鴻池組

号

ヴィ・ザ・ヴィ芦屋……7
設計監理：創美設計　施工：清水建設

Campus Square……8
企画：神戸ニュータウン開発センター・船場ＳＣ綜合開発研究所
設計監理：神戸ニュータウン開発センター・東畑建築事務所
施工：竹中工務店

津センターパレスビル……11
設計施工：熊谷組・竹中工務店共同企業体

●複合ビル

北野阪急ビル……9
設計監理：竹中工務店　施工：竹中工務店・鹿島建設共同企業体

日生ＵＭビル…設計監理：日本生命・大林組　施工：大林組…11

●業務ビル

久保田鉄工技術開発研究所……1
設計監理：安井建築設計事務所
施工：竹中工務店・フジタ工業・三井建設

ヨツギビル……2
設計監理：昭和設計　施工：鴻池組

名古屋国際センタービル……2
設計監理：名古屋市計画局泥江再開発事務所・日建設計名古屋
施工：清水・大成建設共同企業体

サカエ東栄ビル……2
設計監理：伊藤建築設計事務所
施工：竹中・日本国土・フジタ・戸田共同企業体

ＭＢＣ開発ビル……4
設計監理：清水建設　施工：清水建設・ＭＢＣ開発

エリモビル……5
設計監理：小河建築設計事務所　施工：不動建設
ＰＣ施工：フドウ建研

ヨドコウ第２ビル……設計施工：清水建設…6
新大阪森ビル……設計施工：清水建設…6
三井生命神戸三宮ビル……6
設計：彦谷建築設計事務所・熊谷組大阪支店一級建築士事務所
施工：熊谷組大阪支店

御堂筋本町ビル……7
設計監理：安井建築設計事務所　施工：清水建設

象印マホービン東京ビル……7
設計：日建設計　施工：錢高組

殖産安田ビル……設計施工：清水建設…9
日丸名古屋ビル……設計施工：竹中工務店…9
日土地名古屋ビル……11
設計監理：日建設計／名古屋
施工：清水・戸田・竹中・佐藤共同企業体

日本車輌製造本社……11
設計監理：伊藤建築設計事務所
施工：熊谷・竹中・大成共同企業体

●集合住宅

コスモハイツ千里桃山台……1
設計監理：創美設計　施工：盛工務店

GRAND HILL NISHINOMIYA高座台マンション…1
設計施工：不二建設

研究学園団地(1)(2)(3)(6)団地……8
設計：神戸市住宅供給公社・坂倉建築研究所・タウン設計・和光建築事務所
施工：明和・林・大木建設共同企業体・神戸ホームビルダー・村上・正栄・福井・馬田・溝口新住宅JV・熊田工務店・播磨工業所

リバーサイドさぎす……9
企画・基本設計：住宅・都市整備公団関西支社
施工：飛島建設ほか

神宮東パークハイツ……11
実施設計：大建設計・安藤建設
施工：熊谷組・徳倉建設共同企業体・安藤建設

●病院建築

知多市民病院……2
設計指導：名古屋大学柳沢研究室・中原研究室
設計監理：石本建築建務所・建築計画連合設計共同体
施工：鹿島建設

●工場建築

ぼんち神戸工場……4
設計監理：徳岡昌克建築設計事務所　施工：徳岡工務店

●その他

パインレークゴルフクラブハウス……1
設計施工：大成建設

社団法人クラブ関西……1
設計監理：日建設計／大阪　施工：大林組

大阪ガスアイデアル住宅NEXT……7

建築と社会　第66集　1985年(昭和60年1月号—12月号)　総目録

号

企画：大阪ガス　設計管理：安井建築設計事務所
施工：ダイケンホーム・今津建設
インテックス大阪—大阪国際見本市会場—…… 7
設計監理：大阪市都市整備局・東畑建築事務所
施工：大林組・松村組共同企業体、鹿島・奥村共同企業体
●モニュメント
神戸研究学園都市コミュニティプラザ…… 8
設計：神戸市開発局計画課　施工：青木建設大阪支店
●駅舎
学園都市公園駅…… 8
設計：神戸市交通局高速鉄道部・安井建築設計事務所
施工：熊谷組大阪支店
総合運動公園駅…… 8
設計：神戸市交通局高速鉄道部・昭和設計　施工：不動建設
神戸市地下鉄駅舎山手(県庁前)駅／三宮駅／新神戸駅…… 8

スケッチブック

1819.八百津町ファミリーセンター／1820.岐阜市文化センター／1821.佐織町中央公民館／1822.旭町総合体育館／1823.可児市立図書館／1824.サニーヒル表山／1825.高浜市立病院／1826.玄周寺／1827.可茂聖苑／1828.日本生命浜松駅前ビル／1829.ルーツストーンビルパート２／1830.桑名信用金庫城南支店／1831.名古屋大同生命ビル／1832.東海銀行三宮支店／1833.岐阜相互銀行本店／1834.興亜火災豊橋ビル／1835.岐阜相互銀行忠節橋支店／1836.中京相互銀行南陽町支店‥ 2
1837.高砂市福祉保健センター／1838.松山市総合コミュニティセンター・体育施設／1839.名鉄協商コンピュータービル／1840.県立神奈川近代文学館／1841.大阪全日空ホテル・シェラトン(堂島大阪ビルヂング)／1842.成瀬記念館／1843.ソニー商事名古屋ビル／1844.熊本県健康センター／1845.片上駅前地区第一種市街地再開発事業施設…… 3
1846.平磯海釣公園／1847.出雲市立図書館／1848.商工貿易会館／1849.夜須町立中央公民館／1850.千里阪急ホテルⅢ期／1851.日野田邸／1852.京都御池第一生命ビルディング／1853.別府郵便局庁舎／1854.十三信用金庫塚本支店 …… 4
1855.柳川市立歴史民族資料館(北原白秋記念館)／1856.幼きイエズス修道会アンチェの家／1857.ホテルアビイロード／1858.八幡浜市庁舎／1859.大阪府立少年自然の家／1860.都市モノレール小倉線小倉停留場／1861.サンシャイン大手前ビル／1862.学園前ショッピングセンター／1863.山陽電鉄㈱本社ビル…… 5
1864.にしき堂本社ビル／1865.西宮市立教育文化センター／1866.岩田学園体育館／1867.広島市安佐南区スポーツセンター／1868.広島県民文化センター・地方職員共済組合鯉城会館／1869.大阪市立西成区民センター、大阪市立西成図書館／1870.玖珠町庁舎／1871.グリーンピア安浦／1872.日本生命大分中央ビル …… 6
1873.大阪府立母子保健総合医療センター院内託児所／1874.カトリック阿倍野教会／1875.奈良県広域地場産業振興センター／1876.瓜破会館／1877.別府市庁舎／1878.安城市北庁舎／1879.ホテル八木／1880.智辯学園図書館棟／1881.大阪府立第９特別養護老人ホーム…… 7
1882.福良漁村センター／1883.神戸総合運動公園管理センター／1884.大東市立青少年野外活動センター／1885.日本生命高知新阪急ホテル／1886.焼津市文化センター／1887.三郷町コミュニティセンター／1888.天神三井ビルディング／1889.ポートタウン中央駐車場／1890.西宮総合福祉センター…… 8
1891.ペンション・アルビレオ／1892.サローネ・デラ・ピアンタ／1893.西淀川生活と健康を守る会会館／1894.田中ハイツ／1895.原邸／1896.福本ビル／1897.若松台コーポラス／1898.精神薄弱者通所授産施設ひびき作業所／1899.センチュリーM…… 9
1900.ガーデンハウス西神春日台／1901.パークシティ鳥見・第１期／1902.ニューライフ大手前参番館／1903.ポートアイランド税関出張所／1904.兵庫県立総合体育館／1905.富田林簡易保険保養センター／1906.藤和東加古川ハイタウン第１期／1907.永木町東ハイツ／1908.郵政互助会内本町ビル…10
1909.サンマリーンながの／1910.アイシン精機㈱技術本館／1911.文溪堂本社屋／1912.関郵便局／1913.挙母コミュニティ会館／1914.太陽生命豊橋ビル／1915.東海銀行磐田支店／1916.桑名信用金庫駅西支店／1917.十六銀行西多治見支店…… 11

特別企画

■淡路島—くにうみの祭典
作品紹介
くにうみ愛ランドタウン・ニューハウジング展…… 6
主催：ニューハウジング展運営管理委員会他
大鳴門橋記念館 …… 6
設計監理：兵庫県都市住宅部営繕課　施工：森長組、淡路土建
おのころアイランド会場施設 …… 6
設計監理：21世紀ひょうご創造協会、兵庫県企業庁
対談・くにうみの祭典　伊藤邦輔／鳴田勝次 …… 6
資料・兵庫アジア・ポート構想／中村誠司…… 6

号

各論
おのころアイランド／松尾　久…… 6
淡路ファームパーク／藤沢　隆…… 6
くにうみ愛ランドタウン・ニューハウジング展／新谷秀司6

大阪湾物語

座談会
大阪湾—その過去・現在・未来—…… 1
出席者：石濱恒夫／川島哲郎／宮本又次
司会：足立孝
各論
大阪湾沿岸域の過去と将来
—土木計画的アプローチ—……長尾義三… 1
大阪湾岸の歴史とその逸話……荒尾親成… 1
港町・堺の民俗的伝承—二つの例—…尼見清市… 1
海・生活・法律—いま大阪湾は—…樋木　亨… 1
湾岸の環境と保全・市民運動３例…… 1
●西宮甲子園浜の保全／津田泰男．矢倉海岸（淀川河口）を自然海岸公園に／喜多幡龍次郎．子供たちの宝・天神崎保全の意義／外山八郎
大阪湾の開発と保全…… 1
●大阪湾のウォーターフロント施策／藤崎治男．●ウォーターフロント施策事例４例—大阪南港野鳥園／阪田晃　神戸の海づり公園／成瀬七朗．大阪府自然海浜保全地区／片山正敏
くにうみの祭典のめざすもの／山本敏雄—
ルポ
ルポルタージュ大阪湾岸周航…… 1
（まとめ：岡田信幸・田中直人・山根勝利・杉本章子）
資料篇
大阪湾の将来展望—沿岸域プロジェクト紹介— 1
神戸ハーバーランド計画／メリケンパーク／六甲アイランド／テクノポート大阪計画／旧堺港周辺地区整備計画／関西国際空港／前島構想(南大阪湾岸事業)／大阪湾港湾計画

東海の現在と近未来

作品作風(既載)
名古屋国際センタービル／恵那文化センター／名古屋共済会館（三の丸会館）／江南地域文化広場／伊勢シティプラザ・霊友会館伊勢／瑞浪市総合文化センター／名古屋合同庁舎第３号館／知多市民病院／サカエ東栄ビル …… 2
座談会１
東海の現在と近未来…… 2
出席：足立省三／佐々波秀彦／後藤侃／越智福夫
司会：中島　一
座談会２
愛知県・名古屋市の景観整備…… 2
出席：石川桂一／井上昭彦／桜井大吾／中島　一
司会：高橋大善
ルポ
東海の建築地場産業…… 2
１．三州瓦—高浜—／川角年比古
２．常滑焼—常滑—／福田泰造
３．やきもの—瀬戸—／建部謙治
４．大理石—岐阜赤坂—／丹下義憲

自由様式への道・建築家安井武雄

対談・安井武雄と自由様式　浦辺鎮太郎／佐野正一 3
安井武雄のスケッチ—大阪倶楽部・西側面、住宅・外観、大阪野村銀行京都支店・断面、高麗橋野村ビル・正面入口、日本橋野村ビル・階段室、安井武雄邸・南立面、大阪ガスビル・外観、装飾彫刻、銘板、金属グリル、壁画—／山口　廣…… 3
山口廣著「自由様式への道・建築家安井武雄伝」を読んで…… 3
●川崎　清——暖かく手厚い著者の眼指し
●坂本勝比古——安井武雄と関西
●山形政昭——名作の位置づけを考える
●松葉一清——1930年代と「自由様式」
安井武雄の装飾意匠・写真６点…… 3

建築物の基礎を考える

1地震力に対する建築物の基礎の設計指針について……杉村義広… 3
2座談会・最近の新耐震と基礎の設計指針をめぐって…… 3
出席者：松岡広之／角彰／棚橋秀光／山田裕治／田中理夫／松原範幸　司会者：八尾真太郎
3低公害工法と拡底杭の現状……阪口　理… 3

号

情報化をめぐる建築・都市事情

座談会
情報化をめぐる建築・都市事情…… 4
出席者：井上　宏／沢井邦之／高寄昇三
司会者：滑川敏彦
各論１
情報化社会と人間生活……三輪　昌子… 4
情報化社会の歴史……杉田　繁治… 4
情報技術の革新と都市構造の変化…月尾　嘉男… 4
情報化社会の住宅……山田　雄三… 4
情報化社会のインテリア……榮久庵祥二… 4
各論２
情報化社会の技術……森永　規彦… 4
事例紹介・情報システムをとりこんだ建築・まちづくり
岸和田のテレトピア計画(三田忠雄)／東生駒のハイオービス(後藤章太郎)／志木ニュータウン(白鳥恭敏)／洛西ニュータウン(京都市計画局)／都ホテル大阪(反田誠) …… 4
情報化あるいは情報化社会について思うこと・自社の取り組み
ディッシュアンテナの風物詩(田村紀雄)／放送の多様化に対応する新メディアの開発と実用化(ＮＨＫ)／ブランチ・オフィス・コンセプトの重要性(湯川利和)／国土建設と高度情報化(石川勝)／情報管理からみたアンバランス(片倉健雄)／地域の情報化はソフト面から(谷明良)／総合的有機的な展開のために法律の制定を—通産省—(通産省)／情報システムは都市の新しいインフラか(浅野誠)／神戸研究学園都市におけるＣＡＴＶ事業(高野昌郎)／ニューメディアに企業が取り組む場合(三井不動産)／電気通信の自由化・高度化を柱に—郵政省—(郵政省)／この記号化していくなかで(富永茂樹) … 4
資料
情報システム・キーワード30…… 4

ホール—それが生みだす文化

インタビュー・ホール—それが生みだす文化—
原清／インタビュア寺本敏則…… 5
自治省のホール行政—リージョンプラザについて—……小島重喜… 5
資料・国の推進する最近のホール…… 5
ホールに期待するもの—商業ホールからみた公共ホール……伊藤邦輔… 5
「開かれた劇場」—ピッコロシアターの場合……山根淑子… 5
親子鑑賞活動とホール—伊丹おやこ劇場の例……安積千恵… 5
新しい街づくりとホール—OCC-TV&SPホール……服部躬依… 5
小ホール—若者文化の拠点…… 5
フリースペースから小劇場へ／林信夫、〝遺跡〟を造るなかれ／中島陸郎、ライブからのメッセージ／吉川裕之、酒蔵変じてライブハウス／水島博範
ホールをもつ商業ビル—Ｙビル計画／吉田映治．加藤博司．脱ホールの論理—けんちくかのあほどもえ／松本雄吉…· 5
設備技術者からみたホール—ホールの内輪話……前田順一…· 5
楽屋は誰のもの‼／大野一男．舞台床は竪貼り？／松山新．ホールのワープ感覚／橋本健治．感劇／谷浩輔．こけら落とし／谷浩輔…… 5
作品作風(既載)
吹田市文化会館〈メイシアター〉／白根桃源文化会館／人吉球磨カルチャーパレス／守口市文化会館〈エナジーホール〉／徳島・新聞放送会館／OCC-TV&SPホール …… 5

建物の表情—最近の外壁材料—

総論
てい談・建物の表情—その変遷と外壁への期待— 6
多々見市蔵／寺本敏則／山田幸一
外壁構法の変化……大野隆司／野城智也… 6
各論・最近の外壁—そのディテール—
建物の主張と外壁材料選択のポイントについての設計者のコメント…… 6
・コンクリート／仁川学院講堂・ラーニングセンター
・レンガ／関西大学総合図書館情報処理センター
・石／大阪市庁舎．グルメタワー・アクロス
・タイル／ザ・シンフォニーホール．大阪ＹＭＣＡ会館．大阪明浄女子短期大学
・結晶化ガラス／住友心斎橋ビル
・金属／エスカールビル．アバンティ（京都駅南口再開発ビ

建築と社会　第66集　1985年(昭和60年1月号—12月号)　総目録

号

ル),御堂筋本町ビル,大阪ターミナルビル(アクティ大阪),住友生命御堂筋ビル,ワールド本社ビル
・ガラスブロック／姫路信用金庫船場支店
・GRC／都市モノレール小倉線駅舎
・弾性吹付材／ラフォーレ琵琶湖
・石綿スレート板／懸魚のある製図工場
・押出成型セメント版／大和高田電報電話局大中別館
・プレストレストコンクリート版／灘神戸生協鳴尾浜配送センター

大阪国際見本市新会場

作品作風(既載)
インテックス大阪—大阪国際見本市新会場……7
本文
大阪国際見本市新会場の建設……山本　晃…7
建築計画……谷淳之介／松本博俊…7
構造計画……徳田裕英…7
設備計画……西山賢治／吉田信夫／尾山治…7
施工計画(その1)……村上英賢／南達成…7
施工計画(その2)……永吉晋一…7

建築と水の演出

総論
都市、建築　人、そして水空間……吉村元男…8
各論・水空間、そのデザイン思想
伏想水のデザイン思想—岩相と鏡面の水—……吉村元男…8
雨水のネットワーク—関西鍼灸短大キャンパスの水の演出……福家克彦…8
事例・都市・建築の中に水のデザインをみる……8
静水●盈進学園・東野高校／西鉄グランドホテル／土門拳記念館
流水●栃木県立美術館／アイシンワーナー「希望の丘」／阪急三番街／金沢工業大学／倉敷市庁舎
落とす●石声庭／ロイヤルホテル／岡山国際ホテル／丸亀市民公園
噴き上がる●名古屋商科大学／近畿大学／上尾市丸山公園／須磨離宮公園／武庫川女子大学／奈良ドリームランド／岡山駅前広場／道頓堀川／神戸総合運動公園中央広場／亀岡市役所
湧き出す●朝日麦酒名古屋工場
ぬらす●全日空ホテルシェラトン／新宿三井ビル
技術篇
動く水—その演出と装置—……川久保光祥…8

神戸研究学園都市の建築・まちづくり

今、注目されるまち—神戸研究学園都市
学園誘致計画／利便施設計画／まちなみ計画／みどり計画／シンボル・プリッジ計画……田中直人・南一郎・久保田栄一・児島雄次・高畑正・桜井秀憲……8
神戸研究学園都市の建築作品(既載)
神戸研究学園都市コミュニティプラザ／Campus Square／神戸市外国語大学／神戸市立太山寺中学校／神戸市立小寺小学校／学校法人山田学園学園幼稚園／ダイエー厚生年金基金総合スポーツセンター／研究学園団地(1)(2)(3)(6)団地／学園都市駅／総合運動公園駅／神戸市地下鉄駅舎山手(県庁前)駅・三宮駅・神戸駅

都市と健康・スポーツ

総論
余暇市場も成熟化の時代……平本一雄…9
健康づくりの戦略
健康づくりの歩み—YMCA体育よりさぐる—……世戸俊男…9
各論
フィットネス産業の展望……牧川　優…9
・エグザス／長峰　登
・日本エアロビクスセンター／布施木信之
都市ホテルの健康戦略……舛田英樹…9
・都ホテル大阪／小西捷司
スポーツイベントを契機とした都市経営……宮岡寿雄…9
自治体のスポーツ振興・健康づくり施策……大阪府／大阪市／神戸市…9
事例・都市生活と健康・スポーツ施設
神戸市立北須磨文化センター／サンシビック尼崎／CITY SPORTSすみのえ／フィットネスクラブオキシー阪急／瀬田

号

パークアベニュー／関西サイクルスポーツセンター／日本エアロビクスセンター／大阪府立体育会館(仮称)……9
資料
健康・スポーツ施策一覧—近畿を中心に……9

接合—人体と建築にみる—

人体
ヒト関節の構造と衝撃吸収のメカニズム……史野根生…10
建築
基礎構造における接合技術の現状と将来
・鋼管杭……轟　丈詩…10
・コンクリート系……山本稜威夫／大西靖和…10
鉄骨造における接合技術の現状と将来……金谷　弘…10
二次部材における接合技術の現状と将来—建築要素(BE：ビルディングエレメント)を構成する部材の接合……岡田勝行…10

新しい都市の創造を目指して—日建設計

OBP計画17年のあゆみ　1968～1985……10
PROJECT　1980～1985……10
建築　韓国綜合貿易センター／山口県庁舎本館棟／広島県庁舎東館／大阪市庁舎／徳山市文化会館／鹿児島市民文化ホール／豊中市立中央公民館・アクア文化ホール／延岡総合文化センター／加古川総合文化センター／宮崎銀行事務センター／山岡メモリアルビル／近鉄堂島ビル／住友生命御堂筋ビル／銀泉住友心斎橋ビル／田崎ビル／伏見信用金庫本店／つかしん／南港ポートタウンショッピングセンター／MRTセンター／大阪ガス奥池ロッジ／住友生命奈良三条通ビル「ホテル・フジタ奈良」／福岡県社会教育総合センター／大阪全日空ホテル・シェラトン／クラブ関西／三田工業埼玉工場(2期)／福井日本電気(2期)工場棟・食堂棟・女子寮棟／ハウス食品工業静岡工場／住友電工原燃工熊取第2加工棟／サンスター技研山梨甲西工場／住友倉庫東京支店平和島第2倉庫(増築)／東洋ベアリング長野製作所／大阪市立東洋陶磁美術館／滋賀県立近代美術館／和歌山市郷土資料館／広島市安佐南区スポーツセンター／大阪城ホール／関西外国語短期大学穂谷学舎／松山商科大学御幸キャンパス／清真学園女子短期大学／天理教第二炊事本部／創価学会東大阪池田文化会館／財団法人日本生命済生会付属日生病院／松下記念病院・松下健康管理センター／北九州市立西部斎場
インテリア　クラブ関西／伏見信用金庫本店
都市計画　周防町通景観整備計画／加太地域整備構想
土木　福岡大橋／仙台・鶴ヶ丘ニュータウン／南多摩地区1・3・3号線1号歩道橋(仮称)／千葉東南部地区A8歩道橋(仮称)／神戸総合運動公園陸上競技場／神戸新交通ポートアイランド線中埠頭駅

村野藤吾の一断章

南大阪教会のスケッチを通じてプロセスをみる…11
村野藤吾と大阪……水谷穎介…11
村野藤吾の思い出……11
・心のともしび／懸山良雄
・村野藤吾と粘土模型—三浦栄次郎
インタビュア・出江寛
・村野藤吾と照明—横田　隆
インタビュア・狩野忠正
・宇部の「架け橋」／小川　正

伊勢湾をめぐる東海の諸問題

作品作風(既載)
三重県立鈴鹿青少年センター／豊田産業文化センター／愛知県稲沢保健所／愛知県立港養護学校／日生UMビル／日土地名古屋ビル／日本車輌製造本社／津センターパレスビル／神宮東パークハイツ……11
座談会・伊勢湾の現在と近未来
出席者：上野洋／つばたしゅういち／渡部勝
司会者：中島一
伊勢湾から都市をみる〈ルポルタージュ・伊勢湾クルーズ)
盛田輝勇・高橋大善・福田泰造・山本正直・中村裕明…11
ルポ・東海の地場産業……11
5.和紙—小原—／河合達雄
6.美濃焼—多治見—／後藤博
7.石—岡崎—／加藤正彦
8.精密木工—浜松—／大澤稔

第32回青年技術者

設計部門
林　　和久　加古川総合文化センター、延岡総合文化センター

号

川北　　英　シャンティ・ジョイフル、京料理なかむら、ユニチカオークタウン
佐伯　　博　三好町三好公園総合体育館、ガーデンふ頭休憩所、中国自動車道鹿野SAレストハウス
前川　　清　千成ヤクルト蒜山保養所、日本キリスト教団金沢彦三教会、桜井邸
児玉　一秀　ヨドコウ第2ビル、朝日生命別府寮、カルピス・スポーツ・プラザ
小南　一郎　京大東南アジア研究センター、関西鍼灸短期大学、聖行病院
木田伸一郎　広島市本庁舎、大阪ターミナルビル(アクティ大阪)
構造部門
深野　　慶　振動総合評価システム(VIPシステム)の開発
下野　直人　シャンティ・ジョイフルの構造設計
黒木　安男　超高層RC造住宅〈KHS-RC-SH(30)〉の開発と設計
設備部門
遠藤　正雄　大淀昭和ビルの空調設備—密閉型蓄熱式ヒートポンプ方式—
西田　英弘　化学及び血清療法研究所の空気調和設備の施工
施工部門
江崎　　誠　鉄骨造工場建家におけるユニット工法の展開
山辺　秀夫　750tの建家の横引き工事の計画・施工管理
計画部門
加藤　　明　中・低層住宅地における敷地建物計画
寺田　高久　都市拠点整備プロジェクトに向けて—東洋紡績守口工場跡地計画—

建築の眼

高齢化社会を迎えて—どちらがお好き？　根廻し，写真，時の推移……1
高齢化社会を迎えて—終の住処，習慣，言葉，見透かしの自然風景……2
高齢化社会を迎えて—老人マンションは林立する，育成，写真—2，歩いて楽しい街……3
高齢化社会を迎えて—分離方式より混住を，拡がり，〆切，水際の都市デザイン蘇生……4
高齢化社会を迎えて—混住には間を，チームワーク，残り，快適な街づくりへの配慮……5
高齢化社会を迎えて—悠々閑々，夢物語，視る，気懸りなこと……6
以上　荒木兵一郎・森内盛一郎・瀧光夫・藤縄正俊
タウンハウス，まちの緑，手を止めて，ローコスト……7
アーバン・アート，コミュニティ，耳と口，石の声……8
ヒューマンスケープ・アーキテクツ，当字について，天の恵み，兵馬俑……9
シティ・イベント，町なみと橋，順序だて，ルドルフ　ヌレエフ……10
マスタープラン，いい仕事，心の眼，新聞に描かれた線…11
アイデア・コンペ，規格化…多様化，毛，新様式主義…12
以上　鳴田勝次・生田喜一郎・土肥耕一・狩野忠正

書　　評

「やわらかい新都市」(梅棹忠夫＋上田篤)／吉野正治……4
「健康な建築」—内井昭蔵／竹山清明……6
「ゴシックの大聖堂」—西洋建築の本質を展開／加藤邦男…9
水辺は都市の中の"カラッポ空間"／上田　篤……9
「建築とヒューマニティ」(今井兼次)—建築家の副読本が再刊／太田隆信……10
「私の軽井沢物語」(朝吹登水子)／山形政昭……12

私が読んだ本

何となく…読んでます／太田隆信，御堂筋景観図……9
興味イロイロ雑食読書／橋本敏子，新刊寸評……10
人間学・家族学・建築学／加藤邦男，新刊寸評……12

こ　の　人

川辺勝(数寄屋大工)／聞き手・堀畑裕一……1
大隅暁子(グリーンコーディネイター)／聞き手・黒川省二…2
吉引顕久(デザイナー)／聞き手・中馬博良……3
喜多俊之(インダストリアルデザイナー)／聞き手・小林正純……4

建築と社会　第66集　1985年（昭和60年1月号―12月号）総目録

号
三浦栄次郎・良雄・道雄（建築模型）／聞き手・黒川省二…… 5
千田堅吉（京からかみ師）／聞き手・堀畑裕一…… 6
下村純一（写真家）／聞き手・赤井富弘…… 7
芳谷勝澗（パース制作）／聞き手・永原守…… 8
土屋寿満（光の芸術家）／聞き手・中馬博良…… 9
井上誠治（北山杉）／聞き手・加藤俊明……10
三浦啓子（ステンドグラス）／聞き手・黒川省二……11
富樫実（彫刻家）／聞き手・前久夫……12

読者の頁

マイ・フォト―ナポリ…ゴミに気をつけろ／赤井富弘.
イギリスでの生活点描10・London Walks―文化的散歩のすすめ／西村一朗…… 1
マイ・フォト―ローマは何色？／赤井富弘
イギリスでの生活点描11―ケア・テーカー（用務員さん）との会話―庶民生活の一端をかいま見る―／西村一朗…… 2
マイ・フォト―スイス―イメージ通りの光景／赤井富弘
イギリスでの生活点描12―住宅展示会―「市民の楽しみ」を楽しむ／西村一朗…… 3
建築の透視図を建築教育に忘却するな／佐藤重夫…… 3
マイ・フォト―フランス―凱旋門の国旗／赤井富弘…… 4
マイ・フォト―看板ひとつでも〈西ドイツ〉／赤井富弘…… 5
マイ・フォト―気になる写真〈ロンドン〉／赤井富弘…… 6
投稿特集・最近の「建築と社会」に思う　発行日、早くならないか／山本光博．ヨコ割り特集を提案／千葉桂司．「建築と社会」へ一言／岡田善弘．「建築と社会」は何をめざす？／杉本昇．ハイテク分野との接点を／小北博一 …… 7
先輩からの一言―実社会にとびこむ諸君へ／堀内三郎．建築を観ること／中島一．近代建築／岡橋作太郎．合目的性／本多正道．都市教育／恒成一訓．オーケストラと建築／白石静二．建築雑感／窪田祐．「建築と社会」の標題は不滅である／須賀栄一…… 8
先輩からの一言２―日本の建築は何処へ行くのか／佐藤重夫．日本建築と私／浅野清．夕暮に思う／長谷川哲之助．最初の言葉／鬼頭寿郎．社会に出る前後の友人・先輩・恩師／光安義光．建築に参加する意義を考える／高田重清．若い建築技術者に望む／川崎敬三．ひとりごと／大井弘治郎…… 9
先輩からの一言３―コンクリートに関心と愛情を／谷口尚武．コンクリートの亀裂に思う／岡本弘．天災と人災を征服した日本建築家／篠原太郎．地震・雷・火事・親父／石崎潑雄．建築防災を考える／保地雅市．初めて建物を作り決心したこと／志賀修一．心の満ちた仕事を／鶴田昭一．わが人生を顧みる／野々村五四男……10

建築と社会ニュース

第16回中部建築賞…… 1
1985日本建築家協会新人賞の募集要項発表．ヴィクトリアンタイル展．"まちづくり"絵本製作―住都公団光明台ニュータウン都市型集合住宅はどうあるべきか．兵庫県建築会 … 4
甦った兵庫県旧南庁舎．市立近代美術館のシンポジウム．「全国町並みゼミ」．「わが街おおさかフォーラム」．「パース・プラス」開催…… 5
大阪市が緑化施設を表彰．昭和初期名建築の正面壁を新ビルの前に保存．ウッドリーム大阪がオープン．ハインツ・イスラー作品展…… 6
油絵の寄贈．スマ・ブライト・アートに好.好（月報欄） …… 7
安藤忠雄氏、アルヴァ・アアルト賞を受賞．ライトの孫、エリック・ロイド・ライト氏来日…… 8

構造の頁

125. 大阪国際見本市新会場―屋根のある広場の膜構造／徳田裕英 …… 1
126. SRC構造計算規準改定案について／南宏一…… 3
127. 場所打鋼管コンクリート杭／長岡弘明…… 3
128. 基礎工事の問題点／北中克己…… 4
129. ＯＢＰツイン21の構造設計（その１）／棚橋秀光・西田理 …… 5
130. ＯＢＰツイン21の構造設計（その２）／棚橋秀光・西田理 …… 6
131. 二層系地盤における杭の水平剛性の評価法／観音延平・野村外喜夫 …… 7
132. 建物と地盤の相互作用／日下部馨…… 8
133. 高架水槽の耐震設計―容器構造設計指針案・同解説を踏まえて―／松田充啓 …… 9
134. 免震構造のすすめ（その１）―設計の視点を考え直す―／多田英之……10
135. 免震構造のすすめ（その２）―免震構造の問題点―／多田英之……11

設備の頁

124. インバーターエアコンによる省エネルギ効果／大本隆…… 1
125. ビル群の集中管理システム「TOMNECS」／大内幸雄… 2
126. 空冷式パッケージエアコンによる冬期暖房／古角茂春…… 3
127. グラスウールダクト／寺嶋健二…… 4
128. 炭酸ガス濃度による外気導入／今井一郎・長尾保夫…… 5
129. 既設パイプのライニング更生工法／島川昇…… 6
130. 大阪国際見本市新会場の給水システム―ＰＣ制御インバータ駆動方式／三小田渡…… 7
131. ガス給湯機（瞬間形）／小林宣昭 …… 8
132. 家庭情報システム／西村博 ……10
133. VAV空調システム／西沢敏夫……11
134. 人工気候室／上田正勝・鞆幸生 ……12

施工材料の頁

123.「ベントナイト電気付着膜」芯材引き抜き工法（その２）／今井崇賀…… 1
124. 無機弾性仕上材／松永正 …… 2
125. 常乾型フッ素樹脂塗料／宗像誠二…… 3
126. 建設ロボット／岡田善弘 …… 4
127. 耐候性ＭＭＡ系フィルム／天野博俊 …… 5
128. 生コンクリートの早期品質判定法―仕組みと効果―／杉本靖彦…… 6
129. 浸透型吸水防止材／野々市迪夫 …… 7
130. 鉄筋工事プレハブ工法／諏訪弘・植村豊明…… 8
131. ＫＰＭＡＴ工法／阿川清二…… 9
132. コンクリート収縮低減剤／下山善秀 ……10
133. ホール・イン工法―鉄骨埋込形柱脚の施工法―／高橋泰彦・柏原康則 ……11

法令コーナー

201. 基礎設計に関する指導基準（その２）／葛原栄一 …… 1
202. 中高層共同住宅の２戸１化設計指導指針／大阪市総合計画局建築指導部 …… 2
203. うるおいのある美しい県土づくりをめざして―ふるさと滋賀の風景を守り育てる条例／滋賀県企画部 …… 3
204. 新風営法と建築基準法との関連（その1）／鈴木博文 … 4
205. 新風営法と建築基準法との関連（その2）／鈴木博文 … 5
206. 兵庫県の「都市景観の形成等に関する条例」／守屋剛…… 6
207. 立体自動車車庫の取り扱い …… 7
208. 敷地共同利用の促進のための一団地認定制度―建築基準法第86条第１項の運用基準について／広江雅樹 …… 8
209. 京都市の「暮らしの指針」―住環境の変容に臨んで―／木村喬而…… 9
210. 都心部の人口空洞化の防止のために―「中央区市街地開発事業指導要綱」の制定―／川浦公夫 ……10
211. 大阪府建築基準法施行条例の改正／大阪府建築指導課 ……11
212. 浄化槽法の施行と浄化槽工事業の登録制度／大阪府建築部建築指導課……12

新建材紹介コーナー

「ハイキエース」／堀内三郎 …… 1
核シェルター・Luwaシェルター機器／元木貞次 …… 2
「ラグストーン」／松本章…… 3
Ｐ＆Ｐステンレス防水工法／伯耆紳…… 4
「ライフロン＃100」／尾松一夫…… 5
「メタルニック」／近藤達夫…… 6
ドアコンシステム／松本英良 …… 7
変成シリコーンシーリング材／西川純一 …… 8
「ルームラック」／西川純一…… 9
「レミファルトＴ」／元木貞次 ……11
「新元旦ルーフ」／松本章……12

設計者のプロフィール

上田篤（大阪大学教授）／西川純一 …… 1
本城邦彦（竹中工務店設計課長）／駒田哲男 …… 2
宮田照久（昭和設計統括部長）／清水修平 …… 3
徳岡昌克（徳岡昌克建築設計事務所）／松村孝治 …… 4
中嶋龍彦（中島龍彦建築事務所）／本多友常 …… 5
深谷浩一（深谷浩一建築事務所）／駒田哲男 …… 6
嶋田勝次（神戸大学助教授）／松村孝治…… 7
石原左内（神戸市）／西川純一 …… 8
谷淳之介（東畑建築事務所）／水川尚彦…… 9
吉羽逸郎（大阪府営繕室）／中井進……10
上田信也（日建設計設計部長）／広田和正 ……11
谷山隆（コンコード建築設計事務所）／北村淵 ……12

見学記

閉じつつもひらく―遠藤剛生氏設計のオフィスビル・リード電機本社を見て／加藤力…… 3
中心と周縁―ぼんち㈱神戸工場をみて／本多友常…… 4
眩暈瑕想―中嶋龍彦と四天王寺和光館／加藤力…… 5
円弦の力学／加藤力 …… 6
手摺子の記憶―大改修を終えた兵庫県公館（旧兵庫県南庁舎）を見て／加藤力 …… 7
公共建築などという定義はない―神戸ユニバーシアード施設見学レポート／加藤力…… 8
現代のクリスタルパレス―インテックス大阪をみて／本多友常 …… 9
好ましさに意味されるもの―「サンパレスひらかた」を訪れて／本多友常……10
土曜の午後の家―菅家克子氏設計の住宅・四条畷の家にて／加藤力……12

若い会員の集いレポート

「吉田保夫の世界」／松本明…… 1
滋賀の秋―県立近代美術館・住友活機園・ＮＥＧ大津工場を見る／続木正之・石川康介・池杉文昭…… 2
オークヴィレッジの人びとを囲んで―その２―／稲本正・生井昌樹・樽本美鈴 …… 8

レポート／ニュース／雑

1985年を迎えて／日本建築協会会長　佐野正一…… 1
常設委員会本年の抱負／日本建築協会常設委員会…… 1
第30回工高生デザインコンクール入選作品（テーマ：街並みを考えた住宅） …… 1
錦秋の出雲路に名席・名勝とニチラスの本社工場を訪ねる／竹内さく・和田精一・中原茂・楠昭夫・松村志津男・濱田正二郎・中村信夫・上出秀雄…… 1
旧加東郡公会堂と社町の人々／柴田正己 …… 2
西澤文隆さんを祝う会…… 7
第10回吉田五十八賞決まる…… 9
国際会議「都市と水路空間」から／加藤晃規…… 9
第５回大阪都市景観建築賞．第３回京都美観風致賞．第１回みどりの建築賞―兵庫県― …… 12

日本建築総合試験所だより

防火材料の防火性能上の分類…… 1
構造物実験用・風洞実験用動的データ処理装置 …… 2
グリース阻集器性能試験装置…… 3
大口径管Ｋ型分岐継手の実大実験 …… 4
受託試験について…… 5
アルミニウム合金製手摺りの風による振動…… 6
昭和59年度業務概要 …… 7
赤外線放射温度計…… 8
UJNR防災専門部会第８回日米合同会議及び第４回日米加毒性専門家会議報告…… 9
受託試験におけるコンクリートの圧縮強度実験に関する調査報告 …10
受託試験における骨材の品質試験に関する調査報告 ……11
動風圧試験室〈大型圧力室の改造〉 ……12

Gallery―まち・建築・ひと

ACCENTビル…… 1
似島臨海少年自然の家…… 2
Sierra Resort Auze…… 3
香里園の家（吉羽邸）…… 4
海星学園シャミナード寮（長崎市）…… 5
千松会館（彦根市松原町公民館） …… 6
大阪府立貝塚少年自然の家 …… 7
神戸ドライヴィングスクール…… 8
矢口浩悦庵美術修復工房…… 9
又一ビル……10
修学院の家Ⅱ（木下邸）……11
BAR・Be-in ……12

すまいづくり講座

10. 魅力あるすまいづくり（その１）―すまいづくりのステップ／川村真次…… 2
11. 魅力あるすまいづくり（その２）―すまいづくりのステップ／川村真次…… 3
12. 公団賃貸住宅ストックの改善―社会的資産の蘇生を目指して／藤野邦夫…… 4
13. ユーザー参加のすまいづくり―グループ分譲住宅制度―／藤野邦夫 …… 5
14. まちなかのストック改善／肝付雅昭 …… 6
15. まちづくりのトータルパートナー―まちづくりコンサルタントから事業化まで／千葉桂司…… 8
16. 100万戸の大家さん（その１）―公団住宅の管理あれこれ―／永田幸夫・坂下貞次……12

●会告と月報の年間総目次は、52頁に掲載。

特集●第32回青年技術者

青年技術者選衡委員会総評

選衡委員長　井上　　滉

青年技術者特集に応募された方の数は、毎年増えて、昨年26名が今年は32名で、各部門にわたっており、だいたいにおいて質的にも向上しています。

選衡は、本人がその仕事に会社の組織の中でいかにかかわりあったか、またその人の業績を参考に、いろいろな観点から審査いたしました。以下、各部門の選衡講評をのせます。

計画部門か設計部門かでもめた作品もありましたが、どちらかに主張をしぼった方がよいと思われます。全般的には、選に洩れた作品とはいえ、その差は僅少でした。

皆さま今後ともますます精進され、日本建築協会会員として、また、建築界発展のためにご活躍されることを祈ります。

今回の選衡結果は、つぎの通りであります。

部　門	設　計	構　造	設　備	施　工	計　画	その他	計
応募者	13	5	5	4	3	2	32
入選者	7	3	2	2	2	0	16

設計部門：本人が関与した程度、役割・立場を明らかにすることになっているが、明らかに誇張であったり、逆にあいまいな記述であると、大変困る。このように巨大な建築の設計をとても本人が中心的な役割をはたしたはずがない、と思われるものがある。このような場合は、たとえば、○○上司の元でこのような役割をにない、○○と協働してこのようなことに関与して、このように進め、このように成果を得た、このようなことは大変勉強になった——などと実直に記述してくれた方が心証がよい。選衡委員はそういうなかで、キラリと光る人間像や、本人の実績を見出そうとしているのだから。

構造部門・その他部門：今回の応募は構造５点、その他２点であり、点数では例年を上回っているものの、内容的にはやや低調であった。その中でＳ氏の業績は構造設計という枠で実務を見事にこなし、作品の数も多く、まず第一に選ばれた。つづいてＦ氏の振動総合評価システムの開発は、データのまとめに難があるものの、システムとしてのまとまりが高く、評価された。さらにＫ氏の鉄筋コンクリート造超高層住宅の新しい開発は材料・工法とも新鮮であり、選ばれたものである。

設備部門：蓄熱槽と水－水熱交による閉・開回路の組み合わせで、効率の良いピークカットと冷暖負荷の差をうまく処理したＥ君。低温を要求されたバイオクリーンの施工に対する細かい配慮や対応をテーマにしたＮ君が選に入った。他の方々も自分の持ち分の中での努力は十分認められたのだが、今一歩、青年技術者としての自分の主張するポイントに明確さを欠いた点で、惜しくも選外となった。この点を踏まえて、今一度の挑戦を期待したい。

施工部門：施工部門としては例年になく、４件と多くの応募があった。いずれも、時代の要請である品質の向上・コストダウン・工期の短縮・安全の確保を意図した構法・工法の改善に関与したものであった。関与したプロジェクトの大小や技術的内容よりも、応募者本人の関わりあいの程度を提出資料から読みとり、このことを重視して選考を行った。選考した２件は比較的小規模プロジェクトのものであるが、両件とも応募者が中心となって積極的に技術の改善に取り組んでおり、成果を上げたことを評価した。今後の一層の活躍に期待したい。

計画部門：明確なテーマをもった住宅地計画２点が推薦された。ひとつは一連の中低層集合住宅地計画における外部空間の設計集積。どの作品にも住戸や住戸まわり、敷地特性をうまく生かした意欲的な提案があり、新鮮な魅力を感じる。いまひとつは地価の高い都市域での優れた住宅開発の例。都市住宅のアメニティを開発事業という経済行為の中で、いかに生みだしていくかという課題に対して、現実的な答えの一例を示している。

設計部門　林　和久（日建設計）
〃　川北　英（竹中工務店）
〃　佐伯　博（東畑建築事務所）
〃　前川　清（竹中工務店）
〃　児玉一秀（清水建設）
〃　小南一郎（竹内建築事務所）
〃　木田伸一郎（安井建築設計事務所）
構造部門　深野　慶（大林組）
〃　下野直人（竹中工務店）
〃　黒木安男（鴻池組）
設備部門　遠藤正雄（竹中工務店）
〃　西田英弘（大阪電気暖房）
施工部門　江崎　誠（松村組）
〃　山辺秀夫（大林組）
計画部門　加藤　明（住宅・都市整備公団）
〃　寺田高久（竹中工務店）

（掲載順）

第32回青年技術者選衡委員

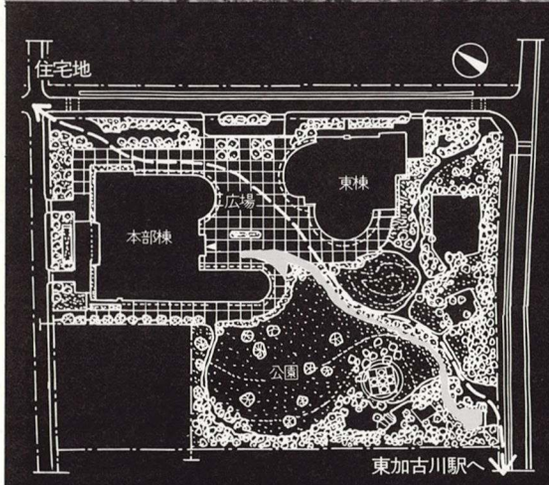
井上　滉（高松組取締役設計部長）
寺本敏則（日建設計設計部長）
徳岡昌克（徳岡昌克建築設計事務所）
森内盛一郎（住宅・都市整備公団関西支社副支社長）
溝神宏至朗（安井建築設計事務所取締役副所長）
金多　潔（京都大学教授）
須賀好富（近畿大学助教授）
池山壮一郎（竹中工務店設備部長）
荒井　清（東畑建築事務所取締役設備部長）
浅田孝夫（大林組建築工務部長）
藤田孝吉（鹿島建設建築部次長）







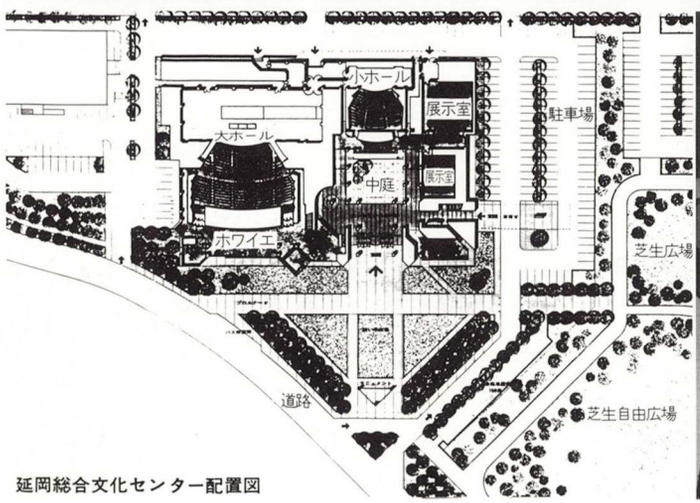
加古川総合文化センター



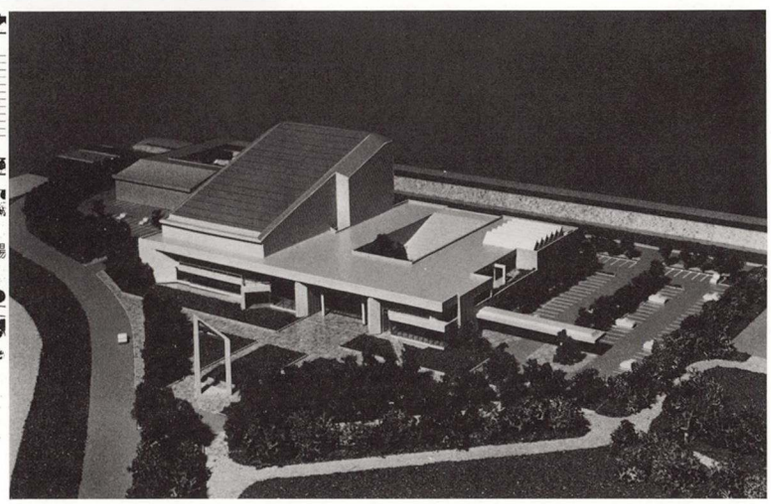
用　途	複合文化施設（美術館、博物館、図書館、視聴覚センターほか）
所在地	兵庫県加古川市平岡町新在家1224の7
設計期間	昭和58年７月～昭和59年１月
工事期間	昭和59年４月～昭和60年７月
敷地面積	30,070㎡
建築面積	6,374㎡
延床面積	11,689㎡
構造規模	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地下１階、地上２階

左図に示した動線は、付近の住宅地と国鉄東加古川駅を結ぶ主要生活動線である。この主要生活動線上に広場を包みこむように２棟構成とした。また、パーゴラ、池、川そして川沿いの緑道をとり、生活動線に密着した配置計画としている。

延岡総合文化センター



延岡総合文化センター配置図





林　和久

1950年10月13日生
1973年３月　大阪大学工学部建築工学科卒
1975年３月　東京大学工学系研究科修士課程卒業
1975年４月　日建設計入社
1981年８月　Univ. of Pennsylvaniaにて M. Arch 取得
1981～82年　ニューヨークのＭＢＡに勤務
1982年９月　日建設計大阪本社に復帰
従事せる主なプロジェクト
1983～1985　加古川総合文化センター
1982～1983　延岡総合文化センター
1979～1980　鹿児島市民文化ホール
1977～1978　住友生命大分ビル
1976～1977　和歌山市民会館
1975～1976　厚木市文化会館

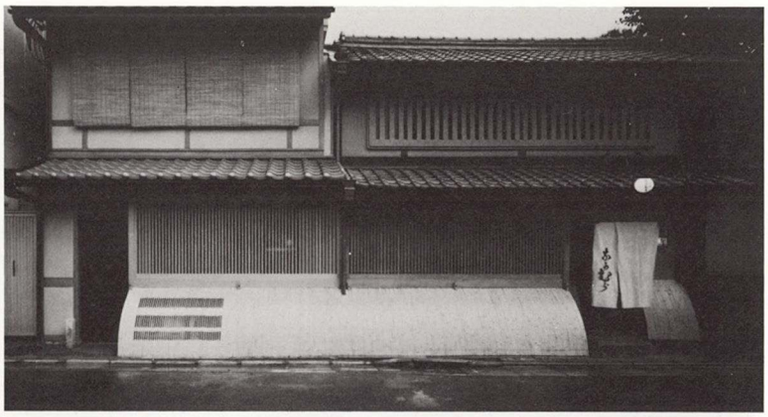
すいせんのことば　　**与謝野久**

プロジェクトテーマに真摯な態度でエネルギッシュに取り組み、実直でナイーブな人柄に加え、豊かな国際感覚と細部までゆるがせにしない粘り強さとを持つ素晴らしい人です。
良い作品を世に送り出していこうとする真面目な制作態度は、社内の人からも施主からも絶大な信頼を得ています。

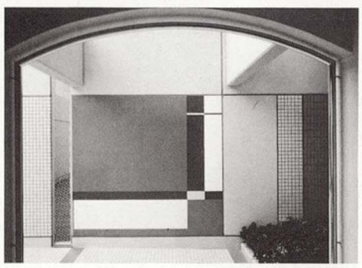
青年技術者としてのことば：宇宙空間にて作業しているスペースシャトル乗組員が、綿密に定められた手順をこなしている間に、ある事故で一瞬の時間の空白ができたとき、死の宇宙空間に浮かぶ美しい地球を見て、そこに一個の生命体をあたかも啓示のように実感したと聞く。
現場にて、ふとそれに近い「建築物は一個の生命体である」という実感を、まぎれもないリアリティを持って感ずることがある。しかしながら、つぎの一瞬は再び現実的な日々の仕事に戻っているのであるが……。
この実感の延長線上で言えば、私たちの仕事は、その遺伝子を決定し生命を誕生させることにある。そこには、精緻な生体機能も、生命が発する輝きもなくてはならない。私たちの引く一本一本の線が実在化していくことを思うと、その実在の有り様は、線を引くときの呼吸が何を吸い込み、何を吐き出すかにかかっていよう。それは、個人であるとか組織であるとかの些細な範疇を越えた、あらゆる社会的責任を踏まえた呼吸法であるべきだ。



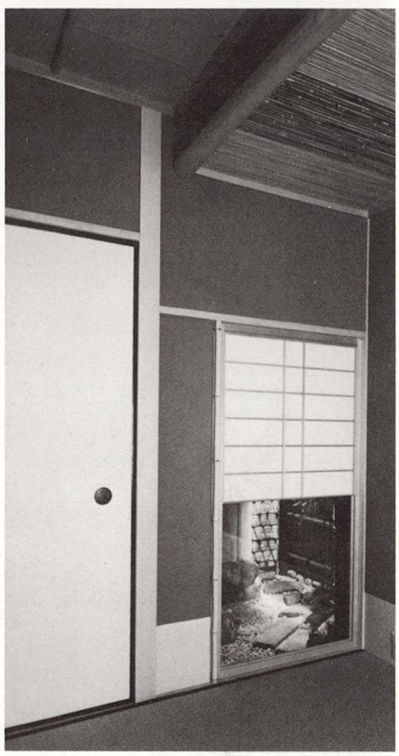
シャンティ・ジョイフル



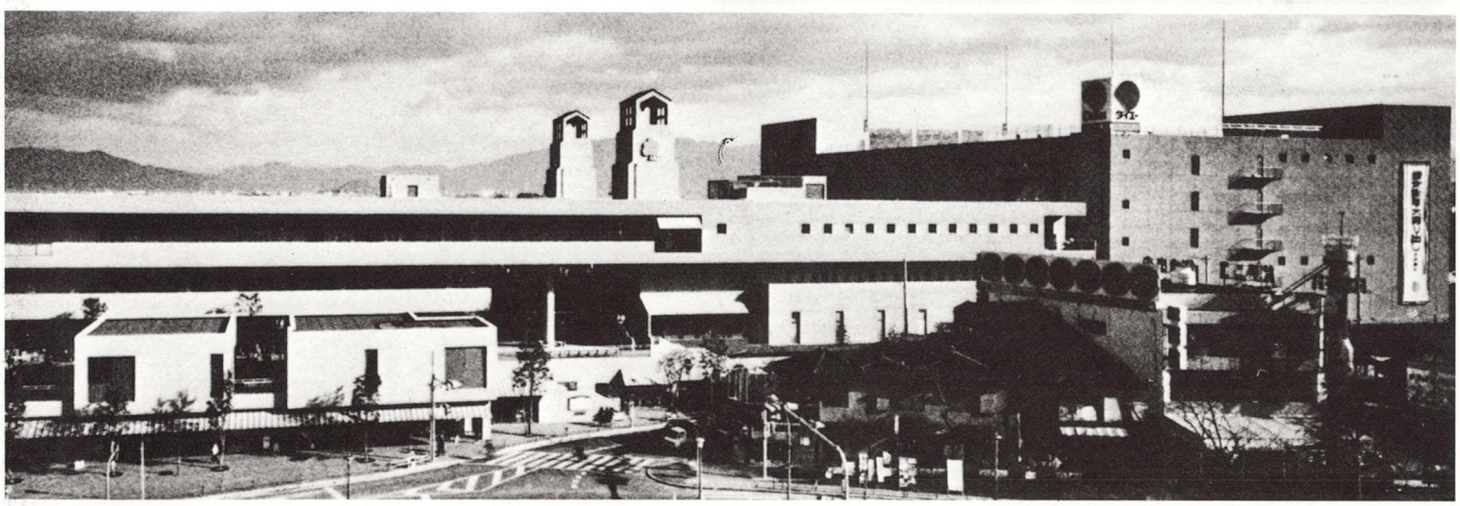
京料理なかむら

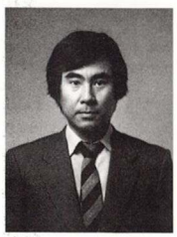






ユニチカオークタウン





川北　英

生年月日　昭和24年4月20日
最終学歴　昭和47年京都工芸繊維大学卒業
業務経歴　竹中工務店大阪本店設計部（昭和47年入社 現在に至る）
担当作品　ユニチカオークタウン
ダイエー鹿児島ショッパーズプラザ
ダイエー西宮店
サンケイビル大阪新館
ベーリンガー川西本社日野工場
京料理なかむら
近畿電気工事神戸支店
今中道修町ビル
コシハラ湊町マンション

すいせんのことば　狩野忠正

彼はしぶとく物を見つめ、考え、行動する。京都育ちのためか、デザインセンスに平安朝の雅があり、どこか気を抜くところがある。また、繊細なる配慮により建築を体質化するまで昇華する姿勢がある。そこに透けた空間の発露を見る。

青年技術者としてのことば：価値観が多様化していると言われる現代。世紀末に向かい、ますますその傾向が強まると思われる。街を歩けばいろいろなファッションがあり、めまぐるしく移り変わってゆく。建物も着せ換え人形のように、その表情を変える。こんな現代にも、きっと変わらない価値があり、美が存在すると思う。

私たちは、そういった不変の時間を越えた美をたくさん持っている。法隆寺・桂離宮・パルテノン神殿・それに彫刻・音楽・絵画・小説。建築とは、そういった確かな美の結晶であり、人類の最も大切な財産の一つではないだろうか。

今日的都市の情況は、私に暴力的に変化を求める。しかし私はもう一度人間の生理ともいうべき感覚を大切にし、価値判断を行いたいと思う。寒い・暑い、嬉しい・悲しいといった感覚は、縄文人も現代人もそれほど変わってはいないのではないか。





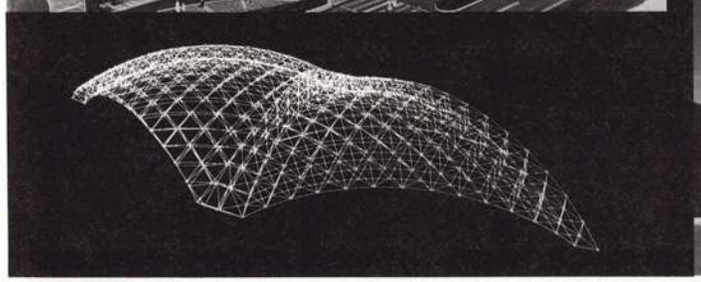




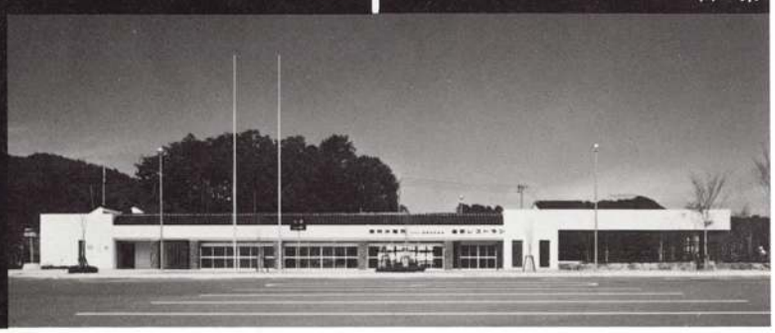
三好町三好公園総合体育館 愛知県



ガーデンふ頭休憩所 名古屋市



中国自動車道 鹿野SAレストハウス 山口県





佐伯　博

生年月日	昭和24年10月29日
最終学歴	昭和48年京都工芸繊維大学工芸学部建築工芸学科卒業
業　歴	昭和48年東畑建築事務所入社 現在に至る
主な業務経歴	
設　計	三好町三好公園総合体育館 名古屋女子大学体育館 東大寺学園 名古屋港ガーデンふ頭休憩所 中国自動車道鹿野SAレストハウス 同上　六甲SAレストハウス(基本) 四日市カンツリー倶楽部 三重県広域多目的農村総合研修所 愛知県心身障害児通園センター
都市計画	有松地区整備計画 2号地ふ頭再開発調査 白鳥地区整備計画策定調査

すいせんのことば　　今倉邦彦

重い荷を負えば強い幹をつくり、太く丈夫な幹は大きく枝葉を拡げることができる。

設計から都市計画の分野まで、幅広い業務の中で、常にチームの中心で頑張る佐伯君は、太い幹を作ってきたと思う。今後さらに精進して、いよいよ大きく繁ってほしいと期待している。

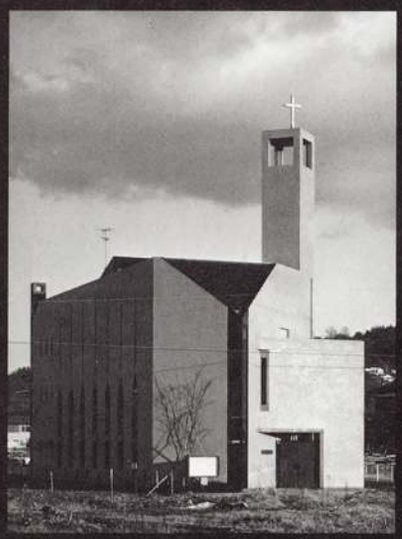
青年技術者としてのことば：「建築を作るという行為は、空間を切り裂く物として極めて犯罪的な行為である」。これは設計という行為において、ともすれば空間・イメージを形にするという甘美な世界に陥りがちになる自己に対し、常に匕首を突きつけ問い質している言葉である。「建築とは、自己批判の芸術である」とサルトルが言うように、物づくりとは常に自己が依って立つ地平にまで自分を引き戻し、再び構築していく作業の繰り返しであると考えている。ちょうどシジフォスのように……。

ディテールだけで建築が存在しないように、その建物のみを考えるだけでなくその建物が占めている空間―街とそこに棲む人々―の存在を語らずして本当に生きた空間を創造することにはならないと思う。もの（建築）づくりを縦糸に、街づくりを横糸にして織り上げ、自らのつたない感性で染め上げることができれば、坂道を押し上げる岩は徐々にギラリと光る存在感のある岩に変わってくるものと思っている。そして、いつの日か人の心に訴えることができる感性豊かな空間を街に生み出すことができるのではないかと夢見ている。





千成ヤクルト蒜山保養所



日本キリスト教団金沢彦三教会



桜井邸







前川　清

生年月日	昭和24年３月８日
最終学歴	昭和42年名古屋市立工芸高等学校建築科卒業
業　歴	昭和42年竹中工務店入社 現在、名古屋支店設計部勤務
作品経歴	夙川学園体育館 千成ヤクルト蒜山保養所 金沢ゴルフクラブハウス 日本キリスト教団金沢彦三教会 長島温泉遊園地一連の施設 富山ワシントンホテル新築・増築 桜井邸（昭和57年度中部建築賞・住宅部門入賞）

すいせんのことば　　**加藤宏生**

小さな作品から大きな作品まで、幅広い創作活動の中で、施主の要求条件をディテールに裏打ちされた設計力で、丁寧に創りあげる態度は立派である。

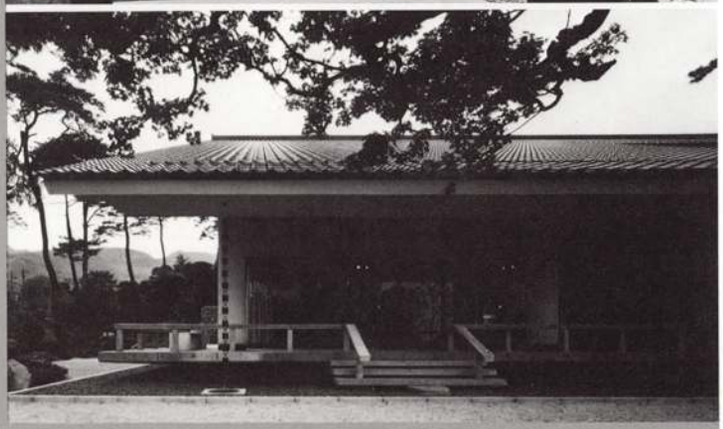
多様化する人間生活、その基盤となる建物をいつまでも新鮮な新しい気持ちで、創っていってほしい。

青年技術者としてのことば：家路につく道々に、ひとつや、ふたつ、気にいった建物や、風景があるものだ。いつもそのあたりにさしかかると、心がなごむものを感じる。坂道の中程に、大きな「ケヤキ」が立っており、四季折々の表情を私に与えてくれる。視覚的なものを超えた、たしかな存在感がそこにはある。それは自然の摂理による時間の長さ、人間の力では到底およばない時の流れを感じる。大地にしっかりと根をおろした「ケヤキ」……。

建物は、土地を占有することにより、いやがうえにも社会性をおびる宿命がある。建物と道とのかかわり、そこを行きかう人々等、建物と周辺環境とのあり方を的確にとらえていく必要がある。社会とのかかわりを手掛かりとし、大地にしっかりと根をおろした建物を創っていきたい。







ヨドコウ第2ビル

所在地　大阪市東区博労町4
用　途　事務所
規　模　B1-12-2　延床12473㎡
完　成　1985.1.

朝日生命別府寮

所在地　別府市上野口町
用　途　厚生施設
規　模　0-3-0　延床1576㎡
完　成　1980.3.



カルピス スポーツ・プラザ

所在地　高槻市富田丘町11
用　途　テニスクラブ、スイミングプール
規　模　テニスクラブ　1635㎡
　　プール　1233㎡
完　成　1985.3.





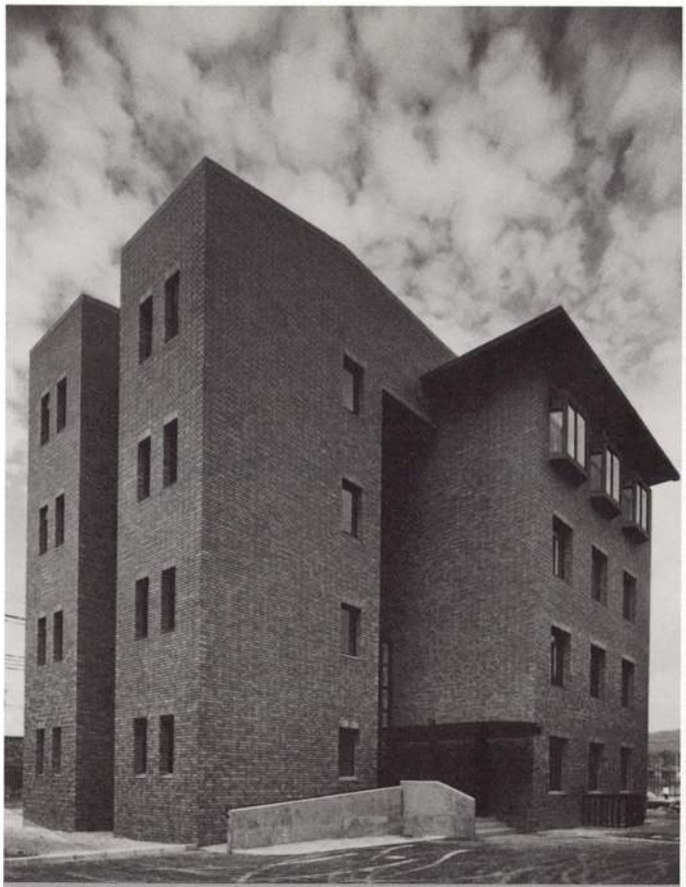
児玉　一秀

生年月日　昭和26年9月22日
最終学歴　昭和49年名古屋工業大学建築学科卒業
業務経歴　昭和49年清水建設株式会社入社
　　昭和57年大阪支店設計部配属
担当作品　ヨドコウ第2ビル
　　カルピス・スポーツ・プラザ
　　朝日生命別府寮
　　朝日生命宮崎第2ビル
　　丸美屋食品本社ビル
　　日本生命横浜ビル
　　日本女子大学付属中高西生田校舎
　　銀座コティビル
　　銀座中央ビル
　　能登ロイヤルメンバーズホテル

すいせんのことば　浜崎　彰

創作活動には常に柔軟な姿勢で取り組み、発注者側の要求に対しても誠意をもって応えていく。
豊かな発想力と細やかなセンスを生かした設計活動に、今後ますます磨きをかけ、多様化するこれからの時代に、広い視野を持った総合力に厚みが増すよう、大いに期待している。

青年技術者としてのことば：空間のひろさは莫大なもの。だれかひとりが理解できるひろさよりはるかにひろい。空気は見えない、宇宙はやみのなか、知覚される空間はちり一つ、一つぶの水滴、一片の板きれから…。
一つの小さなものが、その空間への認識を生み出す。ながさが生まれ、はやさが生まれ、流れができ、場が生まれ、空間はその小さなものにより存在する意識をあらわす。そこでの経験は尺度となり、意味をつくり出す。しかし、己の知覚体験の限界線をこえては先に進むことはむつかしい。限界を破るものは閃き、閃きは空間を生み出す原点。技術―わざ―は手段であり、それを支えるものは方法と創作概念。閃きは発散から生まれ、技術は収束力のなかではぐくまれる。しかし、原動力となるのはやはり体力。



京大東南アジア研究センター

所 在 地　京都市左京区吉田下阿達町46
面　　積　敷地　30,676㎡、延床　1,061㎡
構造階数　ＲＣ造、地下１階、地上４階
設計期間　昭和53年５月～昭和53年８月



関西鍼灸短期大学

所 在 地　大阪府泉南郡熊取町小垣内990
面　　積　敷地　41,747㎡、延床　10,667㎡
構造階数　ＲＣ造、一部Ｓ造、３階建
設計期間　昭和56年４月～昭和59年３月



聖行病院

所 在 地　兵庫県加東郡滝野町北野枝端28
面　　積　敷地　5,056㎡、延床　6,214㎡
構造階数　ＳＲＣ造、地上７階、塔屋１階
病 床 数　278床
設計期間　昭和58年８月～昭和59年５月





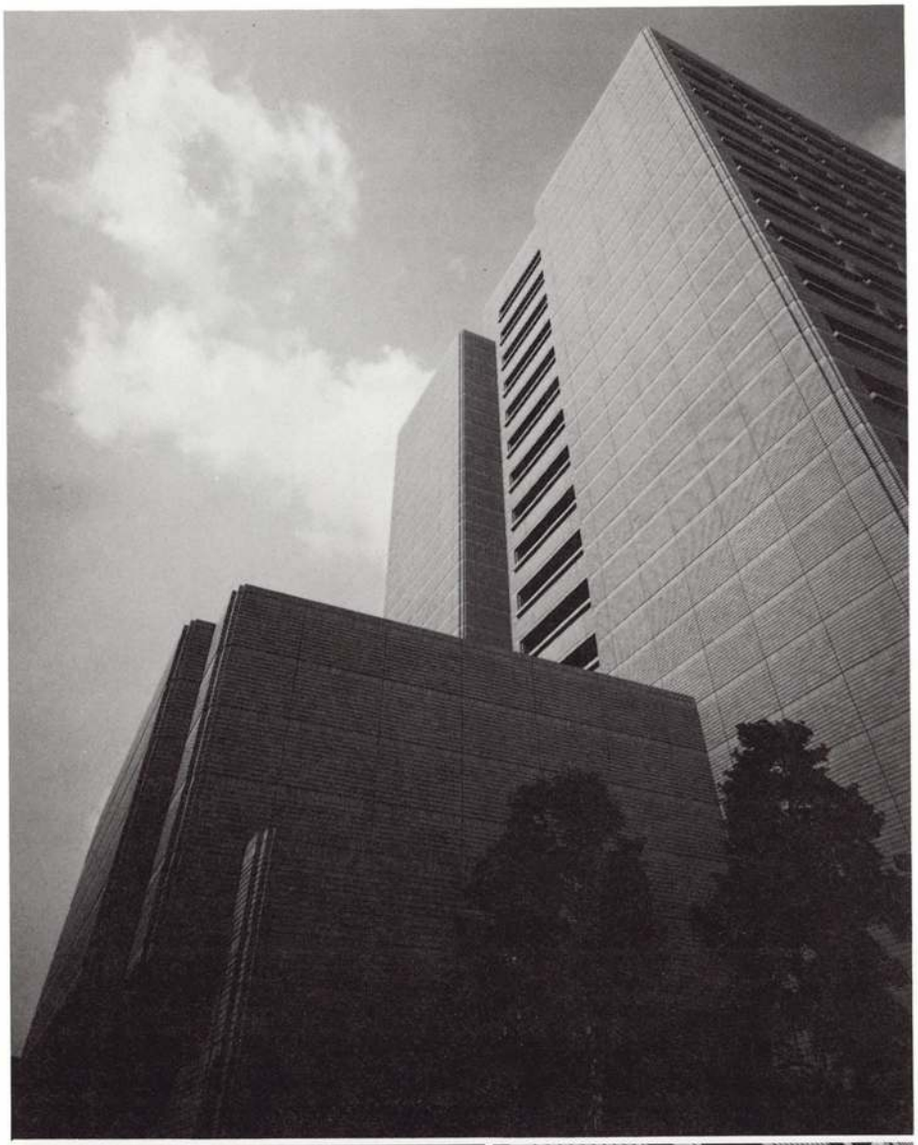
小南　一郎

生年月日　昭和27年９月21日
学　　歴　昭和51年福井大学工学部建築学科卒業
　　昭和56年京都工芸繊維大学大学院工学研究科修了
業　　歴　昭和52年～54年京都大学施設部建築課勤務
　　昭和56年竹内建築事務所入社
作品略歴　聖行病院
　　関西鍼灸短期大学
　　朝霧駅前郵便局
　　フォルム白島
　　京大東南アジア研究センター
（京大施設部）

すいせんのことば　　**内藤一真**

小南君は、現在、設計部次長として、事務所内で若いスタッフの中心的存在として、計画・設計面においてその持てる力を精一杯発揮して活躍しております。これも君の人柄、努力の賜と思います。青年技術者として誠にふさわしい人物として、ここにすいせんいたします。

青年技術者としてのことば：時代とともに建築は変化を重ねる。今日のように多様化した社会の中で、その社会の所産である建築も、その計画段階で、さまざまな情況を乗り越えていかねばならない。建築が人間とかかわる以上、普遍的なものを内包してはいるが……。音楽の世界において、あまり訓練されていないオーケストラは、指揮者が変わっても強引に自分たちの演奏をしてしまうが、よく訓練されたオーケストラは、指揮者のもつ、その微妙な感性の違いを敏感に察知し、その指揮者の感性的世界を音として具現化するという。われわれ建築家も、プロとして仕事をしていく以上、いたずらに、自らの建築を主張するのではなく、その建築を取りまく情況、つまりその建築にかかわる人間、環境、社会的情況を敏感に察知し、その多元的なニーズを十分に分析・把握した上で、自らの感性と技術力によって、建築にまとめ上げていく能力が必要であると思われる。







広島市本庁舎

建 築 主　広島市
所 在 地　広島市中区国泰寺町１丁目
工　　期　昭和57年12月17日～昭和60年６月30日
敷地面積　17,113.00㎡
建築面積　 3,110.48㎡
延床面積　49,131.40㎡
構造規模　ＳＲＣ造　地上17階，地下２階

国際平和都市を目指す広島市の新しいシンボルとして、この建設計画は、53年に始まり、56年の設計競技を経て、本庁舎完成後の周辺整備工事が終わる61年夏をもって完成することとなる。
基本平面は南北の主要居室と中央のパブリックの３ゾーンの特性を明確にし、防災計画との関連性をもたせたＨ型プランである。

大阪ターミナルビル（アクティ大阪）

建 築 主　日本国有鉄道・大阪ターミナルビル株式会社
所 在 地　大阪市北区梅田３丁目１－１
工　　期　昭和54年10月23日～昭和58年４月25日
敷地面積　48,800.00㎡
建築面積　 5,270.00㎡
延床面積　138,537.50㎡
構造規模　ＳＲＣ，Ｓ造　地上27階，地下４階





木田　伸一郎

生年月日　昭和25年４月７日
学　　歴　昭和50年神戸大学工学部建築学科卒業
業　　歴　昭和50年安井建築設計事務所入社。現在、大阪事務所設計主任
昭和52年～55年建築協会「若い会員の集い」委員
作品略歴　播磨町中央公民館
播磨町コミュニティーセンター
竹野国民休暇村宿舎
大阪市役所設計競技
姫路市役所
近鉄不動産難波ビル
大阪ターミナルビル
広島市本庁舎

すいせんのことば　　**横山誠一**

なによりも建築を創ることに真剣な態度が好ましい。大きな仕事を担当して、思う通りにならないことも多く、創ることの難しさを経験したと思う。資質と情熱に不足はない。建築は天啓の芸術ではなく、成熟による芸術といいます。これからの精進を期待したい。

青年技術者としてのことば：建物を建設するには、まずその目的を定め、建物に見合った敷地を選ぶことから始まり、竣工後は、その建物をいかに運営し、付加価値を高め、維持していくかが問われます。
私たち設計者がこのようなプロセスの中でなしうるのは、当初の目的を明確にし、使う人がその目的を達成する方法を建築的に保証することにあるわけですが、近年の建築をとりまく情況は多様で複雑化する傾向にあり、建築デザインのあり方も柔軟で複眼的思考をもつ、より広義な領域に広がろうとしているように思われます。
建築にまつわるさまざまなファクター、価値体系が時間的、社会的にますます拡散する中で、私たちの視野・判断力も、それらを総合化していくものが求められ、単なるスペシャリストではなく、専門知識に裏づけられたゼネラリストとして〈広義のデザイン論〉が問われる時代になってゆくのではないでしょうか。

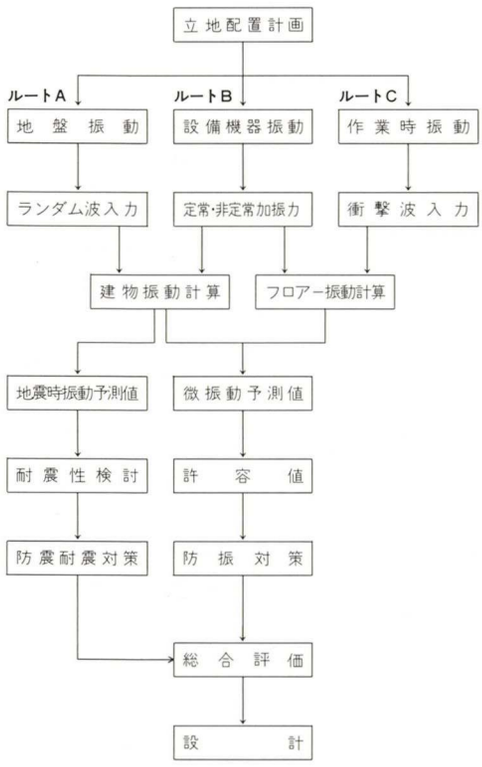
振動総合評価システム(VIPシステム)の開発

技術革新や高度情報化社会の発展に伴い、建物機能に対する要求は多様化、高度化しつつある。なかでも、振動分野においては地震動に対する耐震設計だけでなく、周辺環境条件によって発生する振動を評価し、制御する必要性が大きく論じられている。

例として、技術革新の花形である精密機器製作工場の場合、床振動の許容レベルは数ミクロン程度と言われており、数センチからミクロン以下のレベルにわたる振動を系統的に把握し、制御する技術が不可決とされている。

こうした社会的要求を受け、既往の理論や技術を集大成し、振動評価解析手法を時刻歴および周波数領域において新たに確立し、振動予測一貫システムの「振動総合評価システム(VIP*システム)」を開発し、構造設計を中心に活用している。

本システムの利用分野としては、耐震設計はもちろん、超ＬＳＩや精密機器製作工場、バイオテクノロジー等の先端技術産業関連施設、研究施設を対象としている。



図－１　振動総合評価システム(VIPシステム)フロー

図－１のシステムフロー図に従って、本システムが、主目的とする微振動領域での予測評価を例にとり、システム内容を説明する。

本システムは、建物内部に発生する振動を発生源の特性と伝達経路をもとに、以下の三つのサブシステムから構成されている。すなわち、

(1)ルートＡ　地盤振動評価ルート
(2)ルートＢ　建物内設備機器振動評価ルート
(3)ルートＣ　建物内作業振動評価ルート

である。各ルートごとに、評価建物を振動モデル化し、振動特性に応じて時刻歴または周波数領域の解析手法を用いて予測解析を行い、合成し、要求される性能に対して総合的な評価を行うものである。

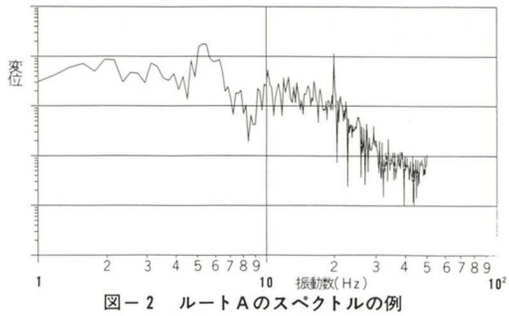
図－２に示すスペクトルは、ルートＡの予測解析結果の例で、地盤振動の傾向と建物振動特性とを考慮し、許容値曲線に対応するように本システムで新たに確立した理論で求められるものである。

図－３は、ルートＢの予測解析結果の例で、設備機器振動の特性を示すスペクトルである。

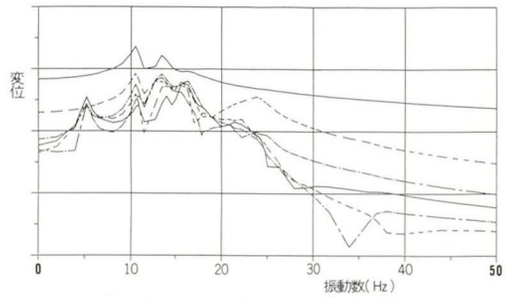
図－４は、ルートＣの予測解析結果の例で、作業振動の特性を示すスペクトルである。

図－５は、これらをもとにした総合評価スペクトルの例で、許容値との対比を行い、振動制御の指標とするものである。

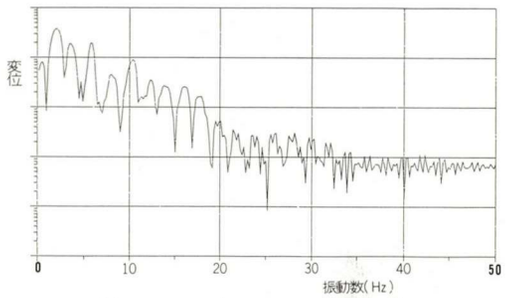
以上の処理は、電算機の会話型の入出力方式、画像処理機能の利用、振動モデル自動設定機能等のシステム化によって運用するもので、多種多様の評価判定や、振動源に応じた繰り返し予測解析が容易に可能である。また、本システムは、汎用プログラム群とデータを共有し、連動するため、実務作業と平行して迅速な評価が行える点も大きな特徴である。



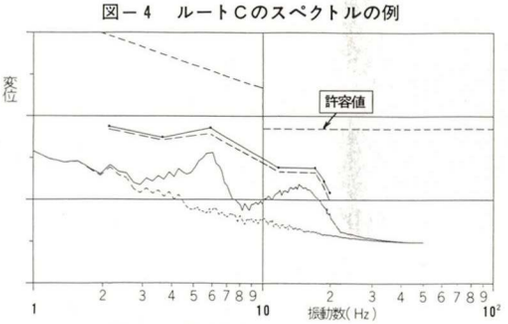
図－２　ルートＡのスペクトルの例



図－３　ルートＢのスペクトルの例



図－４　ルートＣのスペクトルの例



図－５　総合評価スペクトルの例

建設技術に対する社会的な要求は、ますます広範囲に複雑になってきており、構造設計の分野に限ってみても多種多様な要求に対する迅速な対応が求められている。本システムの開発は、こうした要求に答えるための技術開発の一環である。内容は現在における最先端のソフト、ハード技術を導入したものであるが、今後の社会的な要求にも柔軟な対応を行い、本システムをより完成されたものとすべく実績を重ね、研究開発を行っていく予定である。

(*VIP－VIBRATION, ISOLATION AND PROTECTION)



深野　慶

生年月日　昭和24年８月28日
最終学歴　大阪大学大学院工学研究科
　　建築工学修士課程修了
業　歴　昭和50年　大林組入社、本店設計第三部
　　昭和51年　本社原子力部
　　昭和52年　本店設計第三部
　　昭和53年　本社教賀2号プロジェクト部
　　昭和55年　本社設計第四部
　　昭和58年　本店設計第四部配属
作品歴　日本原子力発電敦賀２号機
　　九州電力玄海3/4号機
　　イトーキ日生新大阪ビル
　　庚午中パークマンション
　　振動総合評価システム等プログラム作成

すいせんのことば　　**樋口元一**

最近の技術開発は、要素技術から、システム全体の開発の方向に進んでいる。構造設計者も今や総合対応能力が問われている。深野君は前々から開発グループの中心的存在であり、意欲的に多くの実績を残してきた。人間的魅力にも溢れた、今後も期待される青年である。

青年技術者としてのことば：この10年の間に、構造計算から構造図作成に至る電算機利用技術は、電算機自体とその運用技術の発達をうけて、大きく発展してきている。その中には、単一の目的を持つ各種プログラムの開発は当然ながら、社会的な要求に応じて、連携し、効率良く機能させるためのシステム化があり、本システムの開発もこの中に位置付けられる。

効率の良い対応と高度な設計がシステム化によって可能となるわけであるが、その際、常に心がける必要があるのは、システムから少し離れたところで、別の角度から本質を定め、自分なりの評価を持つ設計者本来のあり方であるように思われる。これからもプログラム開発やシステム化に携わっていきたいと考えているが、こうした設計の本質を見定める努力をしていきたいと思う。

シャンティ・ジョイフルの構造設計



シャンティ・ジョイフルは、新しい都市生活空間を提供すべく計画されたファッショナブルな服装感覚の集合住宅であり、形状そのものが創り出す雰囲気を一つの特徴としている。

本建物の構造設計は、合力学的に設計された構造材が本来備えている美しさを、建築家が求める空間表現の中で、いかに調和してあらしめるかという点に配慮して実施され、同時に機能性と経済性をも兼ね備えることができた。

すなわち、限られた空間に、2面窓を有する独立性の高い居室を多く配し、ファサードに光と影のアンサンブルを求める計画上の要求に対し、平面的に二つに分割された形態の建物を、ブレースで一体化し、安定した構造特性を与えることによって、居住空間、EVホール、外部階段をそれぞれ独立して配置した機能性の高い集合住宅を可能とすることができた。合わせて、ブレース自体をファサードの重要な構成要素として位置づけることに成功した。

以下に、構造設計上で留意した点を述べる。

本建物は、軒高GL+25.^{25}m、最高高さGL+29.^{75}mの地上10階、塔屋2階の鉄筋コンクリート造であり、形状は張間方向が6.3m、1.8m、6.3mの中廊下式で、桁行方向がEVホール部分で連結された6m、9mの東西2棟からなっており、南北方向に廊下幅1.8mだけ雁行している。EVシャフトは振動・騒音の観点から居住空間と分離し、独立した部分とし、3、4、8、9階において建物本体と梁で連結している。また、外部階段は鉄骨造とし、建物の軽量化を図った。

構造形式は張間方向は耐力壁を含んだラーメン構造で、桁行方向は純ラーメン構造であり、同方向ではとくに6mと9mの1スパン構造としての性状が含まれるため、東西単独の架構とすると、アスペクト比が大きくなり、地震時の浮き上がりや転倒が予測される。これを防止し、同時に建物の全体的な剛性を高めるため、3階と8階で東西を連結するブレースを設けている。このことが当建物の構造上の大きな特色となっている。建物外縁部に設けられたRCブレース(X_1)を(**図1**)、これと直交する方向に設けられたRCブレース(X_2)に接続させることによって柱(C_1)と柱(C_2)を連結し、外縁部架構に連続した架構としての特性を付加している。

耐震設計は、新耐震設計法に準拠して設計区分ルート3に基づき、許容応力度法による一次設計を実施した後、二次設計において保有耐力の確認を行った。

応力解析は、剛床仮定に基づく、柱の軸変形を考慮した変位法によって実施した。耐震壁は、これと等価なせん断剛性を持つブレースに置換し、また二次壁については、等価断面積比により、柱・梁の剛性増大率に換算して評価した上で、その二次応力を加味して主体構造の断面検定を行っている。

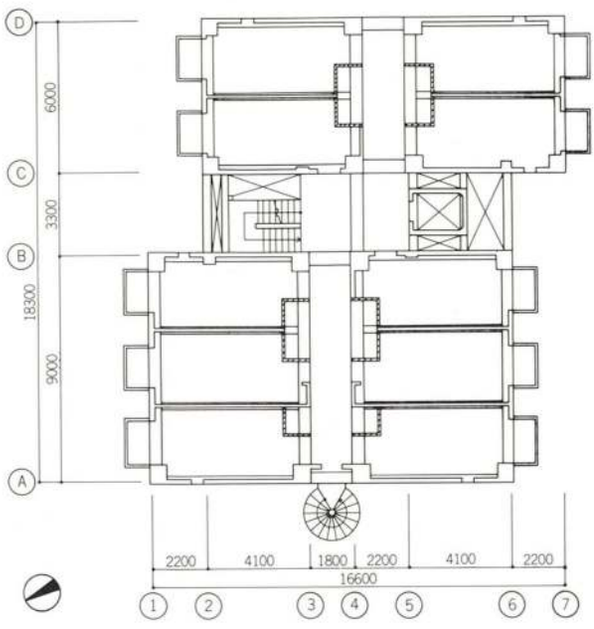
構造物のモデル化に際しては、互いに直交する(X_1)、(X_2)の二つのブレースの影響を加味し、桁行方向地震時の挙動を実情に即して評価し得るように、ブレース連結部分の2方向架構を組み込んだ疑似立体解析を行い、大梁・ブレースは両方向地震時の最大応力に対して安全なように設計した。とくにRCブレースは引張強度を高め、周辺架構は曲げ耐力に余裕を持たせるように配慮した。

張間方向および桁行方向において、層間変位角の最大値はそれぞれ1/808、1/575で、剛性率の最小値、偏芯率の最大値はそれぞれ0.747、0.080で、いずれも規定値を満たしている。

基礎地業は1柱1本の場所打コンクリート杭とし、アースドリル杭を採用した。杭先端はGL−25mの洪積砂層に設置し、支持層下部の洪積粘土層への影響を検討している。

保有水平耐力の計算は、節点振り分け法を適用し、構造特性係数は張間方向Ds=0.40、桁行方向Ds=0.30とした。架構の崩壊機構は、梁崩壊型とし、曲げ破壊を先行させて、じん性の確保を考慮した。

古来、構造材はそれ自体として建築の表現要素の重要な地位を占めていた。重力に抗して建つノートルダム寺院の柱を流れ下る力を、視覚的にとらえたとき、人々はまさに建築空間の実在を認識した。ポストモダン建築が指向される中で、構造設計と計画設計の新しい接点を常に追い求めたい。



基準階床伏図

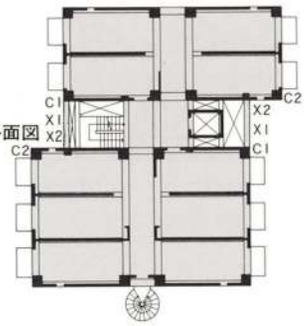


図1
基準平面図

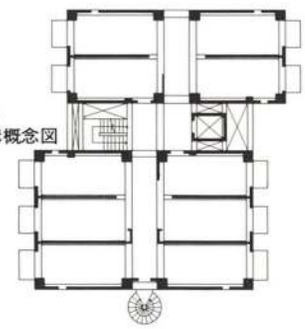


図2
架構概念図



下野　直人

生年月日　昭和28年11月6日
最終学歴　昭和53年3月京都大学工学部建築学科大学院修士課程終了
業　歴　昭和53年4月竹中工務店入社 大阪本店設計部構造課
作品経歴　藤原運輸本社ビル
ポートピア'81ダイエー館(応力解析)
久保惣記念美術館
朝日ビルド独身寮
富士銀行平野倉庫
天理教ひのきしん寮
天理教あきよし教会・中河大教会
小野薬品中研第3別館
協栄起毛工場ビル
シャンティ・ジョイフル
森井電業大阪工場

すいせんのことば　丸岡義臣

構造設計における解析上の技術革新は、めざましい発展を成し得ているが、「建物を創る」という意味からは、現状で良いといえるであろうか。

彼の良いところは、幅広い構造技術能力を兼ね備えているのはいうまでもないが、設計が求める空間および設計・構造・設備の一体化など、常に「建築」を意識して構造設計に意欲的に取り組んでいることである。

青年技術者としてのことば：「真理は単純で美しい」という西洋近代科学の信念がゆらぎはじめて久しい。本来、構造設計は自然科学の中でも帰納的色彩の濃い分野であるが、多様化の進む中、技術革新のもとに新たな世界が開けると同時に、一層の重荷を背負い込んでしまっているように思う。

建築設計においてもポストモダンが指向され、近代主義建築華やかなりしころの、設計と構造の蜜月時代はすでに過去のものとなっている。

外力・解析・材料等の不確定要素を含んだ構造設計において、先人たちは、ディテールに細心の注意をはらい、整合性の信念の命ずる下に大胆な単純化を行い、みごとに難題を解決してきた。最近、物理学の領域でも統一場を求めて新たな努力がなされているという。私も建築の創造に携わる一技術者として、自らの力学的感性をとぎすまし、外力に自在に抵抗できる、より一層の自由と、新たな統一を願って進んでいきたい。

超高層RC造住宅〈KHS-RC-SH(30)〉の開発と設計

居住性・経済性メリットの観点から、高層・超高層ＲＣ造集合住宅が登場してきた。当社開発の標記物件は、横拘束筋としての異形ＰＣ鋼棒（以下ウルボンと称す）による部材靱性の改善、大型コンピュータを駆使した崩壊機構の追跡、高級コンクリートの施工法開発を三大骨子として成立したものである。

1．構造計画

建物の崩壊機構は、はり降伏形の全体崩壊形とし、地震時の損傷を全体に分散させるものとした。また激震時に生ずる高軸力に対しては、芯鉄筋を用いて対処するとともに、ウルボンスパイラルをラップ状に配することにより、横拘束筋のコンファイン効果を高め圧縮靱性を改善した。
さらに側柱を偏平断面とし、連絡する側梁を正方形に近い断面として、地震時軸力を85%程度まで低減させる配慮をした。

2．構造設計

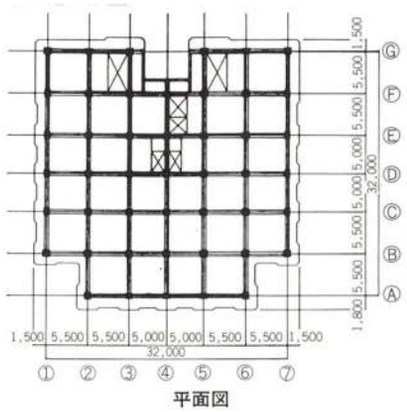
C_B=0.12として許容応力度設計を行い、メカニズム時はC_B=0.18を確保するものとし、さらに節点余裕率を1.5以上として断面を決定する。メカニズム時応力を割増して、せん断、接合部、付着、定着、割裂等の検討を行い，部材の靱性確保に留意した。

3．振動解析

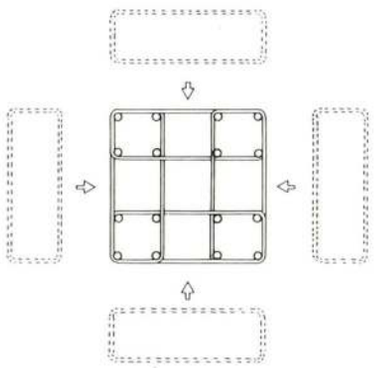
パネルのせん断変形を考慮した荷重増分法により骨組の$Q-\delta$関係を捉え、曲げ変形成分は弾性、せん断変形成分は弾塑性（原点指向トリリニアモデル）として、各フレームをリンクした形で多質点系応答解析を行った。最大入力速度を25cm／secおよび50cm／secとした。
さらに柱・はりの塑性状況を確認し、かつ静的設計の妥当性を保証するために、部材レベルの応答解析（フレーム応答解析）を行った。結果は、曲げせん断、フレーム応答ともに、所要値を十分に満足し、当建物の安全性が確認された。

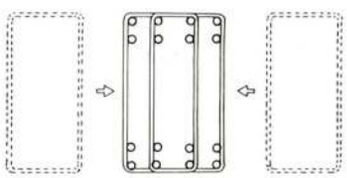
4．構造実験・施工実験

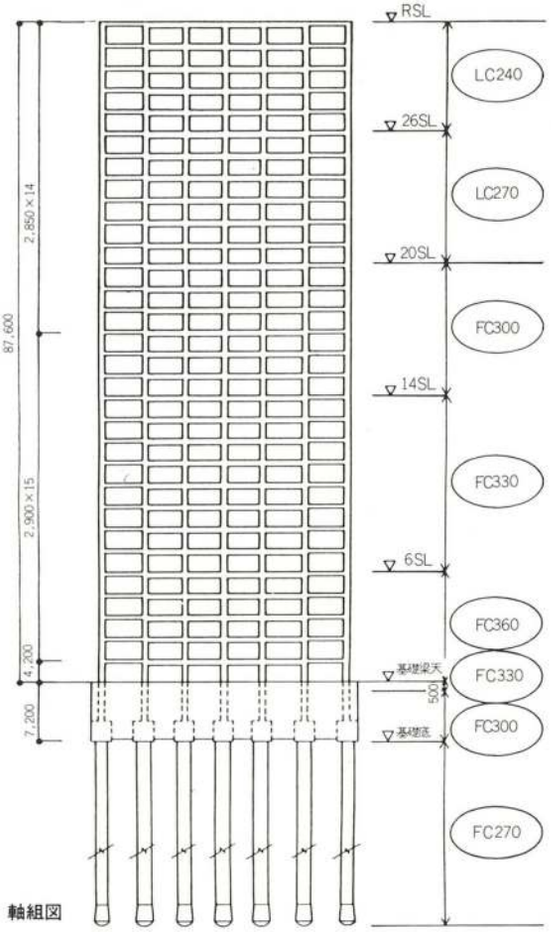
柱・はり単体実験、十字型ト字型実験、さらにスラブ実験を含めて、計13体の構造実験を行い、強度、靱性を確認した。また組立鉄筋工法にてセットした柱・はりに対し、振動器付きバケットによりコンクリートを打設して、施工性、所要強度の確認を行った。



平面図


柱ラップスパイラルフープ

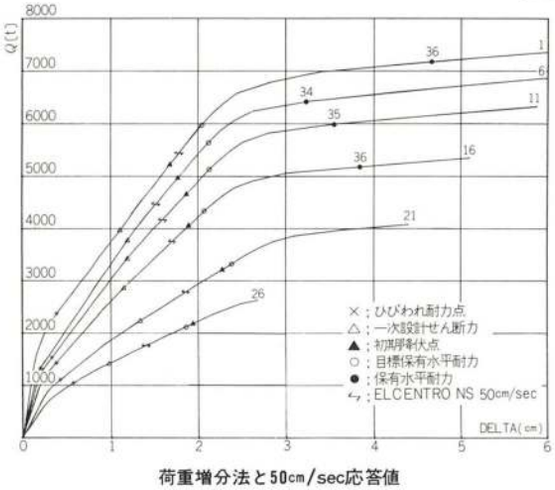

はりラップスパイラルスターラップ



軸組図

階	中柱（隅柱）	側柱	中梁	側梁
17階以高	800×800	1,000×700	600×800	600×600
2～17階	850×850	1,000×750	600×850	600×650
断面				

基本断面



荷重増分法と50cm/sec応答値



コンクリート打設実験



黒木　安男

生年月日　昭和26年３月８日
最終学歴　昭和49年神戸大学工学部建築学科卒業
業　歴　昭和49年鴻池組入社、本社電算室
昭和52年大阪本店設計部、現在に至る
主な作品（構造）　電算評定完了プログラム KOPOS Ⅲ作成
岡本病院
藤井組ビル
今津浜公園住宅
名古屋鴻池ビル
北助松団地
リバーサイドさぎす
ファミール西九条
鴻巣ハウス

すいせんのことば　**松谷輝雄**

高度化・多様化する先進技術と、安定成長経済の下で、社会のニーズに応え得る技術が求められている。
黒木君は、緻密かつ柔軟な思考力により、今回の超高層ＲＣ造のプロジェクトの推進力となって、実りの大い成果を挙げた。彼の探究心と豊かな創造力とに、今後大いに将来性が嘱望される。

青年技術者としてのことば：一体われわれの創り出すものは、どれほどに後代の人々への伝達が可能であるのか。コンクリートのひびわれや耐久性においてすら、乗り越えていないもどかしさを覚えつつ、痛切に感じるのは建物の寿命という視点に立った構造設計の必要性である。
中小地震に対する損傷をどの程度にとどめるか、大地震に対してはどの部材を降伏させ、どの部材は健全とするか。集合住宅として床や壁の構造は長期にわたって満足すべきものか。メンテナンス費用はいかにすれば低廉となり得るか。果たして、建物の寿命は何年として設計するのか……。
したたかという字は「健か」とも「強か」とも書く。前述のような視点を保つためにも、きめの細やかさは当然として、しなやかに、そしてしたたかな姿勢を持ち続けたいと肝に銘じている。

大淀昭和ビルの空調設備
—密閉型蓄熱式ヒートポンプ方式—

ビルの熱源エネルギーはガスと電気に二分されるが、安全で、操作性、制御性に優れている点では、電気を有効利用するヒートポンプが高い評価を得ている。しかしヒートポンプの問題は、電力会社の電力供給ピークとヒートポンプの消費電力のピークが一致することである。

そこで当事務所ビルの設計に際し、熱負荷特性の分析結果、暖房負荷よりも冷房負荷の方が大きいことに注目し、ヒートポンプの容量を暖房負荷で決め、冷房のピークカットを蓄熱槽利用とし、ヒートポンプ特性を最大限生かすシステムを採用することでヒートポンプの問題点を一気に解決した。また、従来の開放型蓄熱槽の問題点である配管系腐食・搬送動力の増大に対して、水—水熱交換器を用いた密閉型蓄熱式ヒートポンプ方式を開発し、対処した。その結果、熱源容量の低減とそれに伴う電気設備容量の低減により、設備のコストダウンがはかられた。また、契約電力の低減と深夜電力利用により、ランニングコストのダウンがはかられた。つまりL.C.Cの低減がなされ、同時に夏季における電力ピークのシフト、設備システムの信頼性と耐久性の向上がはかられた。



大淀昭和ビル

熱源計画

当ビルは、西面にコアを配置計画したために、冷房時のピーク負荷が少なく、一日中ほぼ一定の負荷特性となる。また暖房ピーク負荷は冷房ピーク負荷の約50%となっている。

以上の負荷分析より、熱源容量を暖房ピーク負荷にて選定し、冷房ピーク負荷処理では、蓄熱槽に約50%の処理能力を持たせることにより熱源容量を低減した。これは、必要以上に熱源容量を大きくするのでなく、熱源に遊びの時間を与えずに年間運転時間を延ばすことであり、とりもなおさず設備容量の最大活用を意味する。ところで熱源の運転時間を延ばすということは同時に搬送系の運転時間も延びることとなるので、密閉化・低揚程化による搬送系容量低減にも努めた。

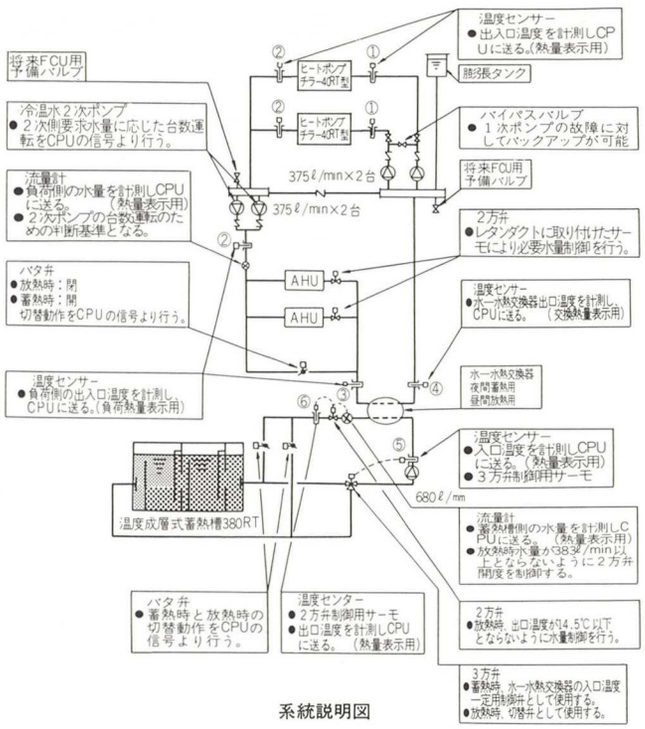
なお今回の計画時には、将来のＯＡ化に伴う負荷増に対応できるよう設備全般にわたって計画条件に対する余裕率を明確・均一化させることとし、熱源についても18.5%の余裕を持つ容量とした。また人件費の低減とシステムの信頼性向上のために、マイコン搭載のコンピューターコントロール(C.P.U)による無人管理システムの開発に取り組んだ。

設計上の留意点

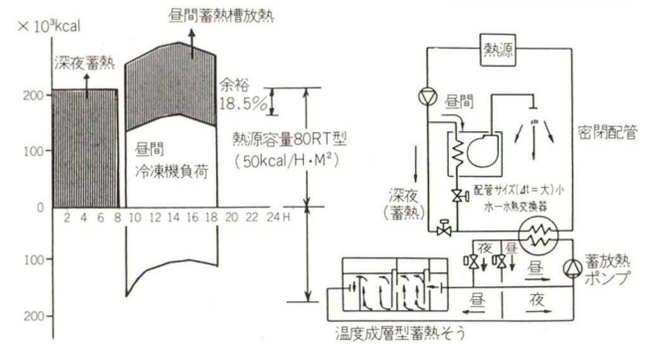
私は設計にあたり、とくにつぎの点に留意した。

まず蓄熱槽を最大限有効利用するために、蓄熱した熱量を100%引き出せるように成層式蓄熱槽を採用し、蓄熱槽内流速の設定とオリヒィス寸法・型状に留意した。

また蓄熱槽停滞時間をなくすために深夜蓄熱開始時刻を遅らせて蓄熱完了時刻＝空調運転開始時刻（放熱開始）となるようにC.P.Uコントロールさせた。同時に時間あたりの放熱量が多くなり過ぎて蓄熱冷水を早く使い切ってしまうことを防止するために、放熱時上限流量コントロールを行っている。



系統説明図



システム概念図

さらに放熱時に空調負荷が小さくなり、空調器での水温⊿tが小さくなった場合には、水—水熱交換器出口（蓄熱槽還り）水温が低くなりすぎるので、２方弁コントロールを行って水量を絞り、還り水温を一定に保つようにした。

また、蓄熱開始時に高温水が槽内に入るのを防ぐために、蓄熱循環ポンプ運転開始を遅らせたが、結果的には、熱源側保有水量が少ないためにすぐに熱源が自動停止してしまった。そこで熱源と蓄熱ポンプは同時運転とするように改良した。

まとめと展望

計画時の余裕率により予測されていたが、空調器コイル余裕にて冷水温度差が大きく（計画時⊿t＝８℃が９℃になっている）、ピーク時蓄熱温度を計画時の9.5℃（冷凍機深夜出口８℃）から10.5℃（冷凍機深夜出口９℃）に変えることができて、よりC.O.Pの高い運転となっている。

また当初計画時の『L.C.Cの大幅な低減を図る』という目標に対しては、熱源容量（空調面積あたり50kcal/H·M²)·設備容量（延べ面積あたり36.7W/m²）とも低減でき、低コスト料金運転並びに省エネルギー(年間延べ面積あたり110KWH/m²·年）とも十分システム対応できている実績が得られた。

なお当システムでは、熱源の運転時間が従来より大幅に延びることとなり、結果的にオーバーホールまでの時間が長く、信頼性の高い機器が必要である。その意味では、最近各メーカーで耐久性・信頼性・制御性に優れたスクリュー型圧縮機を持つ熱源が主流となってきていることに勇気づけられる。

暖房シーズンも無事経過し、１年の運転実績を踏まえて、今後はシステム特性を十分に捉えたより高効率システム化をはかるつもりである。



遠藤　正雄

生年月日　昭和24年７月20日
最終学歴　昭和49年富山大学工学部機械工学科卒業
業　　歴　昭和49年竹中工務店入社、大阪本店設計部設備課所属
設計経歴　幡州信用金庫電算センター
ロイヤルハンナンミートパッキング工場
関西電力美浜ＰＲセンター
関西電力鳴尾センター
大淀昭和ビル
京都宝池プリンスホテル(施工中)

すいせんのことば　　井上良則

遠藤君は、常日頃からの研究熱心さに加え、技術者としての鋭いカンと、豊富なアイデアを持ち合わせた良き青年技術者であり、今回の空調システムの開発に対しても、基本計画から竣工後のデータフォローまで、立派に成し遂げてくれた。今後の期待を担う者である。

青年技術者としてのことば：建築設備設計者とは、各種条件、制約の中で、『最適のシステム設計』に基づき、建物用途に合った『最高の環境』をつくり出す技術者だと考えている。ところで、竣工後に客観的評価を得ることができる環境評価とは違って、システム評価は時として設計者の自己満足に終わっている場合がある。一方、近年エレクトロニクスの飛躍的発達と低コスト化により、容易にシステム評価ができる技術環境が整ってきている。

今後は、これらの技術を駆使して、最適システム設計が定量的、定性的に分析され客観的評価が得られるように努力したいと思っている。

そのために、社会の大きな流れの中で、先を見通せる見識を養い、何が大切かを見失うことなく、最適システムのもとで最高環境をつくり込むことができる技術者を目指し、努力していきたい。

化学及び血清療法研究所の空気調和設備の施工

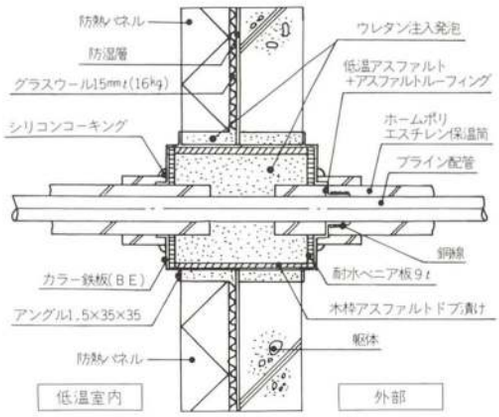
当研究所は、予防医学に関する研究および生物学的製剤等の製造と頒与を行っている。
この度、本研究所の既設棟の改修工事および血漿分画製剤の製造のための増築棟新築工事のうち、電気設備および空気調和設備、そして無菌部門の内装工事を受注施工した。
増築棟は、血漿分画製剤の製造のための建物で、世界でも類を見ない規模と言われており、大きく3部門に分かれている。
(1)一般事務所の管理部門
(2)血液を分画して半製品まで製造する低温部門
(3)製品を分注・凍乾、巻締するバイオクリーンルームとしての無菌部門

低温部門の空調設備

室　名	室内温度	空調方式
遠心機室、分画室	−3℃	ブラインクーラー方式
バッファー室	+1℃	ブラインクーラー方式
溶解室	−3℃	ブラインクーラー方式
濾過器室	−5℃	ブラインクーラー方式
ペースト取出室	−5℃	ブラインクーラー方式
低温倉庫	+4℃	ブラインクーラー方式
凍結倉庫	−20℃	直膨コイル方式
解袋室	+8℃	ブライン空調器による単一ダクト方式
ローター洗浄室	+8℃	
製造室	+4℃	低温用パッケージ方式

上記のように各室それぞれ温度条件が異なり、また低温領域の室内温度条件のため、技術的に多くの解決すべき問題点があった。そのため、大阪中央卸売市場の冷蔵倉庫等の設備を見学し、技術的なノウハウおよび問題点を聞き、施工計画に反映させた。

- 低温冷媒―耐食性のよいエチレングリコール系ブラインを採用した。
- ブラインポンプ―高価なブライン溶液の漏洩防止のため、全密閉型ポンプを採用した。
- ブライン配管―配管寿命を長くするため、スケジュール管を使用し、低温にもろい鋳物を使用しない。
- デフロスト対策―コイルの着霜除去のためデフロスト作業が必要であり、タイムケジュールを設定した。その中に凍結防止のため、水切時間および水抜作業等を組み入れた。また排水管には低温空気の漏れ防止のためエアカットバルブを取り付けた。
- 防熱対策―低温の設備において最も注意を要する防熱については多くの施工資料を集め、検討を加えた。



貫通部の一例

上記に貫通部の一例を示す。
その他、低温部門の施工においては、凍結、結露、防熱上および停電時対策、復電時の自動復帰対策等の多くの解決すべき問題点があった。


低温室天井裏ダクト接続部の防熱状態

無菌部門の空調設備

清浄度	室名
クラス　100	分注A室、分注B室
クラス　1000	凍乾機前室、滅菌機室、分注C室
クラス　1000	タンクA、B室、更衣室B
クラス 10000	無菌洗浄室、手分注室、タンク室C
クラス 10000	タンク室前室、更衣室D
クラス100000	手分注前室、巻締室、無菌エリア通路、無菌エリア前室、搬出室、溶解室、更衣室A、休憩室

当増築棟の約半分のスペースが無菌部門となっており、各室の清浄度を24時間保持する必要があるため、システム系統、運転システムの構築および清浄度保持のための設備として多くの検討を行った。
・無菌部門の空調システム―熱源機器および空調機器は故障時のバックアップを最低50%可能にするため、各機器の故障時を想定して設備した。
運転開始および停止時に清浄度の高い部屋の正圧がくずれないように各機器の運転停止順序およびダンパー操作の手順を定め、すべて全自動とした。
また燻蒸後の排気対策として、モーターダンパー切り換えによる、全外気、全排気方式を行えるよう設備した。清浄度の高い部屋に関しては垂直層流システムを採用し、その部分のHEPAフィルターの設置方法としては、最も気密のよいチャンネルシールシステムを採用した。
・ダクトの施工――無菌部門に設備されるダクトは、室内清浄度確保のため非常に大きな役割を持っており、その気密性はHEPAフィルターの寿命に大きく影響する。また微少細菌のうちビールス類等はHEPAフィルターでも捕集することが不可能であるため、非クリーン領域を通過する負圧ダクトはとくに気密にする必要がある。そのため工場試験を行い、ダクトの仕様を決定した。
- はぜ部分―直管部…ボタンパンチ+シール施工
  曲管部…ピッツバーグ…シール施工
- パッキン―ブチルゴム系パッキン
- リベット―スポット溶接を可能な限り使用

その他、もれの可能性部位完全シール施工
ダクト吊り込み施工後、ダクトの気密性確認のためリークテストを行った。方法としては、四塩化チタンによる方法、および漏れ空気量による方法等があるが、確実性、安全性の一番すぐれている石けん水塗布による気泡発生によるリークテストを採用した。当設備においてはクラス10000以上の系統についてはすべてリークテストを行い、漏れている場所は再シールを行った。
吊り込み工事にあたっては、吊り込み前にダスキンにてダクト内を清掃した。また作業終了後の開口部分はビニール養生を行い、ゴミの混入を防いだ。
試運転の結果、各室の清浄度は十分満足のできる値を達成でき、また落下菌の測定にも十分な結果が得られた。


クリーン度測定の打ち合わせ

大阪本社より出張命令を受け、九州熊本にて約1年間施工に従事した。1年間の短期間ではあったが、通常の何年分にも相当する知識と経験を得ることができた。今後この知識と経験をもっと伸ばし、業務に役立てたいと思います。



西田　英弘
生年月日　昭和25年9月4日
最終学歴　岡山大学工学部
業務経歴　昭和48年大阪電気暖房株式会社
大阪本社空調部入社、以後、空気調和設備の設計施工に従事
作品経歴　大阪ガス天然ガス転換センター
三井生命大阪ビル
西淀病院
化学及び血清療法研究所
ホテル日航大阪
大阪YMCA会館
吉本ビルディング新築

すいせんのことば　　幸　宏
彼、西田英弘君は、当社入社以来12年間、空調設備の技術者として設計、積算並びに現場施工管理と第一線で活躍し、持ち前のバイタリティーにて、各種検定または表彰を多く受けている。彼を良く知る先輩として、将来の設備業界を担う力強い青年技術者としてすいせんする次第である。

青年技術者としてのことば：空調技術は、空気、水、冷媒等の流体および熱を扱い、環境条件の整備を行うシステム工学であります。各流体および熱の基礎的理論については学問的に明確にされ、文献にも詳しく記載されていますが、その応用である空調技術においては、各建物種別における詳しい施工資料は公的には非常に乏しく、社内資料および学会誌等によらざるを得ない状況です。また施主のニーズの多様性のため、施主のニーズに対応したすぐれた設備を施工するためには、各人の高度の知識と経験を必要とされます。
このような条件下において、空調技術者として知識、技能を高めると同時に、標準化技術を推し進め、コストダウンと施主のニーズに対する確実性を高め、現在の空調設備技術の向上に貢献できれば幸いです。

鉄骨造工場建家におけるユニット工法の展開

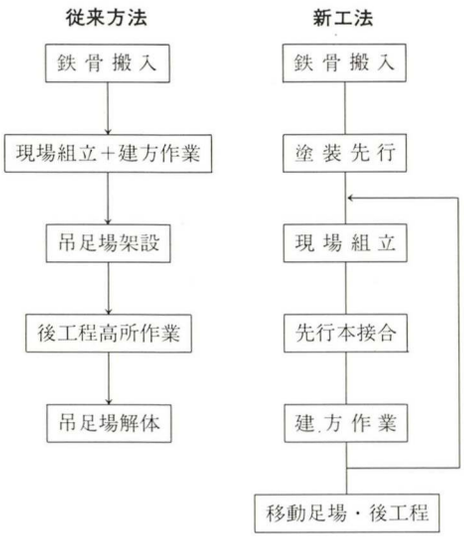
建設現場における施工は、過去長年の間に築かれてきた施工方法によってなされているが、マンパワー、材料、建設機械類の変化によって、施工方法も変わってきている。しかし、画期的な新工法というのではなく、従来の施工方法の順序を考え直すことで、安全・原価・工期・品質と、すべての管理面に新局面をもたらすのである。鉄骨建方工事は危険な高所作業であるために施工が難しく、精度の確保、品質の管理面においても困難を伴う。そこで、

(1) 安全な作業
(2) 施工の容易性
(3) 品質・精度の確保
(4) 工期の短縮
(5) 経済性の追求

の諸項目を充足するように、建方のみにとどまらない総合的な計画を行った。

この計画は基本的には、建物を構成している屋根面、壁面、床面をすべてユニット化し、従来の熟練した鳶工による立体的単材的な高所での組立作業である鉄骨建方工事を、地上での平面的・重層的・総合的な組立作業にシステム化したものである。

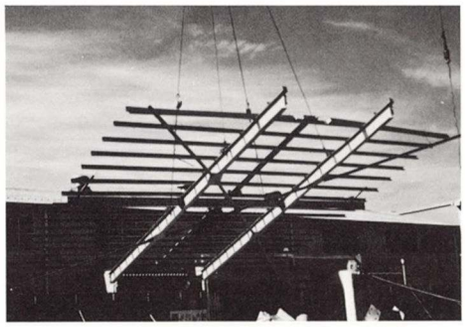
また実施にあたっては、安全面を含めてフィードバックを繰り返した結果、未経験の施工法ではあったが、日を追って確実に成功するという自信を深め、現場での実際の指揮を執りながら工事を完遂することができた。屋根面のユニット化、屋根面および柱・壁面のユニット化、積層スラブのユニット化と順次３現場においてレベルアップを図ってきたが、工期短縮、コストダウンに寄与できただけでなく、発注者の好評を博することができたことは今後の大きな励みとなっている。



施工例(1)　ヤンマーディーゼル長浜工場

昭和56年５月ヤンマーディーゼル株式会社長浜工場の山形３連ラーメンの工場の施工において、屋根面のユニット化にアタックした。

まず、ユニットを組み立てるための地組台を考案した。これは、先行仕上げ塗装された鉄骨部材を地組台の所定の位置に置いていくだけでパネルの平面性、矩形精度が確保できるものである。地組台上では、鉄骨部材は地組み、本締め、タッチアップおよび小部材の仮取り付けと諸作業が集約されるので、作業性の向上、高所作業の減少および吊り足場の無足場化が可能なのである。屋根パネルは**写真**のようにサブトラス２本と継ぎビーム１本を骨格にし、母屋18本を載せた形であった。パネル組立作業の習熟効果も大きく、地組みは建方工程と同時平行するので、工期の大幅短縮となるメリットが大きい。

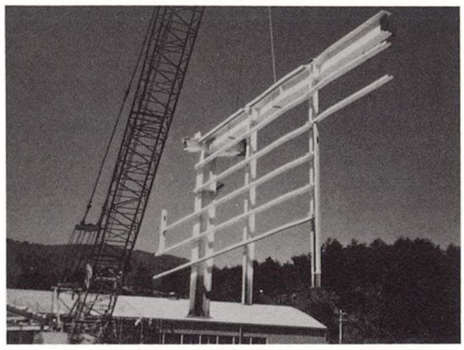

ヤンマー長浜横水工場屋根面ユニット架設

結果は、工期で43%と大幅短縮できた。また、建入精度は予想以上に向上できたとともに、平地での作業であるため品質管理も容易であった。

施工例(2)　ヤンマーディーゼル永原工場

昭和57年３月ヤンマーディーゼル株式会社永原工場の山形ラーメンの工場の施工において屋根面および壁面のユニット化をはたした。

屋根面パネルは、大梁１本と水平継ぎビーム２本を骨格にして、24本の母屋でもって構成している。この場合は、荷重のバランスが悪いのであらかじめ計算通りに、ワイヤーおよびチェーンブロックによって調整し、所定の屋根勾配を確保している。また壁面ユニットは、柱、間柱各１本ずつと桁１本を骨組にして、数本の胴縁で構成している。屋根および壁ユニットは同一地組台で組立可能とし、壁ユニットは建て起こさなければならないので、支店になる所の補強などの工夫も必要であった。妻壁の先組みパネル化も実施した。


ヤンマー永原機械工場桁行壁ユニット建て込み

結果として、鳶工１人当たりの部材消化数が、一般工法より50%向上していた。

施工例(3)　大阪国際空港外貨輸出上屋

昭和59年８月大阪国際空港外貨輸出上屋工事において床面のパネル化を実施した。３階建の倉庫であり、２、３、ＲＦの３層となるので、上層パネルの納まりに困難が予想されたが、パネルの地組精度、アンカーボルトの精度および鉄骨製品の精度の向上により可能となった。地組みの所用時間は平均30分程度、建込みには15分程度と短時間で組み立てできた。また床面の捨て型枠であるデッキプレートも可能な限りの範囲で先行貼りとした。このことは、鳶工の安心感につながり、休憩場所にもなった。また、道具・資材の仮置きも可能にした。

地組台は、建物平面が細長いので、可動式とし、鉄骨部材自体を地組台鋼材に使用することにより費用を節約した。

結果、１日当たりの鉄骨取付屯数は45 ton、部材数で89ピースであり、従来の30%程度の向上と考えられる。


大阪国際空港外貨輸出上屋床梁ユニットの架設



江崎　誠

生年月日　昭和27年７月16日
最終学歴　滋賀県立短期大学建築学科
業　歴　昭和48年松村組入社、大阪本店工務部
業務経歴　太陽神戸銀行枚方支店
ヤンマー総合技術研究所
四天王寺学園女子短期大学大教室
泉北竹城台コーポラティブハウス
ヤンマーディーゼル滋賀横水エンジン工場
ヤンマーディーゼル永原機械工場
大阪国際空港外貨輸出上屋

すいせんのことば　飯田正信

新工法を計画する場合には必ず、その実施困難なマイナス条件がいくつも出現し、遂行しようという意欲も薄れがちであるが、いったん方針が決定すれば『やるんだ！絶対できる』の信念で取り組まねばならない。彼にはその不屈の信念があり、今後の活躍が楽しみである。

青年技術者としてのことば：この工法は、松村組のＭをとって〝ＭＱＣ〟と名付けられた。現段階では鉄骨造における屋根・床・壁の鉄骨部材の組み立て、およびそれに関連した工事に限られているが、当社においてもまだ工場建築の一般工法にはなり得ていない。

従来なら鉄骨建方が完了すれば吊り足場が架けられたように、鉄骨造ならば「ユニット工法」といわれるぐらい一般化してほしいと思っている。また、ＭＱＣの基本思想から言えば、鉄骨工事のみに限るものではない。

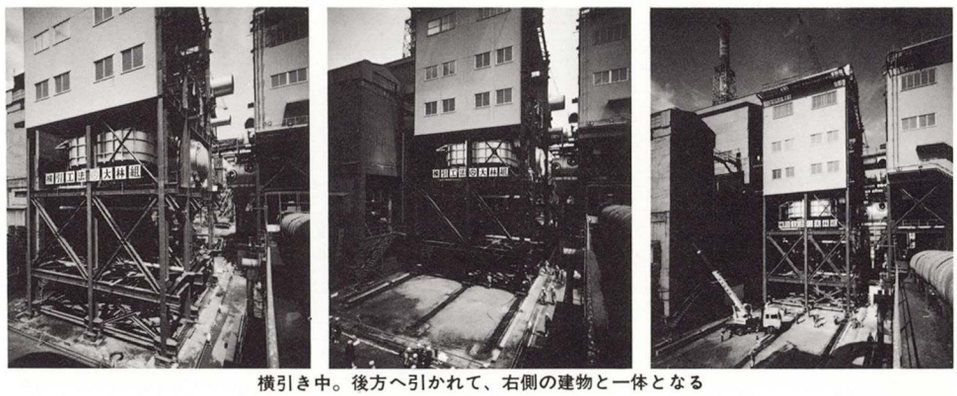
過去の先輩たちが築いてきた遺産に甘えることなく、われわれの内部に巣くっている既成概念を打破し、隠れた無駄を排除しなければならない。このＭＱＣの基本思想の先鞭をつけたわが社の先輩に報いるためにも、このＭＱＣの基本思想をわれわれが完全に消化・吸収して、「ＭＱＣ」をより広がりのある、時代を超えたものに発展させるべく精進してゆきたいと思っている。

750tの建屋の横引き工事の計画・施工管理

住友金属工業㈱和歌山製鉄所第４焼結工場の増築工事においては、既存設備の操業期間をいかに短縮するかが最大の課題となった。
今回の増築工事では、大容量ジャッキシステムの横引き工法を採用することにより、92日間必要であった工期を55日間で完了して、４割以上の工期短縮をすることができた。

施工計画

今回の増築工事では、増築予定場所に既存の生産設備があるため、増築部のうち、既存設備稼動中でも工事可能部分(Ａ)は先行し、在来工法で建設し、稼動に支障のある部分(Ｂ)は約17ｍ離れた位置(Ｃ)で組み立て、生産機械を装架し、既存設備解体後、基礎工事を行い、正規の位置まで横引き移動させる方法を計画した（**図－１**）
横引き対象建屋は、Ｓ造、４階建、高さ38ｍで、約400tの生産設備機械が先行装架され、全重量750tと、高く、重く、重心の高い構造物である。
移動後に既存生産ラインとの微妙な接合と、通常の横引き工事では考えられないミリメートル単位の施工精度の要求、さらに移動中の風、地震に対する安定性・地下埋設物の防護、移動用路盤などさまざまの施工条件をクリアーするように計画・施工管理を行った。
建家の移動は、ストローク115cmの油圧ジャッキ3台と６本の鋼製ロッドを使用し、移動建屋の柱脚に取り付けた２本のロッドをジャッキで同時に引っ張ることにより、建屋全体を移動させた。
この際に重要なことは、すべり出しの際のスムーズさを確保することと、建屋を平行に移動するように３台のジャッキを均等に引くことである。前者については最適なすべり機構の開発、後者については、移動量の管理、制御システムの開発を行うことにより解決した。



横引き中。後方へ引かれて、右側の建物と一体となる

すべり機構の開発

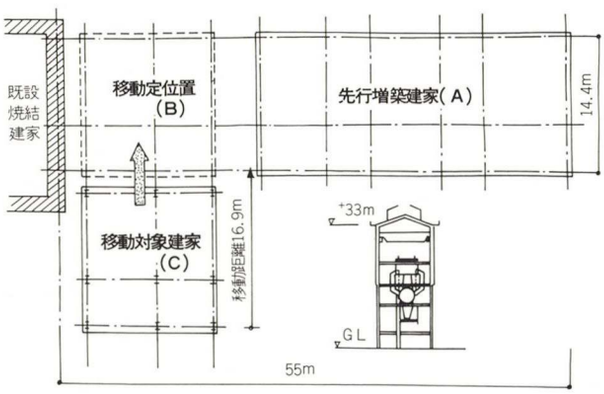
すべり機構については、いままでにない不安定な重量構造物であるため、移動開始時（静止→動）のショック、横引きジャッキの所要能力など、摩擦特性が計画の重要な要素である。
そこで、当社の技術研究所で、柱脚の実物大模型を作り、すべり材や潤滑剤などのさまざまな組み合わせによる摩擦係数、すべり出し時の衝撃の測定等を行い、最適のシステムを開発した。合成樹脂製の特殊なすべり板を柱脚部に敷き込み、潤滑油を塗った鉄板の上をすべらせるスライディングパット方式で、これによって、スムーズなすべり出しと移動を確保することができた。

移動量の管理・制御システムの開発

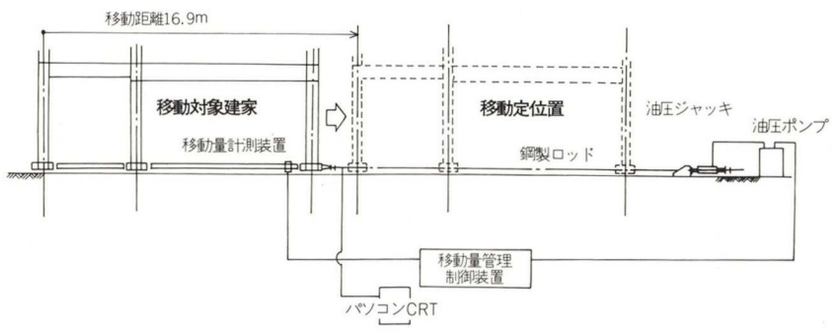
今回の工事では、３台の油圧ジャッキで横引きを行うが、各３点にかかる重量が異なるため、移動量を均等にするため新しい集中制御管理システムを開発した。これは、移動量計測装置を使い、各３点の移動量を常時計測し、マイコンを使って各ジャッキのストロークを計算して、常に横引き建家が平行して移動するようにジャッキの作動を自動制御するものである（**図－２**）。このため、３台のジャッキをそれぞれ調節して操作する必要がなくなり、ジャッキ操作は、自動コントロールでき、ワンマンで建屋の平行移動が管理できるようになり、作業性、安全性が飛躍的に向上した。

おわりに

横引き工事は、施工マニュアルに基づき、移動量を自動制御しながら、今回採用したロングストロークジャックの効果もあり、５時間半という短時間で、約17ｍの移動を終え、所期の精度を確保して完了した。
今回の大容量ジャッキシステムによる横引き工法に、新しいすべり機構と、自動制御を組み込んだシステムは、高所、狭あいな場所での重量物の移動工事に非常に有効な工法であり、今後ますます需要が増えるものと思われる。



図－１　平面図



図－２



山辺　秀夫
生年月日　昭和25年１月３日
最終学歴　大阪市立大学工学部建築学科
昭和47年卒業
業　　歴　昭和47年４月大林組入社
帝人殖産千里丘ビューハイツ、大ガス泉北第２工場、ヤンマー研究所、南海難波駅整備、関電御坊ＯＷＳ工事を経て、昭和58年３月工務課に配属、現在に至る

すいせんのことば　　**金田　宏**
施工技術者に要求される大きな素質は、構造的なセンスである。新しい工法を計画し、実施に移すときに、このセンスが成功の鍵を握っている。
山辺君は自分の素質を十分活かし、多くの成果を収めている。施工技術者として今後の成長が大いに期待される。

青年技術者としてのことば：企画→設計→施工という建設の大きな流れの最終段階である施工に携わって13年たちました。
その間、施工技術も年々革新進歩し、今回の工事においても経験したように、施工工法にもコンピューター、ロボット等も使用される時代になりました。また、施工管理の面においても、激しい受注競争の下での「経済性と安全性の追求」、社会的な要求である「品質の保証」と施工管理技術者に対して厳しい管理業務の要求が大きくなってきています。
そうした昨今の建設業の流れのなかで、わが社においてもＳＫ（品質管理）、ＱＡ(品質保証）の活動が活発に推進されており、施工管理技術者としての知識、経験を蓄える努力がより一層必要であると感じています。

中・低層住宅地における敷地建物計画

中層分譲

グリーンヒル東箕面

所 在 地　大阪府箕面市大字粟生間谷2575―6
都市計画　第2種住居専用地域(200/60)第2種高度地区
敷地面積　2.32ha(移管公園0.07ha含む)
建物概要　RC造5階建、10棟、220戸
3 LDK-15戸、4 LDK-190戸、5 LDK-15戸

配置計画

●正南面平行配置とし、住戸の居住性および眺望率の拡大と同時に、平行配置の単調さを防止するため雁行配置。
●100％駐車率を確保するため、隣棟間ダブル駐車手法のアプローチ。

建物計画

●多様なニーズに対応するため、3LDK～5LDK 8プランの組み合わせによる棟構成。
●妻、1階、最上階住戸等住棟内での立地を生かした住戸設計および全プラン8帖和室の確保。
●供給価格に見合った仕上げ、設備グレード。



供給方式

●より満足度の高い住宅供給とし、幅広い需要層に対応するため、〝メニュー・オプション方式〟を採用。

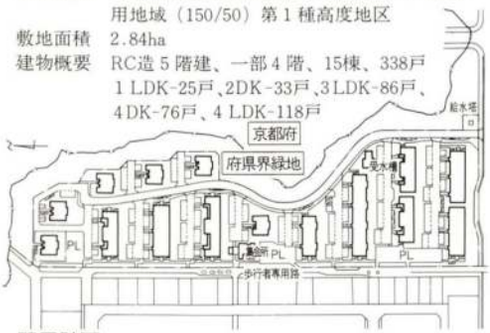


A現況樹木を保全し、環境形成の向上と隣接地の景観、プライバシーに対する配慮とする。
Bアプローチ道路は、クランクさせると同時に、仕上材を変え、視線のヌケ防止および歩行者の安全性確保
C三角地を利用し、ペデと一体となった身近な遊び場を設置
Dメインペデの分岐部に集会所を設置
E階段室入口らしさのくふう

中層・賃貸

(平城NT)高の原駅前団地

所 在 地　奈良市朱雀3丁目
都市計画　平城土地区画整理事業地区、第2種住居専用地域（150/50）第1種高度地区
敷地面積　2.84ha
建物概要　RC造5階建、一部4階、15棟、338戸
1 LDK-25戸、2DK-33戸、3LDK-86戸、4DK-76戸、4 LDK-118戸



配置計画

●敷地形状より南面平行配置とし、ボックス棟による景観向上および府県界緑地と住宅地との一体化を図る。
●緑道沿いに緑地およびグルーピング単位の遊び場を設け、緑道空間に変化をもたせる。
●団地内道路パターンは極力長い直線区間はさけ、変化のある空間演出と同時に、住戸へのライティング、プライバシー等考慮した屋外設計。

建物計画

●多様な世帯が混じり合って住むことにより、安定した自然な近隣関係をつくることを目ざす。
●一部の住棟に、アンボンド工法を採用し、大型スラブをつくり、多様なプランニングとする。
●良質なストック住宅となり得る設計を目ざす。
●古都奈良の地域性を考慮した住棟デザインを目ざす。とくに集会所は、和風方形瓦葺きとする。

タウンハウス分譲

ガーデンハウス光明台第2

所 在 地　大阪府和泉市光明台2丁目48.54番地
都市計画　光明池新住宅市街地開発事業地区、第1種住居専用地域(80/60)、緑化協定区域
敷地面積　1.18ha
建物概要　枠組壁工法住宅、2階建、26棟、62戸
3 LDK-5戸、4 DK-11戸、4 LDK-46戸

配置計画

●高低差処理および敷地の有効利用を図るため、2、3戸連雁行住棟によるコモンアクセス。
●1クラスター10～15戸で構成すると同時に、道路景観向上のため、集中駐車場方式により、分節化を図る。
●コモンスペースは、シンプルな落ち着いた空間。

建物計画

●外壁はサイディング貼りとし、洋風のしょう洒な外観とする。
●中間住戸は、2面開口の不利をカバーするため、7グリッド間口とし、北入については、中庭型式による通風、明るさを考慮する。
●外気に面していない階段室には、トップライトを設け、明るい屋内空間とする。



戸建分譲

ガーデンハウス平城神功



所 在 地　奈良市神功1丁目
都市計画　平城土地区画整理事業地区、第1種住居専用地域(60/40)壁面後退1.5m
敷地面積　3.90ha（移管予定道路等0.84ha含む）
建物概要　枠組壁工法住宅83戸、適格認定住宅（鉄鋼系）―66戸、計149戸

配置計画

●多様な住宅の好ましい混在と、快適な街並み景観の演出――多様でありながら統一感、調和を失わないための外装、外構および色彩計画。道路のアイストップとなる住宅および雁行配置となる住宅に対する街並み演出。

建物計画

●基本性能の充実および基本寸法、空間の確保。広さ（専用床面積108㎡平均）、居室南面比率のアップ、水廻り空間、開口部寸法(内法高)の充実。
●LDK廻りの公室充実型、主寝室洋室型等住まい方の提案を含んだプラン。

供給方式

●予約分譲方式(ハウスプラン選択)――住要求に対する居住者の多様化に応えるため、1宅地に2～3プランを用意し、居住者に選定してもらう方式の採用。



加藤　明

生年月日　昭和26年1月21日
最終学歴　昭和48年愛知工業大学建築学科卒業
業　歴　昭和48年日本住宅公団（現・住宅・都市整備公団)関西支社入社計画部、工事監督部を経て、昭和55年6月住宅事業第1部建築課配属、現在に至る
作品経歴　北緑丘団地配置設計
淀川リバーサイド第2期
ガーデンハウス光明台第1次～第4次、第2・第3住宅
鈴の宮団地
グリーンヒル東箕面
平城ニュータウン高の原駅前団地
ガーデンハウス平城神功

すいせんのことば　山田義信

加藤明君は、公団の住宅・団地の計画および設計の分野において、数々の優秀な実績を残してきました。彼の幅広い専門知識、積極性および適確な判断力は、今後の住環境づくりに大きな力となることでしょう。
私は、同君を日本建築協会の青年技術者に、自信と誇りを持って推薦いたします。

青年技術者としてのことば：住みよい住宅環境はどうあるべきか？住宅団地、住宅地における景観構成はどうあるべきか？コミュニティー形成をいかにしたら醸成し得るか？住まい方、集住形態はどうあるべきか？どんなまちなみを構成すべきか？
建築物は美しくなければならない。デザインは、機能を阻害するものであってはならない。居住性向上を意図し、地域性（風土）を加味した住棟のみならず、屋外空間をもつくり出し、単に、よく組み立てられたというだけの環境ではなく、絵になるような象徴的な空間をしつらえたい。
良質なストックとなる住宅であり、都市の中の景観向上に寄与し、良好な近隣関係をつくり出すことのできるストラクチャーの構成を目ざすと同時に、今後の高齢化社会における住宅地構成はいかにあるべきかを、今後とも模索していきたい。

都市拠点整備プロジェクトに向けて―東洋紡績守口工場跡地計画―

諸外国における「インナーシティ」問題に端を発して、日本の大都市においても過密地域の中の過疎問題がクローズアップされつつある。都市環境の悪化・経済基盤の低下・社会構造の悪化などの諸問題に対し、都市・建築計画や、税制・法制面での対策がさまざまに打たれている。ここでは、その中の方法の一例として、工場跡地利用計画を中心に、地域社会発展の核となる拠点を整備することにより、この問題の解決を試みた例について述べる。

折りしも、建設省による新都市拠点整備事業の中でも同様の主旨が謳われており、このような事業が社会的に重視されつつあることをうかがわせる。

●事業のいきさつ

当計画は、大正8年より操業されていた紡績工場の閉鎖に伴い、発生した。計画地周辺は戦前木造家屋率が高く、防災危険性もあり、人口減少等の都市問題が顕在化していた。また、厳しい環境行政・環境保護の意識の定着から、当該計画地区内の環境整備のみならず、周辺に寄与する視点が社会的に必要とされてきていた。

われわれは、事業性・需要者ニーズ・アメニティといういわば内部要因とともに、周辺地域に当計画が及ぼす外部効果も積極的に考慮した。このことにより、京阪守口市駅前再開発とともに、もう一つの新拠点をつくることを狙った。これに対して現在までにとられた対応策をつぎにまとめる。

●環境アセスメントの実施：周辺への影響を最小限にとどめる計画づくりを行った。

●マスタープランの変更：用途的にみても住宅のみならず、病院・施設公園・体育館など、外部効果を期待できる施設を導入するために、マスタープランを変更した。

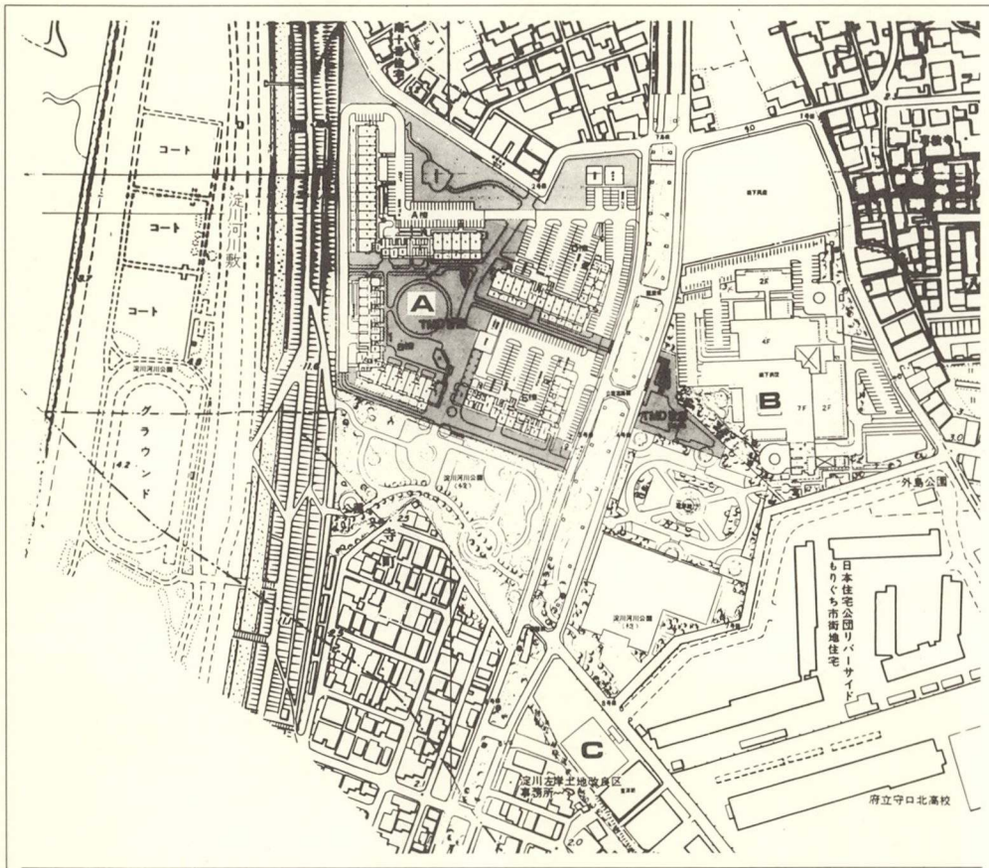
●空間的連関の確保：周辺地域に対する防災拠点として位置づけるほか、近接する緑道との緑のネットワークづくりや、敷地内部に公開空地を設け周辺地域・自治体に緑の貢献をすることなどを試みた。

以上、当計画が周辺と連関した社会性をできるだけ持つように試みたが、このことにより、建設省による「地域における民間活力活用主要プロジェクト」として選定されることになった。

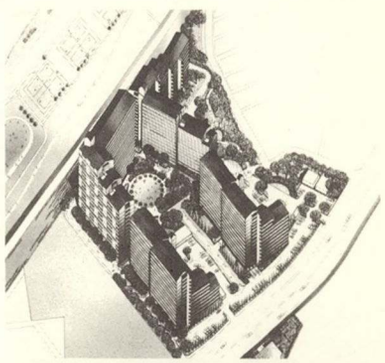
●おわりに

民間活力の導入、国公有地・国鉄用地の有効利用が契機になり、今後もこの種の拠点整備事業は重要になると考えられる。それに伴い、環境・都市・事業・不動産などの技術が必要になり、コーディネーター、プランナーと呼ばれる職能がますます重視されてこよう。

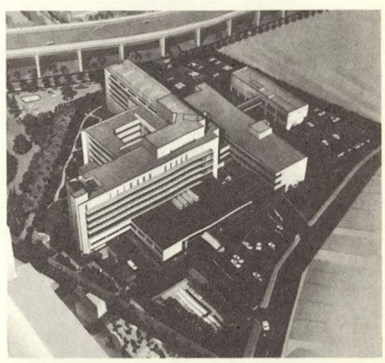
今後とも、社会的な見地からみた、地域振興の核となるまちづくりを目指した業務を遂行し、いわば〝マネージメント・エンジニア〟としての役割を果たしてゆきたいと考えている。



A 分譲集合住宅



B 病院



C 体育館



所在地　大阪府守口市外島町
都市計画　準工業地域(200/60)　防火指定なし
面　積　約9.2ha
概　要　分譲集合住宅、施設公園、体育館、病院、寄宿舎等



寺田　高久
生年月日　昭和29年12月12日
最終学歴　昭和54年京都大学大学院工学研究科修士課程(建築学専攻)修了
業　歴　昭和54年竹中工務店に入社
昭和55年開発計画本部に配属
昭和58年5月から1年間設計部に配属のあと開発計画本部に再配属、現在に至る
作品略歴　東洋紡績守口工場跡地利用計画
カネボウ綿糸長野工場利用計画
関西テレビ六甲山の家建替計画

すいせんのことば　**河田　剛**

事業主の利益確保と住宅不況のハンディを負った大プロジェクトに、豊富な計画力と調整力で土地利用の高度化と魅力ある環境づくりの両立を図り、地主・事業主・行政・住民の調整に大きく貢献した。バイタリティと豊かな人間性に恵まれ、将来の大成を期待する。

青年技術者としてのことば：都市圏における「人・生活・風土」をとりまく状況は、21世紀に向かって大きく変わろうとしている。その大部分は、行政における総合計画や、都市再開発方針という形でさまざまな角度から検討され、対策も打たれつつある。

しかしながら、都市圏の経済・社会・空間上の構造的変化のスピードと領域は、迅速且つ広範であり、ここに行政にない民間の自由な発想と行動の求められる余地がある。

そうした背景の下に、民間建設会社の一員として、土地所有者・デベロッパー・設計者・コンサルタント等と協力しあい、地域の健全な成長に刺激を与える街づくり、拠点づくりに向かって努力をしてゆきたいと考えている。

◀「建築と社会」誌バックナンバーのおしらせ

バックナンバーがそろっております。購入ご希望の方は日本建築協会まで(電話06—348—0635)お申し込み下さい。バックナンバーは特価以外¥ 750(58年4月号以降は¥ 950)です。なお、郵送料は実費いただきます。年間購読のお申し込みも応じます。

＊印は欠号

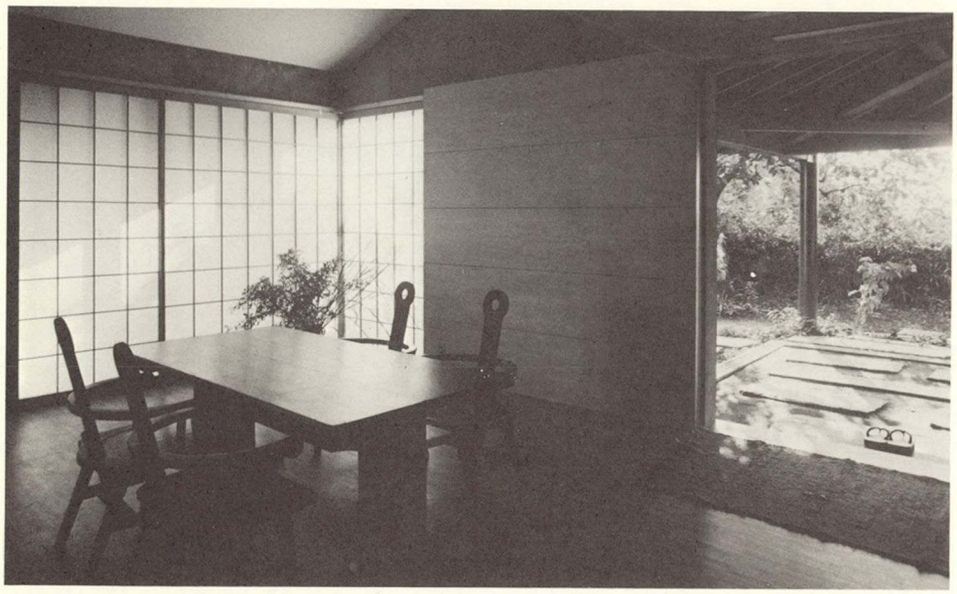
巻＼号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
昭和41年(47集)	＊都市住居	地下街	空気調和設備	建具金物	建築法規	国立京都国際会館	第13回青年建築家	1970年万国博会場計画	＊造園	最近の地下工法	市街地改造	公害と都市・建築
昭和42年(48集)	＊国立劇場	建設機械	日本建築協会50周年記念号	社会と建築	都市と流通空間	住宅と設備	生産施設	モントリオール万博	建設資金	最近の外装	第14回青年建築家	建築と生命
昭和43年(49集)	都市生活	都市のいこいの場	＊50周年記念事業記録号	＊幼児施設	＊教育施設	＊医療施設	都市交通施設	都市供給処理施設	群としての住居	都市のアクセサリー	第15回青年技術者	新都市計画法の諸問題
昭和44年(50集)	＊建築産業の構造と方向	鉄筋コンクリート構造耐震設計の再検討	計画と住民—中部からの報告	＊老人とすまい	建築史の方向—現代によみがえる過去—	建築行政に期待するもの	転換しつつある住宅生産	＊解決をせまられる公害問題	＊海洋開発	＊民家の系譜と保存計画	＊第16回青年技術者	＊九州からの報告
昭和45年(51集)	現代社会とは何か	建築と安全	＊日本万国博と技術開発	＊設計のシステム化	＊グッドデザイン運動	高層建築問題	欧米における契約	建築家の課題と責任	＊工事計画	ディベロッパー	第17回青年技術者	＊山陽・山陰からの報告
昭和46年(52集)	住宅—60年代の総括と70年代の展望	都市エネルギと無公害化ビル	建築基準法	都市生活とみどり	＊企画と設計のプロセス	解体工学	都市と港湾	転換期のニュータウン	＊軟弱地盤と震災	変貌する建築生産	第18回青年技術者	＊自然とレジャ空間
昭和47年(53集)	冬季オリンピックと札幌	600号記念号	インテリアデザイン	＊都市交通問題	＊水利用	量産住宅の設備	＊一般号(柱中学)		都市住環境へのアプローチ	＊都市防災	第19回青年技術者	北陸の新建築
昭和48年(54集)	建築教育	＊泉北ニュータウンのコミュニティ施設	＊大阪大林ビルディング	＊レジャーと施設	＊大阪国際ビルディング	＊老人コミュニティ	住宅—建築家のすまい	＊新用途地域制と環境	構造と施工	仕上と材料	第20回青年技術者	＊ヨーロッパのまちづくり
昭和49年(55集)	歴史的環境保全	明日の建築はどうなるか	保養所作品	既成市街地の住宅地整備の方策	北摂ニュータウン計画	建築生産と流通機構の変容	ビルの省エネルギ化	高層プレハブ住宅の構造設計	＊みどり	＊屋根防水工事の失敗例とその対策	第21回青年技術者	ビル防災に関する12章
昭和50年(56集)	図書館	＊東海の新建築	＊インテリア	PC板を使用した工業化住宅	＊社会・建築・法	都市の景観と施設	建築とプレストレストコンクリート	生活排水処理施設のあり方	＊人間環境としてのターミナル	騒音対策と防音材料	第22回青年技術者	＊集合住宅の設備
昭和51年(57集)	証言'76—建築デザインの動向	＊建築基礎構造の問題点	医療施設	＊床工法と材料	＊建築防災と法	＊市街地整備	工場建築と設備	鉄骨構造のジョイント	集住体のハードとソフト	＊結露防止対策と断熱材料	第23回青年技術者	設備からみた建築の問題点
昭和52年(58集)	＊デザインの動向—部分と全体	兵庫県—その風土と建築・建築界	●日本建築協会60周年記念号 ●ニュータウンの管理	コンクリートの品質管理と行政指導の方向	＊日影規制と法	＊身障者施設	照明設備	埋立地における構造問題—大阪南港と芦屋浜を例として	日本住宅公団と建築作品	ミニ乱開発から計画的ミニ開発へ	建築における省エネルギー化	第24回青年技術者
昭和53年(59集)	デザインの動向—新旧のコントラスト	＊水	医療施設—病院建築と情報システム	外壁塗装材料	＊電波障害と建築	組合方式による集合住宅計画	住宅設備	新しい耐震設計	CAD—設計とコンピュータ	＊一般号	第25回青年技術者	ビル環境
昭和54年(60集)	＊転換期の再開発	大阪南港ポートタウン	商業空間	コンクリートのひびわれ	日影規制	ホテル建築と情報システム	＊農村施設の変貌	建物の終局強度の検討	庄内のまちづくり	80年代のインテリア	第26回青年技術者	建設業の労務事情
昭和55年(61集)	80年代の都市と建築—まちづくりの歴史と展望	＊●今後の省エネルギーの趨勢 ●建築金物	＊●最近の銀行建築 ●安井建築設計事務所作品集	住宅の耐久性	建築行政と法規	最近の防水工法	＊都市景観とアメニティ	屋内体育施設の設備	水ぎわのまちづくり	今後の外装吹付仕上材	●第27回青年技術者 ●転機にたつマンション・集合住宅	設計のための新耐震設計法
昭和56年(62集)	職能論	中国の論文—北京の都市計画	＊ポートピア'81	台所まわりの計画と設備	シーリング材の知識	災害と法—安全な環境をめざして	都市住宅—住まい手からの発想	●建築物と風—デザイナーのために ●日建設計作品集	住宅・都市整備公団—関西における都市整備を中心とした新公団の役割	間仕切壁の性能評価	第28回青年技術者	障害者の暮らしやすい環境と設備
昭和57年(63集)	新たな商業空間の展開	省エネルギーと開口部	医療施設—地域医療と設備計画	近畿の地盤と地質	都市景観—まちなみ美観への誘い	大阪市庁舎(第1期)	音とホール建築	大スパン構造	＊昭和設計作品集	●絵本にみるすまいとまちづくり ●オー・エム・ホテル日航ビル	●第29回青年技術者 ●地方の庁舎建築	風土・空気と人間
昭和58年(64集)	＊関西の建築文化を考える	マイコンの建築への利用	＊多様化する運動施設	建築と品質管理	計画におけるコミュニケーションとプレゼンテーション	大阪駅とターミナルビル	維持管理と設備更新	東海の将来と文化を考える	オフィス・インテリアの変革	プレストレスト(鉄筋)コンクリート構造	●第30回青年技術者 ●大阪城国際文化スポーツホール	集合住宅と生活音
昭和59年(65集)	21世紀への関西—魅力あるまちづくりを問う——	関西の超高層ビル	ビルのリフレッシュ—内外装補修技術の現状と発展—	建設産業とロボット開発	住環境と法制度	●まちの活性化と商業空間 ●京都駅南口再開発ビル(アバンティ)	消防設備のポイント	みどりとそれをとりまく人々	高齢化社会と生活空間	床の構工法	●第31回青年技術者 ●ディテールの思想	光応用システムと建築
昭和60年(66集)	大阪湾物語	東海の現在と近未来	●自由様式への道—建築家安井武雄 ●建築物の基礎を考える	情報化をめぐる建築・都市事情	ホール—それが生みだす文化—	建物の表情—最近の外壁材料	大阪国際見本市新会場	●建築と水の演出 ●神戸研究学園都市	都市と健康スポーツ	●接合 ●日建設計作品	●村野藤吾の一断章 ●東海特集	第32回青年技術者

雑誌の大きさは第48集からは現行のA4判変形、それ以前はB5判

土曜の午後の家

菅家克子氏設計の住宅・四条畷の家にて——

加藤　力



其処を訪ねたのは、ある土曜の午後の日のことであった。ともに仕事をもつここの住人ご夫妻の時間のとれる時でもあって、無理を願ってのことである。四条畷から木津へぬける国道を少し入ったところで、数件の家が立ち並ぶ、その一角に四条畷の家はある。表情は閉じ、いわれてはじめて気ずくほどに外観はつつましやかに押えて、かまえたところなぞない。道からおのずとできあがってしまったかのようなアプローチに、鉄道の枕木の廃材が敷かれ入口まで続いている。軒をくぐったところが土間である。この家の大半の精神をいい表わしているかのような大きな空気を孕んだ土間である。ニガリを混ぜてかためたという三和土には、四国からもらい受けたという御影のヘタ石が、無雑作に埋められて疎らに外庭まで続いている。居住しはじめてからまだ間もないというのに、庭は自然にまかせたふうに長く馴染入った眺望をみせている。自然のリサイクルを利用した庭をいう。

土間の部分だけが木造で、あとはコンクリートの造り。土間の屋根は剝出しの垂木が軒下まで連なり、開口はいっせいに開け放たれ光と外気とをいっぱいに吸い込んでいる。農家のイメージといってしまえばそれだけだが、穏やかななかに白く張りつめた詩情がある。いつか何処で体験したかのような染々と詩情である。住宅の内部はムダもなく、必要なところに必要な光が差し込み、必要なところに必要な風が流れ込む。いずこも開放的で空気が連がって、抵抗するところがない。

特色は土間スレスレまで下げられた床で、視線と意識の重点をグッーと下げている。壁に潜んだ吊建具は必要であらば空間を障子のように軽ろやかに閉ざす。床の堅さ、壁の荒さも特徴か。土間や居間、庭のおおらかさに対し、さすがに台所や水廻りは、繊細、巧妙随所に配慮工夫があって感心する。雨の流れも自然にまかせ、樋もなく、落した先もそのまま土に滲みこます。

すべてを自然にまかせているが、自然にまかせるようで、最初のところを微妙にコントロールしている。質素であるが豊かさがあり、確かな家と確かな生活ぶりに充ちている。唯一光彩を放っているのが、友人画家がボランティアで描いたというタレ壁一面のフレスコ画ぐらいか。

〝ものに左右されない生活をしたい〟住人ご夫妻の言葉である。テレビもなければクーラーもない。ものも持たなければものも少ない。自然のままの木肌を愛し、コンクリートの剝出しの壁でかまわない。光があり風がある。手に入れようとすればどこにでも手に入る自然と向い対しての家である。清々しいといえば清々しい。この家は住い手がいいたいことをいい尽してできた家という。設計する者と議論かさねて練り上げられた家である。住まう者の思うがままにできた家である。が、この家はどこを取っても住人にへつらい、媚を売り、取り入ったところなどない。逆に、設計する者が力でねじ伏せ、強引に形を主張した影もない。住人の暮らしの仕方をなぞって、なぞって、なぞっていくうちに、住まい手のほうも住まうことの細部までも決断余儀なくさせられる、その決意でできた家である。住まい手と器の間に割って入って設計者は調整する。多分そんなふうにしてできた家であろう。しかし、設計するものの技量と姿勢がこの中に存在しないかというと、ウソである。陽に陰に、基本に線部に深く姿を投げかけている。おおらかさがあり、やさしさがあり、木理の細やかさが在る。

じつのところこの家は、この住人一家の固有の解答例である。誰もこの一家以外には住めはしない。しかし元来、家というのはそういうものであったはずだ。いつの頃からか、家が商品になり、住宅が産業と呼ばれ、供給ものとして扱かわれはじめて、些かこのところが危しくなった。いつの間にやら住み手は勝手に類型化され、〝これがあなたの暮らしと住まいです〟思いあがりもよろしく、造る側からの選択を差し迫まられる。住むことの主体に欠けた枠組の中で、住まいは涸き、足腰の脆いものになっていった。

今、住宅の現状は当てどもない袋小路のようなドン詰りのところにある。住まい手は住まうことの本質を見失なって、衣服を選ぶと同じような気楽さで、カタログやチラシの中から自分の家を選びはする。住んだはみたものの何処も居場所のない空虚感にさいなまれる。例えばマンションでは、猫を飼いたいという娘のささやかな願いすらかなえてやれず、日の光の下で思いきりフトンを干したいと思う妻の要求すら無視せざるを得ない。なけ無しの金はたいて手に入れた建売り住宅も、近接した隣近所への気がねから、夜半酔って帰って声をあらげるわけにもいかず、窓をあけ放つ自由すらない。プレハブ住宅は束の間の幸せは与えてはくれるものの、すぐ鼻の先からフルモデルチェンジした新車を追うような眼差しに取って変えさせられる。余裕のできたところで、設計屋さんに頼めば半分は居住をあきらめ、半分は泣きの涙で生活しざるを得ない。情無くも、いずれも行き場のない閉塞の中に住宅は今ある。しかし、造る者をいくら責めてみたところで何んの解決にもなるまい。何んの効果も見い出せまい。まず住まう者が住まうことの主体を取り戻すことから始めることが大切なのだ。

今の世の中、誰しも皆一生懸命生きてはいよう。小さな家の中で小さな幸せをかかえて懸命に生きてはいよう。が、果して私を含めどれほどの人が、生きると同程度の力で〝住まうことの努力〟をしているのだろうか、みずからの暮らしと住まいを真摯に考えてはいるだろうか。

四条畷の家をみて、またそこに棲まう人の暮らしぶりを知って、あらためて住宅本来のあり方とつくり方を知らされた思いがした。このような住まいが一つ一つできあがっていくこと、それが住宅の行き詰まりの糸をときほぐしていく一策になるやも知れぬ、そう思った。供給住宅よ、心してあれ。

（京都工芸繊維大学・住環境学）

設備の頁

134 人工気候室

上田正勝／鞆　幸生

人間は、有史以来自然界における気象的環境と密接な関係をもって進化してきた。昨今では科学技術の進歩に伴い、海底、高地、宇宙など、より広い環境条件（域外環境）との適合が求められるようになってきている。また通常環境下、たとえば居住空間においても、より快適な温熱環境が求められている。

しかしこれらの環境条件が人体におよぼす影響とそのメカニズムについてはまだ解明されていない部分が多く、多数の研究機関で研究が行われている。この研究の過程では人工的な環境模擬試験装置（ここでは人工気候室と呼ぶ）が必要となり、用途に応じて種々のものが製作されている。

人工気候室とは

人工気候室の定義には諸説あるが、気象的環境因子である温度、湿度、雨、風、日射、雪、気圧を組み合わせて気象的環境を人工的に再現し、人間の生体反応およびそのメカニズムの試験を行うことができる実験室を総称したものとしたい。被試験体を人間以外のものについて行う実験室は、人工気候室の定義には含めないものとした。広義の解釈をすれば当然これらのものも含まれるが、これらについては機会を改めて取り上げたい。人工気候室は試験目的により通常環境（生活環境）と域外環境をシミュレートするものに大別され、**表1**にその環境条件を示す。

人体に影響をおよぼす重要な環境因子は、通常環境では温度、湿度、気流、ふく射熱があげられ、域外環境ではこれに気圧が加わる。人工気候室の条件としては、これらの因子が単独または複合で制御でき、さらに定常時、非定常時の両方に安定した結果が得られ、またこれらに付随して騒音、CO_2濃度、臭気等も考慮されてなければならない。

表1　環境条件

	通常環境（生活環境）	域外環境
温度	−20〜+45℃	−50〜+50℃
湿度	30〜90%RH	5 〜100%RH
雨	0 〜100mm/h	———
気圧	大気圧〜高度2000m相当	大気圧〜高度9000m相当
日射	0 〜1000Kcal/㎡h	———
風	0 〜2.5m/s	———

人工気候室を使用し、環境に対する人の反応を、単純化された温熱指標で評価しようとする試みは、冷暖房技術、気象学、心理学、生理学、衛生学、産業医学、軍事等の各分野で続けられている。

冷暖房技術の分野では、建築設備の設計のために、温湿度の組み合わせに対する人の快適レベルや温度感覚、気流感覚を正確に予測するための研究等。心理学の分野では、音や光などの他の感覚刺激量と対比して、環境や物体の温度が暖かさや冷たさの感覚に与える影響の研究等。生理学の分野では、環境の熱刺激が体温調節の生体機能をどのように作動させるか、また発汗、血流量の変化やふるえなどの生理的な反応が温冷の快、不快感に与える影響や、皮膚温度など生理的状態と温冷感覚との関連の研究等。衛生学、産業医学の分野では、熱波や暑熱にさらされる人の健康や耐暑の限界、作業継続許容時間の予測等の研究が行われている。

設置例

通常環境をシミュレートする人工気候室は、大学および研究所に納品実績があり、域外環境シミュレーターは、低温低圧シミュレーター（温度範囲−10〜+50℃、湿度範囲50〜80%RH、圧力範囲大気圧〜高度15000m相当）等の実績がある。

写真1は奈良女子大学に設置されている生活環境シミュレーターであり、より居住性の高い空間作りのための基礎研究および運動生理学、バイオリズムの研究を目的として製作されたものである。

●仕様、性能

温度範囲：−20〜+50℃（調節幅±0.2℃）
湿度範囲：30〜90%RH（調節幅±2%RH）
温度上昇、降下時間：+20℃→−20℃　120分以内
　　+20℃→+50℃　60分以内
風速：0.1〜1.0m/s
照度：0 〜2,000ℓx（蛍光灯）、0 〜300ℓx（白熱灯）
騒音：50dBA以下
換気量：120㎥/H

●構成

試験室：断熱パネル構造
室内寸法：W4500×H2500×D5120mm
空気調和器：断熱パネル構造
冷凍機：全密閉水冷式

計装機器について、**図1**に計装フローを示す。

●特色

層流方式　風による人体への影響の測定には、自然風に近い横風が理想とされている。このため水平層流方式を採用し、さらに精度向上のためハニカム整流板を設置している。ハニカム整流板は格子対辺の約10倍の厚さがあれば整流効果が得られるため、格子を小さくしていけば薄くできコンパクトになるが、小さい格子になるほど高湿時の水滴付着やコスト増の問題が生じてくるので、使用状況に応じて選定する必要がある。本装置には、上記問題点や、試験室寸法とのバランスを考慮し、格子サイズ¼″の中間域のものを使用している。

風速のショートサイクル　窓を開けた場合に入ってくる風が快適性におよぼす影響や、空調時における気流の強弱が居住性に与える影響を研究する目的から、これらを再現するため0.1〜1.0m/sの風速サイクルが最短30秒で行うことができる。風速制御にはインバーターを使用し、プログラマーからの信号により風速を変化させている。

換気対策　低温および低温低湿時の換気は、冷却器に霜付を起こし、連続運転に悪影響をおよぼす。この対策として吸着式除湿機による外気処理装置を装備し、外気を露点温度−32℃まで前処理して空調器に供給することにより、ノンフロストの連続運転を可能としている。

照度コントロール　1日の照度変化による人体への影響を測定するため、0〜2,000ℓxの幅広い照度域を有している。照明器具の特性上0ℓx付近ではリニアな制御が困難なため、0〜300ℓxの白熱灯を装備し、これらを組み合わせることにより、低照度域での制御精度を高めている。

壁面カーテン　壁面ふく射による室内の温度分布の乱れと、金属壁面からの静電気を防止するため、静電防止布によるカーテンを取り付けている。またこれは試験室内の居住性を高めるうえでも有効である。

プログラム運転　温度、湿度、風速、照度が1台のプログラマーで設定できるため、温湿度コントロールのほかに風速変化、照度勾配などのプログラムや、これらを複合したプログラムパターンを組むことができる。またコンピューターと連装し、測定方法の多角化、採取データの解析に利用されている。

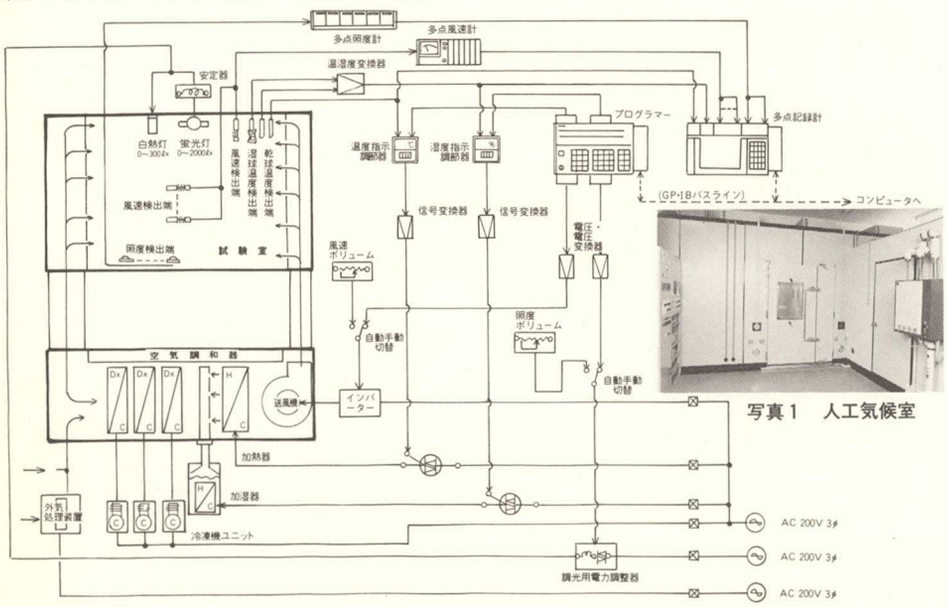


図1　人工気候室計装フロー

写真1　人工気候室

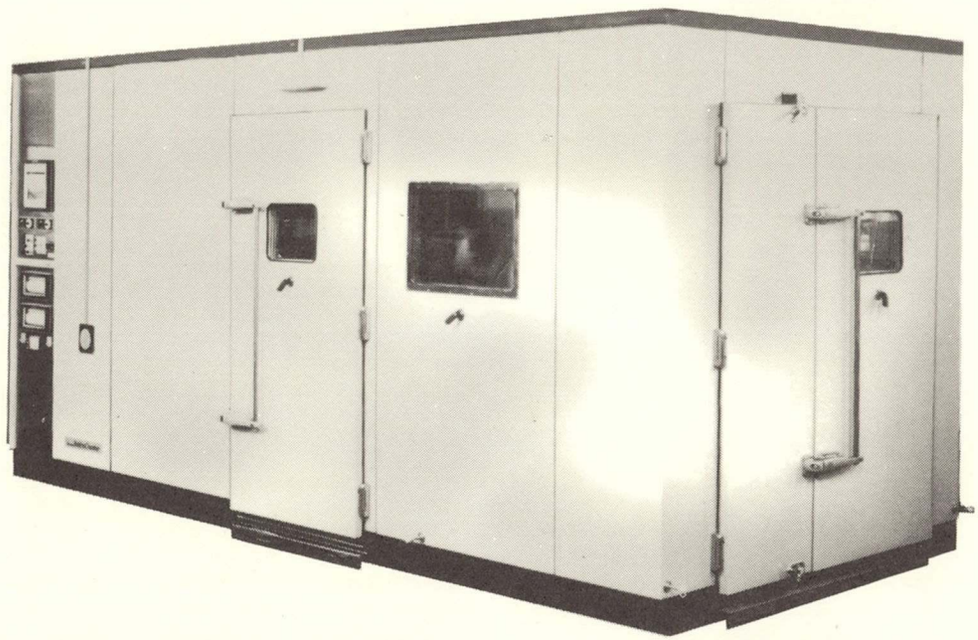
おわりに　人工気候室は、環境条件のシミュレートはもとより、快適な居住性を備え、常時計測監視できることが理想である。しかし快適な居住性は限定されたスペース、および材料等の制約があり、計測監視は、温湿度の範囲、計測機器、実験者のマンパワー等の制約がある。

今後、装置の運用方法、新素材の開発など多分野でのデータが集積され、総括的なデータが生じることが望まれる。

（うえだ　まさかつ、とも　ゆきお
タバイエスペック株式会社環境設備機器本部）

TABAI ESPEC CORP.

大型の供試体や大量の供試体に最適な組立式の人工気象室です。その心臓部ともいえる調温調湿方式に理想のB.T.H.C.システムを採用したのをはじめ、環境試験機器で培った最新技術を数多く導入、各種エージングをはじめ広い分野で多目的に使用され、すでに2,000室以上が活躍しています。使用目的に応じて最適の人工気象室がお選びいただけるよう、床面積、性能、計装などで数多くの標準仕様を設定。標準仕様外の特別施工のご要望にも確かな技術でお応えします。



- ●理想の調温(調湿)方式＝B.T.(H.)C.システムが簡単な操作で極めて精密な温湿度雰囲気をつくりだします。
- ●冷凍システムには高信頼のマルチコンプレッサーシステムを搭載しています。
- ●機械装置とユニットを立体配置してデッドスペースを縮小、有効スペースの拡大をはかっています。
- ●パネルにはすぐれた断熱性と強度を備えたオリジナルパネルを使用しています。

大学、病院、研究室…へ——
多様な分野ですでに
2,000室が活躍しています。

■仕　様

●恒温恒湿室				
型　式	TBE	TBL	TBR	TBRR
温度範囲	−40〜+60℃	−30〜+60℃	−10〜+60℃	+5〜+60℃
湿度範囲	30〜95%R.H.			60〜95%R.H.
内　容　量	2型から10型まで標準で7タイプ			

●恒温室			
型　式	TBF	TBU	TBUU
温度範囲	−40〜+60℃	−30〜+60℃	−10〜+60℃
内　容　量	2型から10型まで標準で7タイプ		

組立式人工気象室
タバイ ビルドインチャンバー

クオリティは言葉を超えて
QUALITY IS MORE THAN A WORD

1985年8月6日
東証二部へ上場

タバイ エスペック株式会社

本　社　大阪市北区天神橋3-5-6 〒530 電話(06)358-4741代表
東京本部　東京都港区虎ノ門5-1-4 〒105 電話(03)459-8305代表
東京営業本部　東京都港区芝大門2-12-8 〒105 電話(03)459-8301代表
営業所　仙台・大宮・日野・東京・蒲田・厚木・名古屋・大阪・神戸
広島・福岡・SINGAPORE・ENGLAND
出張所　札幌・新居浜・熊本
海外関連会社　ESPEC CORP.(AMERICA)
SEXTON ESPEC CORP.(AMERICA)
●お問い合わせは本社・CI推進部まで



Ⓐ▲



Ⓑ▲ Ⓒ▼

第5回大阪都市景観建築賞

主催：大阪府・大阪市・
　　大阪府建築士会
後援：日本建築協会ほか

ポスターデザイン入選（山田　愛）



●大阪府知事賞

Ⓐ豊中市立アクア文化ホール・中央公民館
所在地：豊中市曽根東町36　設計：日建設計

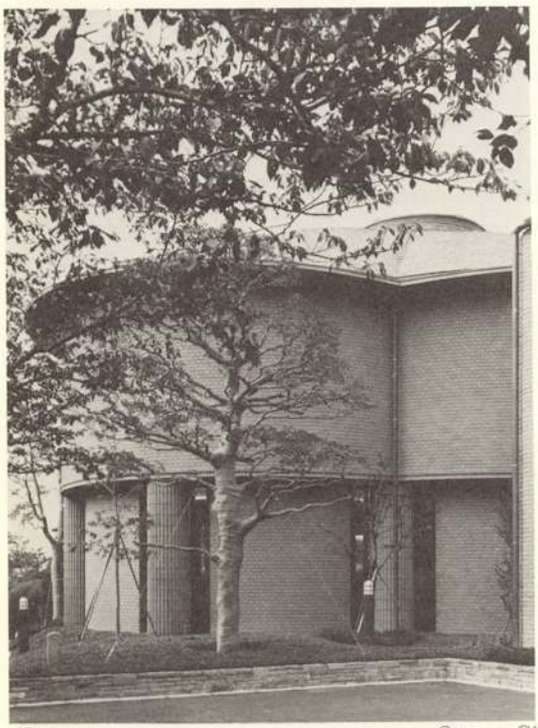
●大阪市長賞

Ⓑ淀川リバーサイドタウンさざなみプラザ
所在地：大阪市大淀区長柄東1丁目・2丁目
設　計：住宅都市・整備公団関西支社ほか

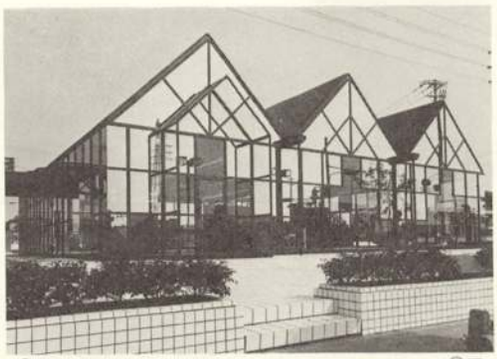
●大阪府建築士会会長賞

Ⓒ電通大阪ビル
所在地：大阪市北区堂島2－4－5
設　計：槇総合計画事務所





Ⓓ▲



Ⓔ▲ Ⓕ▼



Ⓗ▼ Ⓗ′▼



▲Ⓖ





大阪都市景観建築賞奨励賞

Ⓓ阪急学園池田文庫
　設計施工：竹中工務店
Ⓔトヨタカローラ南海第2阪和岸和田営業所
　設計施工：大林組
Ⓕ株式会社二ツ井戸津の清本社屋
　設計：綜合デザイン　施工：西武百貨店関西
Ⓖ株式会社ラッキーコーポレーション本社
　設計：設計事務所ジェネラルドラフティング　施工：松村組
ⒽⒽ′旧西国街道沿萱野三平旧邸付近

第３回京都美観風致賞

京都市では、「伝統を生かし、創造を続けるまち・京都」にふさわしい魅力ある町づくりをすすめるため、「京都美観風致賞」を設けている。今回は応募数84点の中から、５点の受賞作品が決まった。表彰式は12月10日に京都市役所で行われ、受賞作品は12月14日～27日に京都市地下鉄御池駅ギャラリーに展示される。



建築(風致)　**京都橘女子高等学校**(伏見区桃山町伊賀)
風趣に富んだ自然的景観の保全に資する住宅、その他の建築物
設計：地域計画・建築研究所　施工：戸田建設大阪支店

設計：日建設計　施工：西田亀
建築物と調和がとれており、まちの美観の向上に資する屋外広告物
広告(屋外広告物)　**京都銀行本店**(下京区烏丸松原)





建築(伝統的まちなみ)　**京都三井ビルディング**
(下京区四条通烏丸)
伝統的なまちなみ景観および歴史的な景観の維持に資する建築物
設計：久米建築事務所　施工：三井建設・竹中工務店



建築(美観)　**本願寺宗務総合庁舎**(下京区堀川通花屋町)
歴史的建造物等が周辺の市街地景観と一体となって構成されている地域の美観の向上に資する
設計：中村建築設計事務所　施工：フジタ工業大阪支店

設計：日建設計　施工：戸田建設・増田組・藤井組共同企業体、ちきりやガーデン、花豊造園
敷地内に公共的な緑地、広場等の空間を適切に配置し、うるおいのあるまちの形成に資する建築物
造園(緑地・広場)　**伏見信用金庫本店**(伏見区竹田久保町)



第１回みどりの建築賞―兵庫県―

兵庫県は、全県全土公園化構想の推進施策のひとつとして、「みどりの建築賞」を創設し、県下から寄せられた約300の推薦建築物の中から、７件の表彰建築物を決定した。表彰式は去る11月26日に兵庫県公館で行われた。

●

「みどりの建築賞」は、３年以内に兵庫県下で新築または修復された建築物を対象とし、自然環境や植栽を生かした魅力あるもの、まちづくりのかなめとしてふさわしいものを自薦・他薦で募集し、表彰するもの。

●

白鹿の博物館、姫路の美術館のように歴史が現在に生かされていること、出石の静思堂は地方の伝統を生かしていること、シャルレや六甲山の家、司祭の家は意識して自然を設計にとりこんでいること、また日本臓器の研究所は新開拓地にあってランドマークとなっていることで評価されている。



㈱シャルレ本社ビル(神戸市中央区)
設計：美建・設計事務所　施工：竹中工務店



関西テレビ六甲山の家(神戸市灘区)
設計：竹中工務店　施工：竹中工務店



カトリック大阪教区司祭の家(西宮市)
設計：美建・設計事務所　施工：不二建設



㈱白鹿記念酒造博物館(西宮市)
設計：大林組　施工：大林組



日本臓器製薬㈱生物活性科学研究所(社町)
設計：安井建築設計事務所　施工：竹中工務店

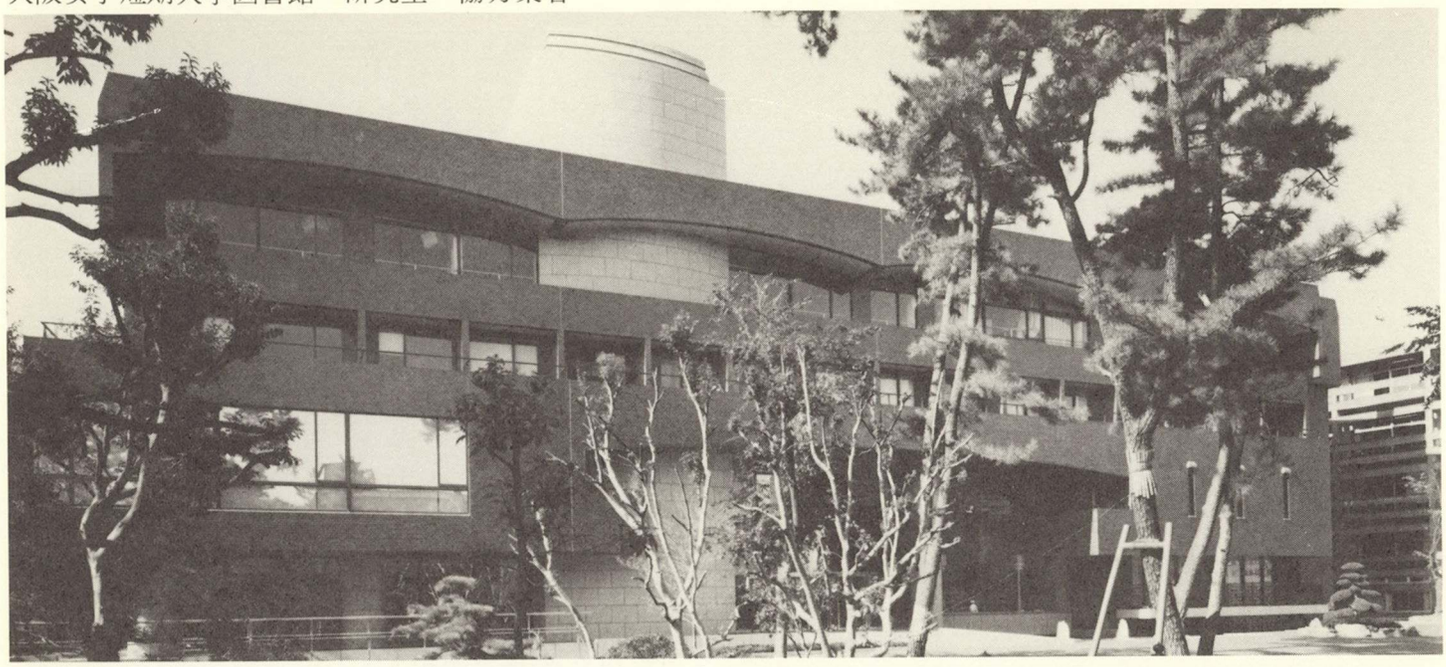


姫路市立美術館(姫路市)
設計：乃村工藝社　施工：鹿島建設



斎藤隆夫記念館 静思堂(出石町)
設計：宮脇檀建築研究室　施工：川鳴・川見・徳綱建設共同企業体

大阪女子短期大学図書館・研究室　協力業者



あなたの街で
お会い
しています



●電気●計装●空調●防災●土木●設計●施工●

電気を美学する。

K栗原工業株式会社

電気

衛生・空調・ＬＰＧ配管 設計施工

西田ホーム設備株式会社

代表取締役 西 田 真 皓

大阪府八尾市大字水越２９９
☎0729－41－8501

GKスチールサッシドアー製造販売・YKKアルミサッシ建具代理店

株式会社合同建材鉄扉製作所

本社・工場　大阪市鶴見区今津南２－６－20
☎06－969－0771㈹　ファ06－969－0775
山陰営業所　島根県出雲市大塚町1021
☎0853－21－1340　ファ0853－24－2620

タイル工事・サッシ工事・大理石工事
各種機械・器具・装置の販売
各種設備工事の斡旋

ヤノシゲ株式会社

大阪市北区西天満６－８－２　ヤノシゲビル
☎06－364－1051㈹

株式会社INAX　特約店
各種メーカー特約販売店
〈タイル・住宅設備機器卸〉

株式会社上埜タイル

本　社　大和高田市築山117－１
☎0745－22－2306㈹
奈良支店　奈良市池田町76－６　奈良県総合卸商業団地
☎0742－61－2022㈹

図書館用書架・移動棚設備
文化財収蔵庫・燻蒸庫設備

株式会社大阪クマヒラ

代表取締役 竹 田 正 巳

本　社　大阪市東区北久太郎町２－55－１
☎06－262－2221㈹
営業所　京滋・神戸・姫路・北陸・和歌山・堺・奈良

世界の建材

株式会社ABC商会

大阪営業所／大阪市淀川区西中島４丁目２番９号　☎06(305)2727㈹
大阪ショールーム／大阪市東区京橋1丁目7番地 OMMビル8F　☎06(943)2831㈹
本　社／東京都千代田区永田町2丁目12番14号　☎03(507)7111㈹
●札幌●盛岡●仙台●宇都宮●高崎●水戸●大宮●千葉●多摩●横浜●静岡
●名古屋●新潟●金沢●京都●大阪●神戸●岡山●広島●高松●福岡●沖縄



日本建築協会

月間の動き

昭和60年10月分

理　事　会

第4回定例理事会
23日　4時～5時　於本会会議室
出席者　佐野、市川正副会長ほか24名
議事　(1)　定時評議員会開催の件
(2)　建築工事実務講習会開催の件
(3)　建築関係団体合同忘年懇親会開催の件
(4)　建築関係9団体合同新年交礼会
(5)　第31回工高生デザインコンクール入選者報告
(6)　第32回青年技術者選衡結果報告
(7)　入退会者承認の件
(8)　創立70周年記念事業企画の件
(9)　報告事項

編　集　委　員　会

第7回作品作風小委員会
2日　6時～8時　於本会会議室
出席者　北村副委員長ほか5名
議事　(1)　掲載状況報告と新建築調査表の選定
(2)　「Gallery」内容報告・検討
(3)　作品月評欄と作品ニュース欄の検討
5月号「防災」(仮称)特集編集幹事会
7日　2時～4時半　於本会会議室
出席者　小川恵三特別幹事ほか3名
議事　「防災」特集の企画
「第32回青年技術者」掲載打合
8日～11日　於本会会議室
出席者　掲載予定者16名
第1回設備分科会
9日　4時～6時　於本会会議室
出席者　遠藤幹事ほか6名
議事　(1)　設備特集の企画について
(2)　「設備の頁」の企画
5月号(予定)特別企画第1回編集幹事会
9日　6時～8時半　於本会会議室
出席者　加藤力氏ほか5名
議事　「公共建築」(仮称)特集の内容について
委員会
17日　4時～5時半　於本会会議室
出席者　井上委員長ほか3名
議事　(1)　10月号「接合ー人体と建築にみるー」、「日建設計創立35周年記念とOBPのあゆみ」特集経過報告
(2)　11月号「第32回青年技術者」、「村野藤吾追悼集」、「日本建築協会東海支部復活25周年記念号」特集経過報告
(3)　12月号「これからの住空間」特集経過報告
(4)　1月号「屋根」特集報告
(5)　2月号特集の企画
(6)　3月号特集の企画
(7)　小委員会、分科会の報告
(8)　来年1～7月号「建築の眼」の新執筆者
(9)　収支状況報告
第7回広告企画小委員会
22日　4時～5時　於本会会議室
出席者　井上委員長ほか6名
議事　(1)　10月号「日建設計創立35周年記念」、「接合ー人体と建築にみる」特集広告収入報告
(2)　11月号「第32回青年技術者」特集報告、「村野藤吾追悼」「日本建築協会東海支部復活25周年」特集広告経過報告
(3)　12月号「屋根」(仮称)特集、「これからの住空間」特集報告
(4)　正月号「新建築・作品」広告企画と「謹賀新年挨拶」広告途中経過報告
(5)　普通広告依頼状況報告
(6)　収支状況報告
2月号「インテリジェントビル」特集編集幹事会
24日　4時～6時　於本会会議室
出席者　斎藤光(竹中工務店)特別幹事、遠藤幹事ほか4名
議事　「インテリジェントビル」特集の具体化
11月号「村野藤吾追悼」特集編集幹事会
24日　11時～2時　於村野・森建築事務所
出席者　村野漾、辻野純徳、出江寛、狩野忠正、水谷穎介ほか
議事　南大阪総会のスケッチ、インタヴュー記事の検討など
第7回投稿欄小委員会
30日　6時～8時　於本会会議室
出席者　中馬副委員長ほか4名
議事　12月号以降の企画及び検討、その他

教　育　委　員　会

第3回工高生教育小委員会
3日　6時～8時　於本会会議室
出席者　崎山副委員長ほか6名
議事　第31回工高生デザインコンクール応募作品の予備審査

建　材　委　員　会

17日　3時半～5時半　於本会会議室
出席者　牧田委員長ほか11名
材料説明：新元旦ルーフ
担当／松本章委員
議事　(1)　今後の検討建材
(2)　今後の「新建材紹介コーナー」予定

工高生デザインコンクール

審査会
12日　2時～6時　於本会会議室
出席者　片倉教育委員長、高口審査委員長ほか17名
応募作品99点を審査、入選作10点を選出。

見　学　会

黄梅庵と伸庵の見学
17日　集合13：50→解散16：15
於堺市の大仙公園
講　師　工学博士　岡田孝男氏(帝塚山学院大学教授)
参加者37名
加古川総合文化センター新築工事の見学会
22日　集合14：00→解散16：40　於加古川市
参加者　20名
建築概要
所在地　加古川市平岡町新在家1224－7
設計・監理　株式会社日建設計大阪本社
施工(建築)　株式会社熊谷組
構造規模　鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造　地下1階、地上2階
工　期　昭和59年4月→昭和60年7月

建　築　ク　ラ　ブ

朝食会
8日　8時半～10時　於大阪グランドホテル
出席者　56名
演題　「金メダル、うらばなし」
講師　田崎真珠京都支店長　半田百合子氏
東京オリンピック女子バレーボールの優勝メンバーである半田百合子さんより、日紡貝塚を主戦力とするチームの喜怒哀楽、大松監督の指導方法とオリンピック優勝など、貴重な体験談を伺った。

建築関係団体合同忘年懇親会

第1回実行委員会
7日　0時半～2時半　於本会会議室
出席者　三品委員長ほか11名
議事　(1)　委員会の設置と共催、協賛団体の確認
(2)　開催日時、場所の決定と収支予算案の検討
(3)　その他
第2回実行委員会
29日　4時～5時　於本会会議室
出席者　三品委員長ほか12名
議事　(1)　進捗状況の報告
(2)　司会者の選定、その他

建築9団体合同新年交礼会

事務局打合会
7日　2時半～3時半　於本会会議室
出席者　共催団体各事務局
議長　(1)　開催要項案の検討
(2)　収支予算案の検討

建築士実態調査委員会
建築士事務所実態調査委員会

25日　3時～5時　於日本建築士会連合会
出席者　和田友一委員長ほか各委員、建設省

建築防災関係法令研究連絡会

28日　2時～4時　於建築家会館
出席者　宍道恒信氏ほか8名
議事　(1)　危険物規制について
(2)　建基法の簡素化に関するアンケート結果
(3)　その他

10月の入会者　(敬称略)

〔団体会員2社〕
㈱日刊建設通信新社関西支社　㈱シルバースター
〔個人会員5名〕
石川康介(近畿大学)　犬飼保介(徳倉建設)　小池康雄(小池組)
芥子剛(和風建築社)　下野直人(竹中工務店)

編集後記メモ

■先月号の「村野藤吾の一断章」の南大阪教会のスケッチですが、現寸大でのせましたので、各位より好評をえております。それはありがたいのですが、刷り上がった印刷物と原図のスケッチとを比べてみますと、やはり、原図の繊細な線のタッチがでておりません。とくに、ブルーインキで細く何度も重ねあわされた線の趣が肉太になっているのはつらいところです。もっと時間をかけて、高級製版技術を駆使しなければ、そのタッチの良さはでないのかも知れません。読者諸兄の心眼にまつばかりです。



■本号は薄くなりました。主として経費の点で、「これからの住空間」の特集を次号に廻すことにしましたので、特集は、第32回目の「青年技術者」だけとなりました。青年技術者といえば、初期の「青年建築家特集」時代の人は、すでに「実年」になっております。実年の実は左右対称でいいといいますが、実際はどうでしょうか。初期「青年建築家」の建築界での、実年としてのめざましい活躍ぶりには敬意を表しますが、全般的に、建築家の職能法がまだ確立されていないし、建築家・技術者の社会的地位もまだまだのようです。沢山の設計団体ができて、つぎつぎと分化していく傾向は時代の流れとはいえ、悪いとはいえませんが、足をひっぱりあいしていては社会的地位は上がりません。もともと新聞などで建築家・設計家を「設計業者」と、業者呼ばわりされている風潮は遺憾だと思います。建築家もふくめた「青年建築技術者」が実年になるまでの今後の活躍を祈ります。そして社会的空間価値を高め、生活空間の造型師として、その職能を貫いてほしいものです。

■新しいシリーズとして、「この人」「ギャラリー」「すまいづくり講座」「書評」などをスタートさせてきましたが、これらに対する会員・読者の感想をおよせ下さい。毎月の特集記事に対するご意見や、希望する特集テーマなどをお知らせ下されば幸いです。とくに若い人たちの声を希望します。

(松井記)

●年間総目次の欄に収録できなかった会告と月報の総目次は、下記に掲載します。

会　告

吹田市文化会館〈メイシアター〉新築工事の見学．建築工事実務講習会広島で開催……2
国立京都国際会館・イベントホール新築工事の見学．監事並びに本部所属評議員の当選．各支部選出評議員の当選．お知らせ・第５回京大建築同人展－５月に開催－……3
定時評議員会決議お知らせ……4
北野阪急ビル新築工事の見学．オーク・ヴィレッジの人びとを囲んで－その２－．通常総会開催通知．会員の受賞．西沢文隆・芸術院賞受賞と祝賀会．寄附金の受領．お知らせ－快適環境府民会議．「第14回ＣＧフォーラム」IN　OSAKA……5
昭和60年度日本建築協会役員会務分掌．日本建築協会支部長．日本建築協会評議員．日本建築協会特別委員会．日本建築協会常設委員会．岡田孝男先生米寿を祝う会(月報)……6
大阪国際見本市新会場「インテックス大阪」を見る．都ホテル大阪新築工事見学会．青年技術者のみなさまへ．工高生デザインコンクール募集規定．通常総会決議報告．会員の受賞．昭和59年度決算報告．昭和59年度事業報告書……7
守口都市計画河原地区第一種市街地再開発事業の見学．建築工事実務講習会(神戸開催)．黄梅庵と伸庵の見学．浦辺鎮太郎氏の叙勲を祝う会．新幹線大阪～東京乗車券の割引販売．〈プロのノウハウシリーズ〉『空調設備のトラブル50』『衛生設備のトラブル50』発行……8
昭和60年度・茶室見学会黄梅庵と伸庵の見学．加古川総合文化センター新築工事の見学会……9
目神山の家々とカトリック大阪教区を訪ねて……石井修氏とともに．済生会中津病院の見学．「照明と造形」展－岡幸男の世界－．'85建築関係団体合同忘年懇親会．「空調設備のトラブル50」「衛生設備のトラブル50」発行……10
「声屋文化村」－その歴史と意義(見学と講演会)．会員の受賞．青年技術者特集は12月号掲載へ……11
大阪市庁舎新築工事(第２期)見学会(その２)．第31回工高生デザインコンクール入選者発表．「火災安全学入門」発行……12

月　報　(昭和59年11月～昭和60年10月)

企画：日本建築協会

出火・延焼パターンと人間の行動法則から安全性を探る

火災安全学入門

ビル・ホテル・デパートの事例から学ぶ

四六・224頁・定価1500円　岡田光正 著

■その時，防災設備は役立たなかった．真の安全設計とは何かを問う
建物が炎に包まれ，人々が悲鳴をあげて逃げまどった時，厳しい消防法規に従って設けられた高価な防災設備がまるで役に立たなかったことが意外に多い．何故作動しなかったのか，人命を奪うに到った要因は何か．多数の事例をドキュメントタッチで追跡し，大惨事を招いた原因を明らかにする．厳しい法規を満たしても安全が保障されるわけではない．設備に頼りすぎない本当の安全設計とは何かを問う意欲作．

●火災事例（一部）
- ビル　アンドラウスビル――一本の火柱となって燃えた超高層ビル
  ジョエルマビル――179名という大量死をまねいたビル火災
- デパート　大洋デパート――全館ワンルームの危険性
  千日デパート――最大の死亡者数を出した雑居ビル
- ホテル　ホテル・ニュージャパン――寝タバコから出火して33名死亡
- 旅　館　池之坊満月城――迷路のようなマンモス旅館

●――最先端のノウハウをわかりやすく解説　プロのノウハウ　ポイントをおさえたコンパクト編集／四六判・２色刷――●

TQCから見た建設業　問題解決の決め手
豊富な事例によるわかりやすい手引．荒木睦彦著・192頁・定価1600円

建物の値打ちの高め方　ビル・マンションの新しい評価法
的確でわかりやすい建物の評価法．　小林清周著・208頁・定価1700円

軀体工事監理のチェックポイント100
各工程の盲点を簡潔・明快に解説した．須賀好富著・224頁・定価1800円

空調設備のトラブル50　建築に携わる人へのヒント
トラブル解消のトラの巻．　建築設備トラブル研究会著・224頁・定価1800円

パソコン会計術　設計事務所編
経営合理化を図る即実戦型の手引書．西部明郎著・224頁・定価1800円

衛生設備のトラブル50　建築に携わる人へのヒント
トラブル解消のヒント．　建築設備トラブル研究会著・224頁・定価1800円

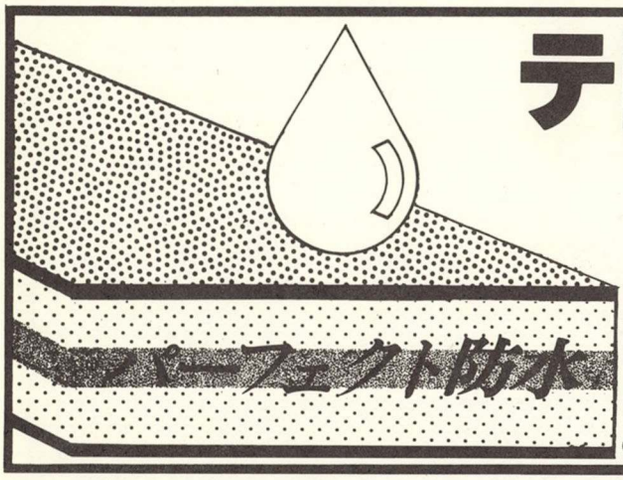
〈目録進呈〉　学芸出版社　〒600　京都市下京区木津屋橋通西洞院東入　TEL 075(343)0811

室谷

内装不燃材

室谷商事株式会社

本社　神戸市中央区北長狭通4丁目2番4号(英和ビル)
電話　神戸(331) 0881～3
支店　大阪市北区西天満2丁目6番8号(堂ビル5階)
電話　大阪(364) 2031～4
倉庫　神戸市東灘区御影石町4丁目(電話811-3610)



テトカッパー防水層

防水専業の研究・経験から生れたすくない資源のパーフェクトな防水層です。
この防水層は(一層防水)施工するだけで、防水は完璧です。
温度変化に伸びがなく、柔軟性に富み、耐酸、耐薬品性に優れ、腐蝕しません。

カッパー防水帯　コーバータイト　新工法
オクロン防水帯　プレノテクト吹付工法

●お申込次第カタログ進呈

奥山化工業株式會社

本　社	東京都中央区銀座8—4—9	電話03 (571) 2703
大阪事務所	大阪市淀川区東三国6—1—41	電話06 (391)1081-2
埼玉営業所	埼玉県桶川市東1—3—30	電話0487(74)2845-6
厚木出張所	神奈川県厚木市金田259	電話0462 (21) 1761
名古屋出張所	名古屋市南区若草町33	電話052 (811) 3660
九州出張所	佐賀県佐賀郡諸富町大字諸富津450	電話0952 (47) 2945

防火・防煙から避難装置まで
建築防災の総合メーカー

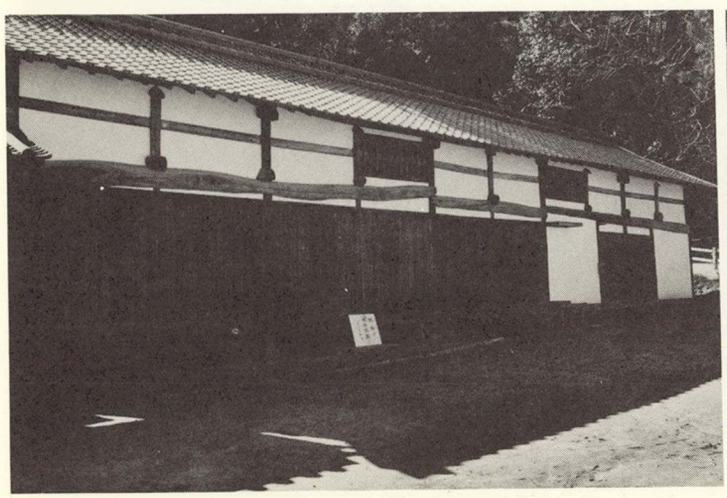
豊かな経験
最新の技術

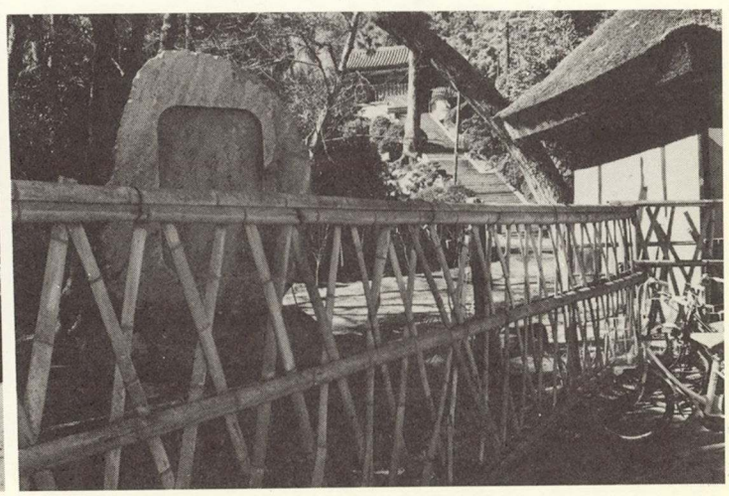
東洋シヤッター

東洋シヤッター株式会社

本社：大阪市東区両替町1—12 日生ビル　☎ (943) 6571代表

東京・横浜・盛岡・仙台・水戸・静岡・岡崎・名古屋・富山・大津・京都・神戸・広島・高松・福岡他全国主要都市





空気調和・給排水・衛生・防災設備　設計・施工

株式会社 朝日工業社

本　社　東京都港区浜松町1-25-7　電話（434）6171(大代)
大阪支社　大阪市淀川区加島1-58-59　電話（302）2271(代)
支　店　北海道・東北・名古屋・中国・九州
営業所　釧路・函館・盛岡・横浜・静岡・京都・神戸

空気調和・衛生設備 設計施工

株式会社 三晃空調

本　社　大阪市北区西天満3丁目13番20号　電話 06－363－1371
東京本店　東京都新宿区西新宿　新宿住友ビル　電話 03－344－1911
大阪本店　大阪市北区西天満3丁目13番20号　電話 06－363－1371
支　店　仙台市大町2丁目2番10号　電話0222－61－3002
名古屋市中村区名駅南2丁目14番19号　電話052－581－8571
広島市中区紙屋町1丁目2番22号　電話082－247－4535
福岡市中央区大名2丁目4番22号　電話092－761－3795
出張所　青森・秋田・宇都宮・千葉・横浜・福井・京都・神戸・松江・高松・下関・熊本・鹿児島・沖縄

空調・衛生
防災・汚水処理　設計施工

株式会社 大阪城口研究所

取締役社長　城口庸平

大阪市北区角田町2番15号　電話 大阪372局7151(代)
京都市東山区大和大路正面上ル　電話 京都561局4944(代)
神戸市中央区下山手通6－2－8　電話 神戸341局5892

cleanair
一年中 秋のすがすがしさ！

創業1901
須賀工業株式会社
大阪市西区土佐堀1丁目2番30号 TEL.06－441－5171(大代表) 〒550

電気・空調・衛生・防災・産業廃水設備
設　計　施　工

大阪電気暖房株式会社

本店・大阪本社　大阪市西区江戸堀1丁目9番25号　〒550 電話(06)441-8231(大代)
東京本社　東京都中央区銀座2丁目2番17号　〒104 電話(03)535-5251(大代)
支　社　名古屋・福岡
支　店　札幌・仙台・新潟・大宮・千葉・横浜・金沢・天理・岡山・広島・高松・熊本
営業所　帯広・函館・青森・秋田・盛岡・前橋・長野・静岡・豊田・津・富山・福井・京都・神戸・徳山・松山・高知・北九州・鹿児島・那覇
出張所　旭川・福島・松江・徳島・長崎・宮崎
海外支店　シンガポール・ホンコン・スリランカ

空調衛生・冷凍冷蔵・地盤凍結
よりよき環境へ技術で挑む

株式会社精研

本　社　大阪市南区瓦屋町2丁目11番16号（オートセンタービル1,2階）
郵便番号542　電話 大阪(06) 768－5031代表
メンテナンス部　電話 大阪（06）768－1655 1代表
東京支店　東京都千代田区九段南2丁目2番5号（九段ビル2～4階）
郵便番号102　電話 東京(03) 262－3241代表

■給排水衛生　■冷暖房
■空気調和設備　■その他管工事一切の設計・施工

斎久工業株式会社

本　社　東京都千代田区大手町2-6-2（日本ビル）
電話 03-(270)-7411(代)
大阪支社　大阪市北区中之島4-2-38　電話 06-(443)5041(代)
支　店　札幌・岡山
営業所　仙台・千葉・横浜・名古屋・金沢・四国・広島・福岡
出張所　福井・倉敷・松山・宇都宮・静岡・苫小牧

商品は空気です。

熱と空気のエンジニア
株式会社
大気社

●営業種目
空気調和設備　給排水衛生設備　塗装設備　公害防止関連設備の設計・製作・施工

本社・東京支店　東京都新宿区西新宿2-6-1　☎03－344－1851(大代)　大阪支店☎06－448－5851(代)
名古屋支店☎052－211－1535(代)　九州支店☎092－431－2147　営業所：札幌・仙台・横浜・京都
神戸・広島　出張所：新潟・金沢・大宮・静岡・豊田・岡山・松山・熊本・鹿児島・沖縄・バンコク

空気調和設備　環境衛生施設
給排水・衛生水道　荷役運搬機械
電気設備　化学鉱山機械
厨房

三機工業株式会社

取締役社長　玉置純治郎
大阪支店長　杉浦敏郎

大阪市東区北浜2丁目22番地　電話 大阪(202) 代表3071
本　店　東京・日比谷・三信ビル
支　店　名古屋・九州・北海道・中国・東北・北陸・四国・シンガポール
営業所　横浜・静岡・豊田・岡山・金沢・新潟・香港

空気調和　搬送機設備
給排水衛生　設計施工

第一工業株式会社
大阪支店

大阪支店　〒530　大阪市北区西天満3丁目6番14号
電話　06－364－6661(代表)
本　社　〒100　東京都千代田区丸の内3丁目3番1号
電話　03－211－8511(代表)

空気調和設備
衛生設備　設計施工

三建設備工業株式會社

大阪支店　大阪市北区紅梅町3番5号　電話（352）1131（代）
本　社　東京都中央区日本橋蠣殻町1-35-8　電話（667）3431（大代）
支　社　名古屋・仙台・札幌・広島・福岡・金沢・新潟・横浜

ガス設備の設計・施工のご相談は
大阪ガス指定工事会社・大阪ガス住設機器特約店

大晃設備株式会社

本社：設備部　大阪市北区西天満5-11-12　電 06－313－1846
大阪営業所
枚方営業所　枚方市甲斐田東町9－3　電0720－49－2128

MODAIR
空気調和設備
換気・除塵設備 設計施工
東洋熱工業株式会社大阪支店
大阪市西区靭本町3－1－27　TEL(443) 8071
本社　東京都中央区京橋2丁目9　TEL(562) 1351
支店　名古屋・福岡

空調・衛生・防災設備　設計並施工
日本管工業株式会社
本社及京都支店　京都市南区西九条豊田町20番地の1
電話(681) 5101～5・夜間専用(691) 1045
大阪支店　大阪市北区天満1-5-20　電話(06)352—3501(代)
三重支店　津市栄町2—111　電話(0592)26—3610(代)
四日市営業所　四日市市西末広町　電話(0593)53—7431(代)
滋賀営業所　大津市中央2丁目4-28　電話(0775)22—9738(代)

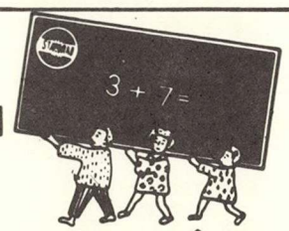
給・排水・衛生・消火・暖冷房設備
株式会社 西原衛生工業所大阪店
大阪市大淀区中津6丁目8番4号　電話大阪(458)3628番
支店・営業所　福岡・京都・天理・川西

Carrier
冷暖房は CARRIER キャリア
東洋キャリア工業(株)デストビューター関西地区
日本冷熱工産株式会社
本社及大阪営業所　吹田市豊津町40番38号
電話大阪(384)1201～7

暖・冷房・空気温湿度調整装置
設計施工
高砂熱学
大阪支店　大阪市北区芝田1丁目4-8(北阪急ビル9階)
電話　大阪(372)2511　(代表)
本社　東京都千代田区神田駿河台4丁目2番地

営業種目
空気調和・衛生設備工事・設計・施工
平山工業株式会社
大阪市西区江戸堀1丁目22番7号
☎06—441—1994・443—0331

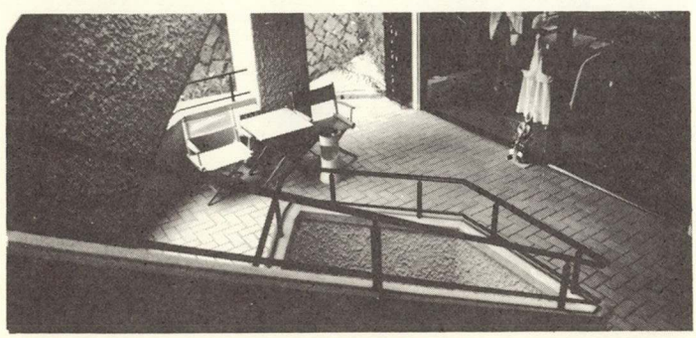
"屋根改修工事には府板ルーフ66を"
通産大臣認可　全日本板金工業組合連合会　大阪支部
建設大臣認可　社団法人日本建築板金協会　大阪支部
知事認可　大阪府板金工業組合
理事長　福本大元
〒530 大阪市北区西天満4丁目2番4号　電話 06—364—3774(代)

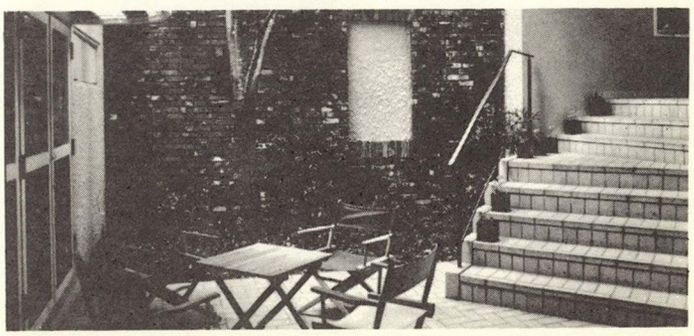


Standard Board&Slate
フタバ工業
〒547　大阪市平野区加美北3－4－5　TEL 大阪06(792)5858(代)

白あり
木材保存のトップメーカー
サンヨー
住まいのガン細胞、しろあり公害を未然に防ぎましょう。
◉シロアリ予防・駆除・施工(10ヶ年保証付)
◉製造販売　サンプレザー(予防剤認定)
サンソイル(土壌処理剤)
PGスケヤー(加圧注入防腐木材・土台・大臣用)
山陽木材防腐株式会社
大阪営業所　〒541 大阪市東区北浜3丁目7信愛ビル　☎06-231-6406
化成品部　〒101 東京都千代田区神田須田町1-26 芝信神田ビル　☎03-254-0831

活字のない印刷
日本写植印刷株式会社
代表取締役　神田都義
本社　〒545 大阪市阿倍野区阪南町7-5-30　☎06(606)1111代
日本写植センター　〒892 鹿児島市名山町4-7 三宝ビル　☎0992(26)4371
津山写植センター　〒708 津山市大手町8番5号 模範店会館　☎08682(4)1771
沖縄写植センター　〒900 南風原村兼城 沖縄印刷団地　☎0988(55)6100





電気・計装工事 設計施工

栗原工業株式会社

取締役社長 栗 原 信 英

大阪市北区角田町1-1 東阪急ビル TEL06-313-1101
支 店 東 京・名 古 屋・舞 鶴・京 都・天 理
大 阪 南・神 戸・広 島・四 国・九 州

電気設備 設計施工

朝陽電気株式会社

代表取締役 山 本 貴 士

本 社 大阪市北区中之島3－2－4 朝日ビル TEL 大阪06 (385)1361(代)
大阪営業所 TEL 大阪06(385)1361(代) 京都営業所 TEL 京都075(311)1185(代)
東京営業所 TEL 東京03(574) 0 6 6 5 福岡出張所 TEL 福岡092(771) 6 1 6 8

電気工事設計施工

株式会社 三 興 社

代表取締役 土 井 敏 裕

本 社 大阪市北区西天満2丁目6－8(堂ビル7階)
電 話 (361) 3 6 7 1 (代)
支 店 東京都中央区日本橋箱崎町20番5号
電 話 (671) 1 4 7 8 (代)
出張所 川 崎・相 模 原・堺・滋 賀

電気設備工事設計施工

東光電気工事株式会社
大 阪 支 社

大阪支社長 横 田 幸 一

大阪市東区高麗橋五丁目二八番地 電話大阪 (202) 0325～9番
本 社 東京都千代田区西神田1丁目4番5号
支 社 札 幌・仙 台・丸 ノ 内・名 古 屋・福 岡
営業所・出張所 全国主要都市2ヶ所

限りなきクリーンに挑戦する!!
電気設備・クリーンルーム・冷暖房設備
給排水衛生設備・計装制御設備・立体自動倉庫
エネルギー集中監視システム・回転式自転車置場
設 計 施 工

三宝電機株式会社

取締役社長 嘉 納 伝 三

本 社 〒530 大阪市北区西天満2－6－8(堂ビル) TEL 06(364) 1 4 7 1
TELEX 523－3 2 8 7
東京支店 〒105 東京都港区新橋2-16(ニュー新橋ビル) TEL 03(504) 0 2 3 1
TELEX 222－6 7 2 4
名古屋支店 〒462 名古屋市北区金城三丁目12－14 TEL 052(991) 5 1 3 1
神戸支店 〒657 神戸市灘区岩屋中町1-2-9(エビスビル) TEL 078(881) 5 5 7 1

電気・計装・空調工事 設計施工

ヤマト電気エンジニアリング株式会社

取締役社長 山 本 永 造

本 社 大阪市北区西天満5丁目1番3号
TEL 06—364—3056 (代)
支 店 東京・神戸・広島・岡山
事業所 名古屋・岡山・札幌・苫小牧・浜松・滋賀
京都・高砂・三原・徳山・松山・新居浜・福岡・沖縄

総合設備工事《設計・施工》
建築・電気・通信・送電線・プラント・計装・空調・土木

住友電設株式会社

取締役会長 小 林 四 郎
取締役社長 代 谷 正 元

本社 大阪市福島区福島7—22—8 Tel 06-452-1151(大代)
東京 東京都港区芝2－2－17 Tel 03-454-7311(大代)
支社 福岡・広島・名古屋・神戸・京都

内外産建築用大理石 テラゾーブロック
花崗岩・其ノ他石材 テラゾータイル
ネオパリエ 各種カラー平板

株式会社 旭大理石工作所

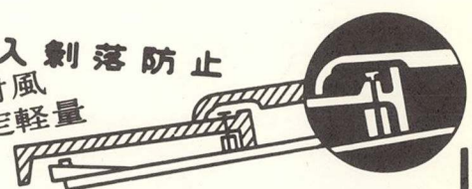
本社工場 〒535 大阪市旭区中宮1丁目10番9号 電話(06)954-6661代表
京都工場 〒610-03 京都府綴喜郡田辺町大住 電話(07746)2-0374
岡山工場 〒709-04 岡山県和気郡和気町大字原 電話(08699)3-1365

奉仕感謝の店
タイル工事施工

株式会社 川岸窯業商店

本 社 〒550 大阪市西区西本町1—13—33
電話 大阪 06(532)代0461 〒550
天理営業所 天 理 市 丹 波 市 新 町 50

雨水浸入剝落防止
耐震耐風
安定軽量



ナニワ緩勾配瓦
3寸緩勾最適軽量水止付(空葺)瓦

ナニワ瓦株式会社
大阪市浪速区難波中一—三—一八
TEL 〇六—六四一—五〇六五

特殊壁装材製造販売　和室に最適
●聚楽壁紙●ホクシノン(無機質壁紙)
(株)ホクシンクロス
〒583 大阪府羽曳野市島泉８－173－1
TEL(0729)39－3610
工場　〒580　大阪府松原市三宅中8丁目1番9号
第一　〒639-11奈良県大和郡山市小泉町2744
第二　〒597　大阪府貝塚市王子５０１

岡田ペーパー株式会社
OPCo
大阪市西区北堀江２丁目５番20号
ＴＥＬ　06－531－4601(代)
06－541－2305(代)
フロアーサンディングシステム関連商品
研磨材料　＆　研磨機器
布紙ペーパー　＆　ジスクペーパー

営業種目
●防　水　工　事　塗布防水・シート防水・モルタル防水
●樹脂注入接着工法　各種樹脂注入接着補修工事
●亀裂補修工事　各種樹脂注入・充填・コーキング
●シーリング工事　シリコン・チオコール・ウレタン・アクリル
●吹　付　工　事　アクリル・リシン・弾性タイル・その他
◇建　設　業　許　可　大阪府知事許可（般－53）第51225号
◇日本シーリング工事業協会々員
大阪市北区末広町３－２１
星和地所扇町ビル201Ｓ
TEL 06(315)0701
(株)特殊技研

建設業界をアシストする
ポゾリス
■コンクリート用混和剤　■無収縮グラウト材
■鉄筋コンクリート用防せい剤　■工業用特殊床材
製造元　日曹マスタービルダーズ株式会社
販売元　ポゾリス物産株式会社
本　社／東京都港区六本木３－16－26　☎03-582-8811
大阪営業所／大阪市東区北浜３－７　☎06-202-3294

デンカCSA　デンカセメント
セキサンパイル(S M.AC.PC.RC)
カネライトフォーム.ALC.鋼材
建築材料一式
浜宗産業株式会社
代表取締役 濱岡　浩
本　社　〒629-31 京都府竹野郡網野町字網野
ＴＥＬ　(07727)2－２２２０(代)
舞鶴営業所　〒624　舞鶴市福来１６０-1
ＴＥＬ　(0773) 76－0133(代)

省エネルギー時代の断熱用シート防水材
日立バイナリーシートP
日立バイナリーシートPは，日立防水シートに発泡ポリエチレンを独自の貼り合わせ技術で積層した，二重構造の断熱兼用二重防水シートです。
日立電線株式會社　本社 東京都千代田区丸の内2丁目1番2号(千代田ビル)

デンカCSAファミリー製品
●デンカCSA……コンクリートのひびわれ防止に
(膨張性混和材)
●デンカタスコン……鉄骨ベース、逆打部の充填モルタルに
(グラウト用無収縮材)
●デンカキューテックス……コンクリート軀体の漏水補修に
(止水・補修用急硬セメント)
●デンカES……地盤補強用薬液注入
(土質安定用急硬材)
●デンカΣ1000……コンクリートパイルの早期出荷と
ハイモメント製造用に
(製品用超高度混和材)
電気化学工業株式会社
近畿地区販売店
金森藤平商事株式会社
TEL 大阪（０６）３３２－６８６１
TEL 東京（０３）２７２－８５０１
小浦産業株式会社
TEL 大阪（０６）４４３－６１８１
光洋物産株式会社
TEL 大阪（０６）２５２－６０００
株式会社トーゴー／本社
TEL 滋賀・守山（０７７５）８３－２３８１

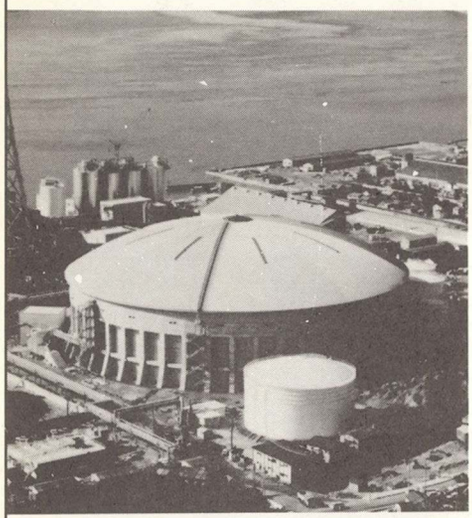
特　　許・耐酸被覆鋼板
耐久建築屋根・外壁材料

オリエンタルメタル

半世紀の実績が誇る技術とアフターケアー！

長尺物・色彩豊富・責任施工

品　種・オリエンタルカラースーパーメタル(CSPM)
・オリエンタルスチールライト(ＳＴＬ)
・オリエンタルメタル(ＯＰＭ)



電発竹原火力石炭庫屋根に採用

波板規格　S小波・S大波・V波・ボックス波・Wジャンボ波・Vデッキ
SVジャンボ波・其の他

用　途　平板・波板・棟包・雨押類・谷樋・竪樋・軒樋
各種換気装置〔モニター・ベンチレーター・ムーバー・エキゾスター(強制)〕
ホーンタイト(防音壁)・其の他

※ カタログを御請求下さい

オリエンタルメタル製造株式会社

大阪本社　〒660　尼崎市昭和南通り３－26 松本ビル　電話大阪(06)412－5131(代)
営業部　〒660　尼崎市昭和南通り３－26 松本ビル　電話大阪(06)412－5131(代)
支店及工場　大阪・九州・名古屋・広島・東条・刈谷
姫路(東洋建材工業．株)
東京本社及工場　〒335　蕨市塚越５丁目６番32号　電話 蕨(0484)42－3115(代)
支店及工場　東北

BE 建築設備 月刊

電気・空調・衛生など各種設備分野の記事が１冊の雑誌に！

都市＋建築＋設備＋機器＋材料を
総合するユニークな専門誌



～充実した実務家のための内容～

■視点・随筆　業界，学会，社会，文化について，学識経験者の見解を発表
■新建築・新設備　注目すべき建物の建築と設備を紹介
■特　集　業界，社会のニーズにこたえる諸テーマをとらえて，必要知識を紹介
■講　座　建築，建築設備，機器，材料に関連し実務上必要とする基礎知識を連載
■特別講座　業界，社会のニーズにこたえ，時代的テーマに関し実務上必要とする知識を連載
■ニュース　国内・海外ニュース，機器・文献ニュース
■会社だより，研究所だより　その他

雑誌B5判・100頁・定価1000円——申込次第見本送付

社団法人　建築設備綜合協会　〒103 東京都中央区日本橋本町4-12(ミマツビル)☎03(668)4059・4052



四季おりおり。

春夏秋冬。日本ほど季節にきわだった美しさのある国はありません。
そこで暮らす私たちは、自然との調和をとても大事にしています。
三和は、快適な居住環境づくりの中に、さまざまな工夫をこらしています。
シヤッターとブラインドの両方の機能を兼ね備えた「スカイトーン」。
窓のイメージが大きく変わります。



- 窓を開けずに室内操作
- 採光、換気が自由自在
- 防犯・防風雨・遮音・遮熱機能
- 戸袋スペースが不要
- アルミの強さ・美しさ
- スイスの先進技術を導入

三和のブラインドシヤッター
スカイトーン

三和シヤッター

三和シヤッター工業株式会社
本社／〒160 東京都新宿区西新宿2-1-1
（新宿三井ビル44階） ☎03(346)3011(代表)

建築と社会　第66轉第12号
昭和60年12月25日発行（毎月1回25日発行）　昭和24年3月19日第3種郵便物認可
社団法人　日本建築協会　〒530　大阪市北区梅田1-の1の3の2100　電話大阪06(348)0635
（表紙デザイン・吉引顕久）
振替口座大阪1-三九九七五番
正会員の購読料は会費に含めて徴収
定価九五〇円（送料共）



気にしないで、「土足さん」。

靴底の汚れと水をカットする
センイ床タイルの極太タイプ(50cm角)

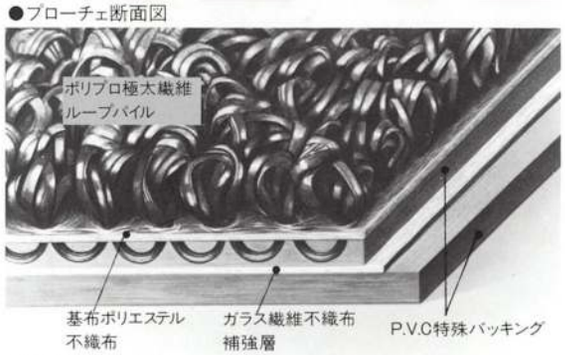
汚れた靴底は、玄関からエレベーターホールや階段への動線に集中します。もし、ここで汚れをカットしてプールできたら建物全体の床は、もっと容易に"クリーン"を保てます。こんな願いを解決するのが、50cm角センイ床タイルのプローチェです。タジマならではのバッキング技術が極太繊維をしっかり支えている、キープクリーンへの新提案です。

用途

- ●オフィス・庁舎・病院・店舗・ホテルなど、あらゆるビルの玄関、エレベーターホール。
- ●スポーツ・レジャー施設のパブリックスペース。

タジマ プローチェ

●プローチェ断面図



●仕様　パイル/BCF ポリプロピレン100%（極太単糸）
バッキング/P.V.C 特殊コンパウンド＋ガラス繊維不織布（積層）
寸法／500.0×500.0mm　全厚／9.5mm　色数/5色
設計価格／9,900円/㎡（材工共300㎡以上）

特徴

- ●強じんな極太パイルが靴底の土砂を払い落とし、パイルの中に沈ませて表面をいつもきれいに見せます。
- ●パイルの土砂は、電気掃除機で容易に吸いとれます。
- ●コーヒー、コーラなどの汚れも水洗いで簡単に落とせます。
- ●少しの勾配と排水口さえあれば、マンションなどの外廊下にも大丈夫。乾湿が繰り返えされてもガラス繊維で補強された塩ビバッキング層は伸び縮みがありません。
- ●耐久性、褪色性、制電性に優れています。

床の光は心の光
TAJIMA

見本帳をお求め下さい。
株式会社　タジマ　東京営業所
〒101東京都千代田区岩本町3-11-13☎03(866)6101

●大阪☎ 06(441)5951　●仙台☎0222(22)6413　●多摩☎0425(27)8132　●北陸☎0762(31)5741　●名古屋☎052(571)6361　●高松☎0878(62)5285
●札幌☎011(231)8261　●北関東☎0486(51)9721　●横浜☎045(681)4835　●長野☎0263(27)1841　●神戸☎078(232)0132　●福岡☎092(712)9141
●盛岡☎0196(22)3532　●東関東☎0472(48)0635　●新潟☎0252(65)0261　●静岡☎0542(81)8931　●広島☎082(246)9436　●鹿児島☎0992(51)6556